

富岡町 住民意向調査 報告書

令和7年3月

復興庁
福島県
富岡町

富岡町 住民意向調査

報 告 書

目 次

I 調査の概要	1
1-1 調査目的	3
1-2 調査内容	3
1-3 調査設計	3
1-4 回収結果	3
1-5 報告書の見方	3
II 調査結果（主要項目）	5
2-1 世帯の属性・状況	7
2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）（問 6（1））	7
2-1-2 現在の職業（就業形態）（問 11（1））	7
2-1-3 世帯人数（問 4・問 8）	8
2-1-4 現在の居住地域（問 7）	8
2-1-5 震災発生当時の住居形態（問 5）	9
2-1-6 現在の住居形態（問 9）	9
2-1-7 世帯の分散状況（問 10）	10
2-2 調査結果	11
2-2-1 富岡町への帰還意向（問 12）	11
2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由（問 13）	14
2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること （問 14）	15
2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族（問 15）	16
2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し（問 16）	16
2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態（問 18）	17
2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（問 19）	18
2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に 必要な施策（問 20）	19
2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（問 22）	20
2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、 帰還しない理由（問 21・問 24）	21

Ⅲ 調査結果（全項目）	23
3-1 回答記入者の属性	25
3-1-1 性別	25
3-1-2 年齢	25
3-2 東日本大震災発生時の世帯の状況	26
3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区	26
3-2-2 震災発生当時の世帯構成・人数	27
3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態	28
3-2-4 震災発生当時の職業（就業形態）	29
3-2-5 震災発生当時の業種	30
3-2-6 震災発生当時の勤務先の場所	31
3-3 現在の世帯の状況	32
3-3-1 現在の居住地域	32
3-3-2 現在の世帯構成・人数	33
3-3-3 現在の住居形態	34
3-3-4 世帯の分散状況	35
3-3-5 世帯が分散して住まざるを得なかった理由	36
3-3-6 現在の職業（就業形態）	38
3-3-7 現在の業種	39
3-4 将来に関する世帯の意向	40
3-4-1 富岡町への帰還意向	40
3-4-2 富岡町への帰還を決めた理由	44
3-4-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること	46
3-4-4 防犯体制で強化してほしいもの	48
3-4-5 生涯学習機会で充実させてほしいもの	50
3-4-6 就業機会の創出として希望する支援施策	52
3-4-7 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの	54
3-4-8 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科	56
3-4-9 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設	58
3-4-10 保育・教育環境として希望する支援や施設設備	60
3-4-11 富岡町へ帰還する場合の家族	62
3-4-12 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し	64
3-4-13 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所	64
3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種	65
3-4-15 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種	65
3-4-16 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態	66

3-4-17	富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態	66
3-4-18	富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由	67
3-4-19	富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅	67
3-4-20	富岡町へ帰還する場合に必要な施策	68
3-4-21	富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策	70
3-4-22	富岡町への帰還の判断がつかない理由	72
3-4-23	富岡町への帰還を判断するために必要なこと	74
3-4-24	富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種	76
3-4-25	富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所	76
3-4-26	富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態	77
3-4-27	富岡町との「つながり」を保ちたいか 〔まだ帰還の判断がつかない方〕	78
3-4-28	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔まだ帰還の判断がつかない方〕	80
3-4-29	富岡町に帰還できない・帰還しない理由	81
3-4-30	富岡町との「つながり」を保ちたいか 〔帰還できない方、帰還しない方〕	83
3-4-31	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔帰還できない方、帰還しない方〕	85
3-4-32	富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域	86
3-4-33	富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する 住居形態	86
3-4-34	富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするため に必要な施策	87
3-5	復興公営住宅についての世帯の意見	89
3-5-1	福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向	89
3-5-2	福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期	91
3-5-3	福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村	91
3-6	訪問頻度・情報入手についての世帯の意見	92
3-6-1	富岡町に訪れる頻度	92
3-6-2	富岡町に関する情報の入手経路	94
3-6-3	活用しているツールの満足度	95
3-6-4	行政からの情報で強い関心があるもの	96
3-7	意見・要望	97
3-7-1	意見に係る記入内容の分類結果	98
3-7-2	生活について	99
3-7-3	震災発生前の居住地について	100

3-7-4	賠償について	101
3-7-5	帰還について	102
3-7-6	避難期間中及び将来の住宅について	104
3-7-7	除染について	105
3-7-8	復旧・復興について	106
3-7-9	原発の安全性について	108
3-7-10	原発事故に対する対応について	109
3-7-11	その他	110
IV	参考資料	111
4-1	使用調査票	113

I 調査の概要

1-1 調査目的

本調査は、東京電力福島第一原子力発電所の事故により避難生活を余儀なくされていた富岡町住民の「帰還後の生活環境の改善」、「帰還に向けた諸施策の適切な実施に向けた取り組み」を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

1-2 調査内容

※4-1 使用調査票を参照のこと

1-3 調査設計

(1) 調査地域	富岡町
(2) 調査対象と標本数	世帯の代表者 5,829世帯
(3) 調査手法	郵送にて配布・回収（自記式）、及びWEB調査
(4) 調査期間	令和6年9月2日（月）～令和6年9月23日（月）
(5) 調査主体	復興庁、福島県、富岡町
(6) 調査機関	株式会社サーベイリサーチセンター

1-4 回収結果

有効回収数 2,176世帯（有効回収率37.3%）

1-5 報告書の見方

- ・調査数（ n = Number of cases）とは、回答者総数あるいは分類別の回答者数のことである。
- ・回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、回答比率の合計が100%にならない場合がある。
- ・回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、全ての選択肢の比率を合計すると100%を超える。
- ・「その他」に内訳を記載している項目に関しては、個別の項目を合算して構成比を改めて算出している。従って、内訳の回答比率の合計が、グラフ記載の「その他」の回答比率と合致しない場合がある。
- ・図表および文章中で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合がある。
- ・調査数（ n 値）が少数（概ね30を下回る）のものは、回答構成比の信頼性が低いため、文章中の分析では言及していない。
- ・Ⅱ 調査結果（主要項目）の設問ごとのコメントについては、令和6年度について述べている。
（令和5年度の結果は、参考値として掲載）

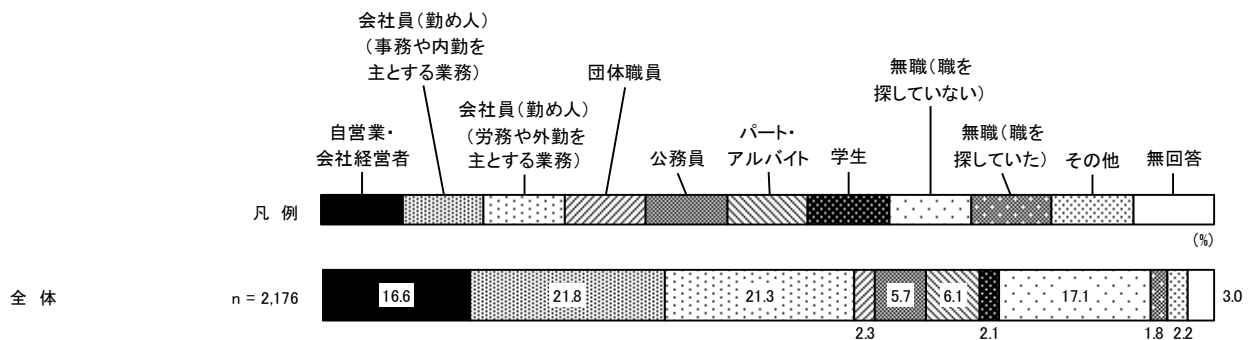
II 調査結果（主要項目）

2-1 世帯の属性・状況

2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）（問6（1））

震災発生当時の職業（就業形態）については、「会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）」が21.8%と最も高く、次いで「会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）」が21.3%となっている。

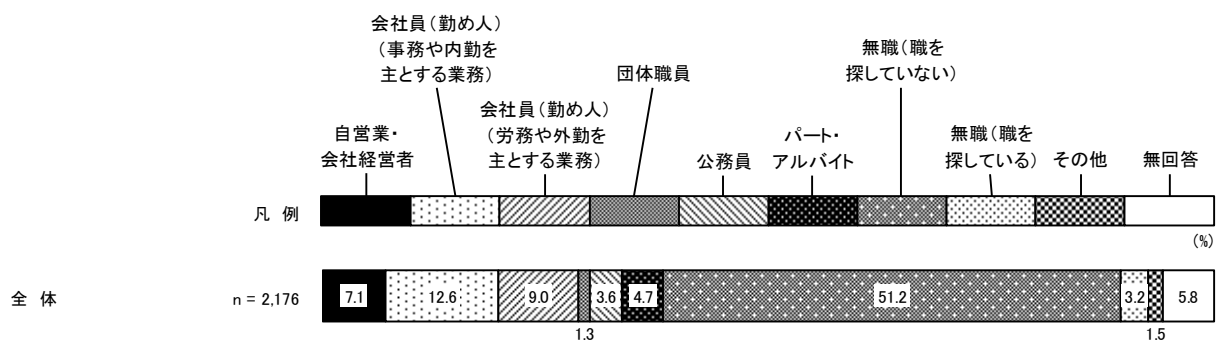
<図表2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）>



2-1-2 現在の職業（就業形態）（問11（1））

現在の職業（就業形態）については、「無職（職を探していない）」以外では、「会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）」が12.6%と最も高く、次いで「会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）」が9.0%となっている。

<図表2-1-2 現在の職業（就業形態）>

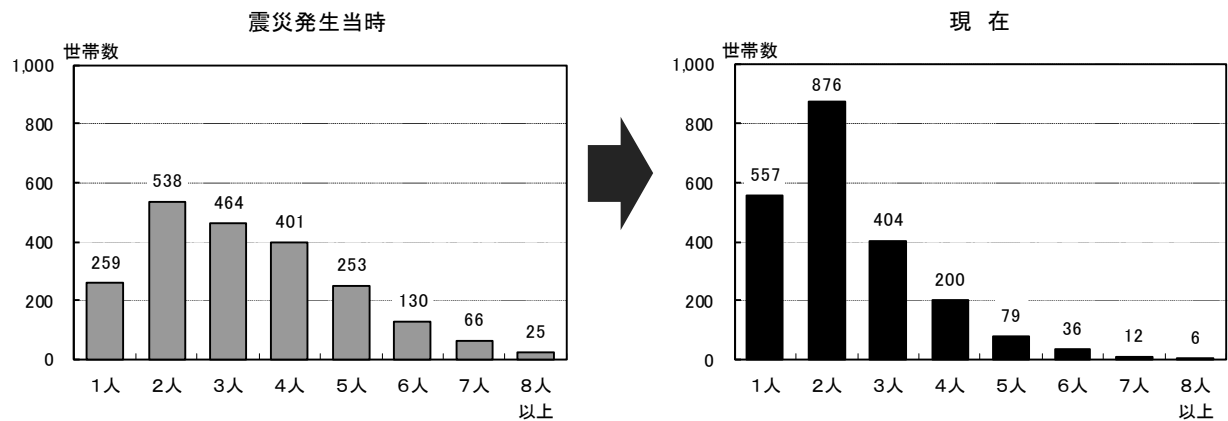


2-1-3 世帯人数（問4・問8）

震災発生当時の世帯人数は、「2人」が538世帯と最も多く、次いで「3人」が464世帯、「4人」が401世帯となっている。

現在の世帯人数は、「2人」が876世帯と最も多く、次いで「1人」が557世帯、「3人」が404世帯となっている。

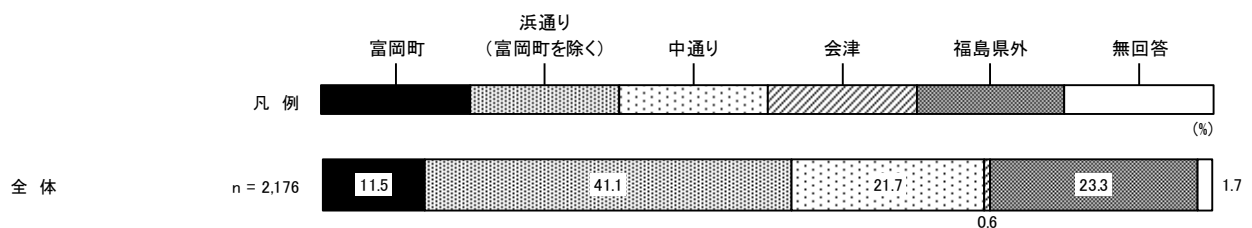
＜図表2-1-3 世帯人数＞



2-1-4 現在の居住地（問7）

現在の居住地については、「浜通り（富岡町を除く）」が41.1%と最も高く、次いで「福島県外」が23.3%、「中通り」が21.7%となっている。

＜図表2-1-4 現在の居住地＞

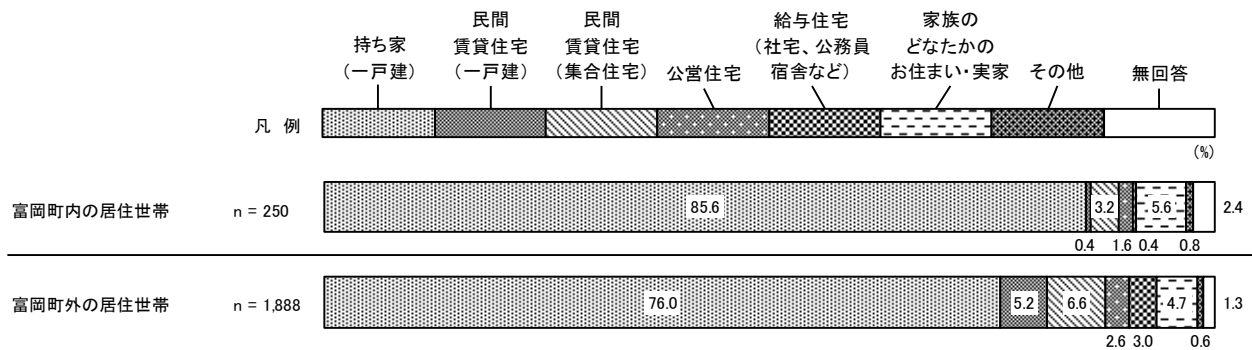


2-1-5 震災発生当時の住居形態（問5）

震災発生当時の住居形態について、富岡町内の居住者では「持ち家（一戸建）」が85.6%と最も高く、次いで「家族のどなたかのお住まい・実家」が5.6%となっている。

富岡町外の居住者では、「持ち家（一戸建）」が76.0%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」が6.6%となっている。

<図表2-1-5 震災発生当時の住居形態（現在の居住地域別）>

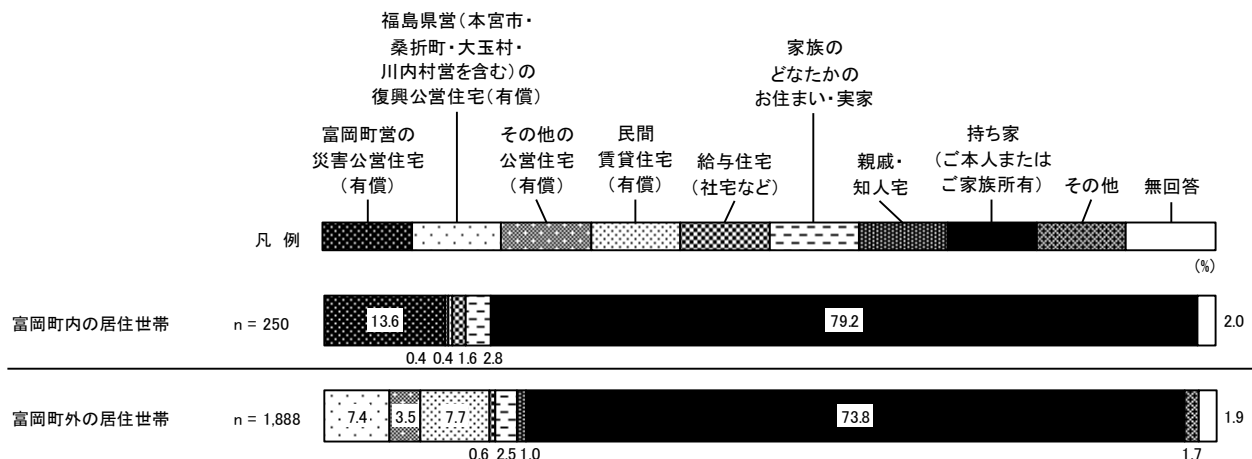


2-1-6 現在の住居形態（問9）

現在の住居形態について、富岡町内の居住者では「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が79.2%と最も高く、次いで「富岡町営の災害公営住宅（有償）」が13.6%となっている。

富岡町外の居住者では、「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が73.8%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（有償）」が7.7%、「福島県営（本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む）の復興公営住宅（有償）」が7.4%となっている。

<図表2-1-6 現在の住居形態（現在の居住地域別）>

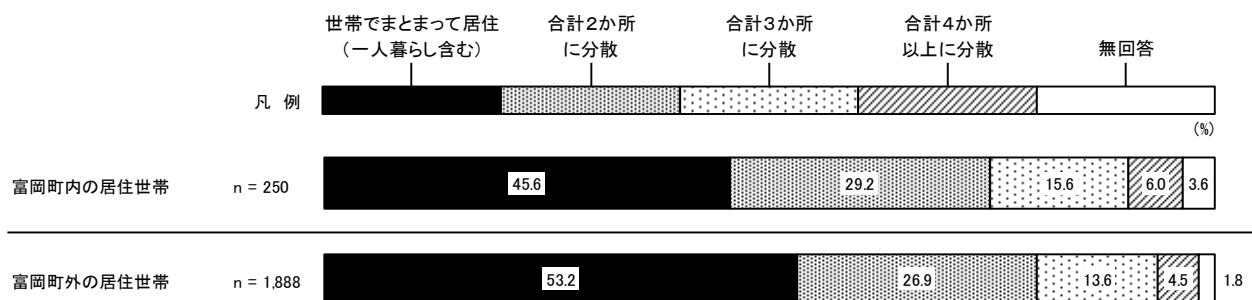


2-1-7 世帯の分散状況（問 10）

世帯の分散状況について、富岡町内の居住者では、「世帯でまとまって居住（一人暮らし含む）」が45.6%と最も高く、次いで「合計2か所に分散」が29.2%、「合計3か所に分散」が15.6%となっている。

富岡町外の居住者では、「世帯でまとまって居住（一人暮らし含む）」が53.2%と最も高く、次いで「合計2か所に分散」が26.9%、「合計3か所に分散」が13.6%となっている。

＜図表2-1-7 世帯の分散状況（現在の居住地域別）＞



2-2 調査結果

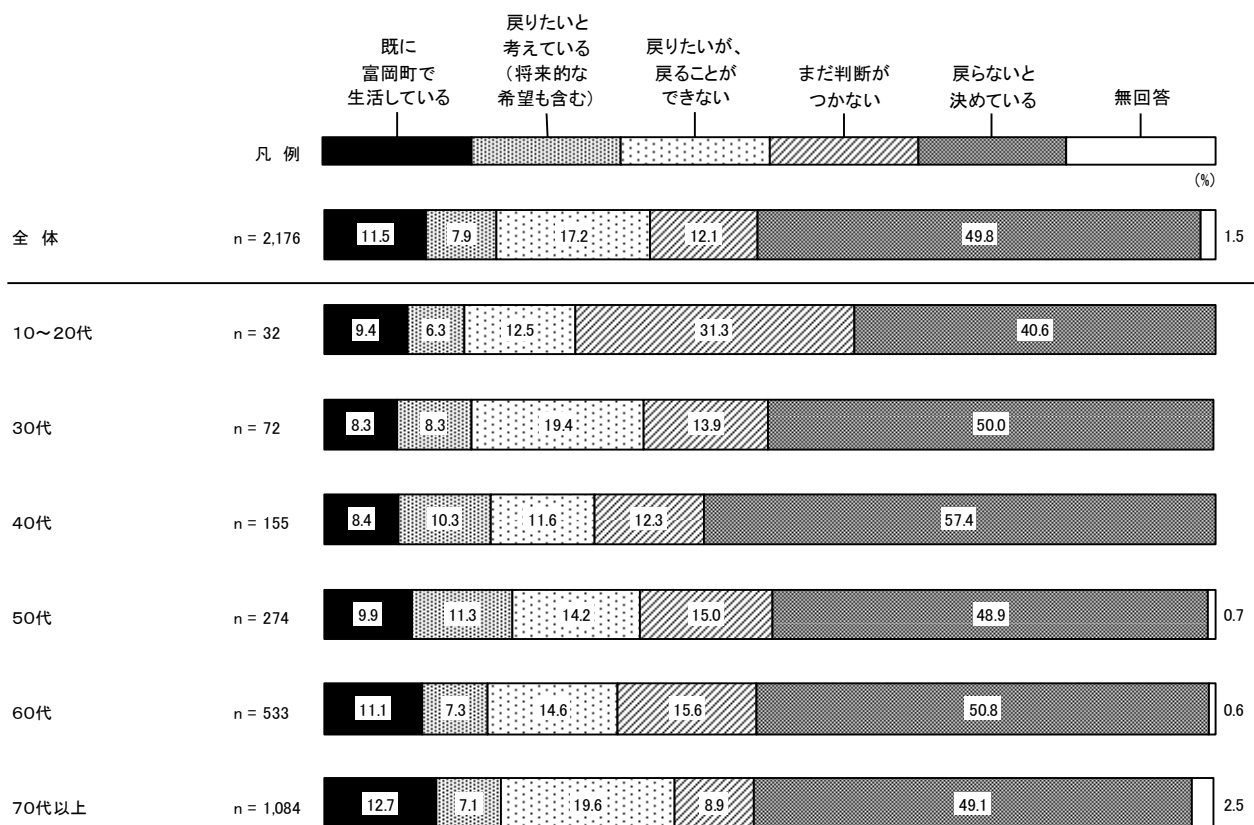
2-2-1 富岡町への帰還意向（問 12）

富岡町への帰還意向については、「既に富岡町で生活している」（11.5%）、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」（7.9%）、「戻りたいが、戻ることができない」（17.2%）をあわせると、富岡町への帰還意向のある人は 36.6%となっている。

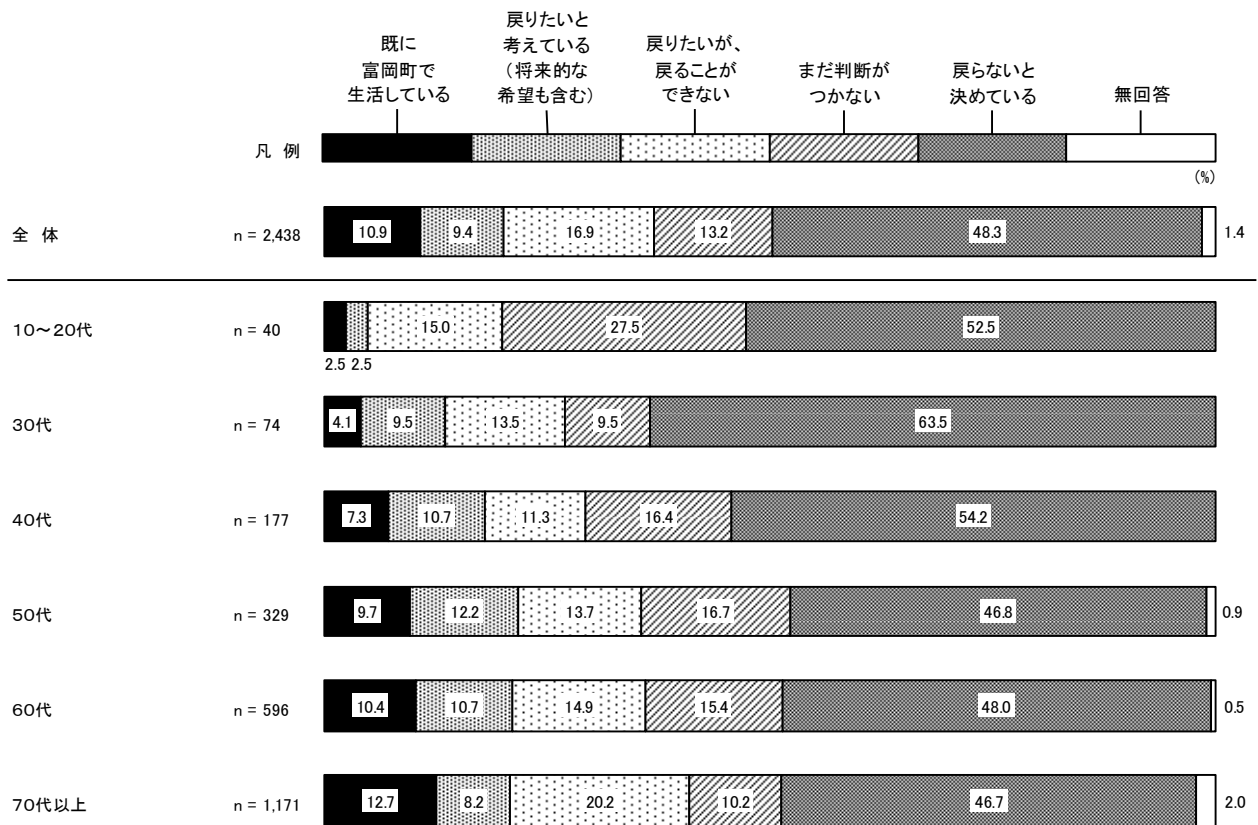
回答者の年齢別にみると、富岡町への帰還意向のある人は30代以上では高く、70代以上では 39.5%となっている。一方、「戻らないと決めている」は、40代で 57.4%、60代で 50.8%、30代で 50.0%と過半数を占めている。

震災発生当時の住まいの行政区別にみると、富岡町への帰還意向のある人は杉内（52.6%）、仲町（52.3%）、高津戸（49.2%）、深谷（48.0%）、小良ヶ浜（45.2%）、駅前（42.5%）で高い。一方、「戻らないと決めている」は、中央（62.4%）、仏浜（59.6%）、新町（57.1%）、新夜ノ森（55.3%）で高くなっている。

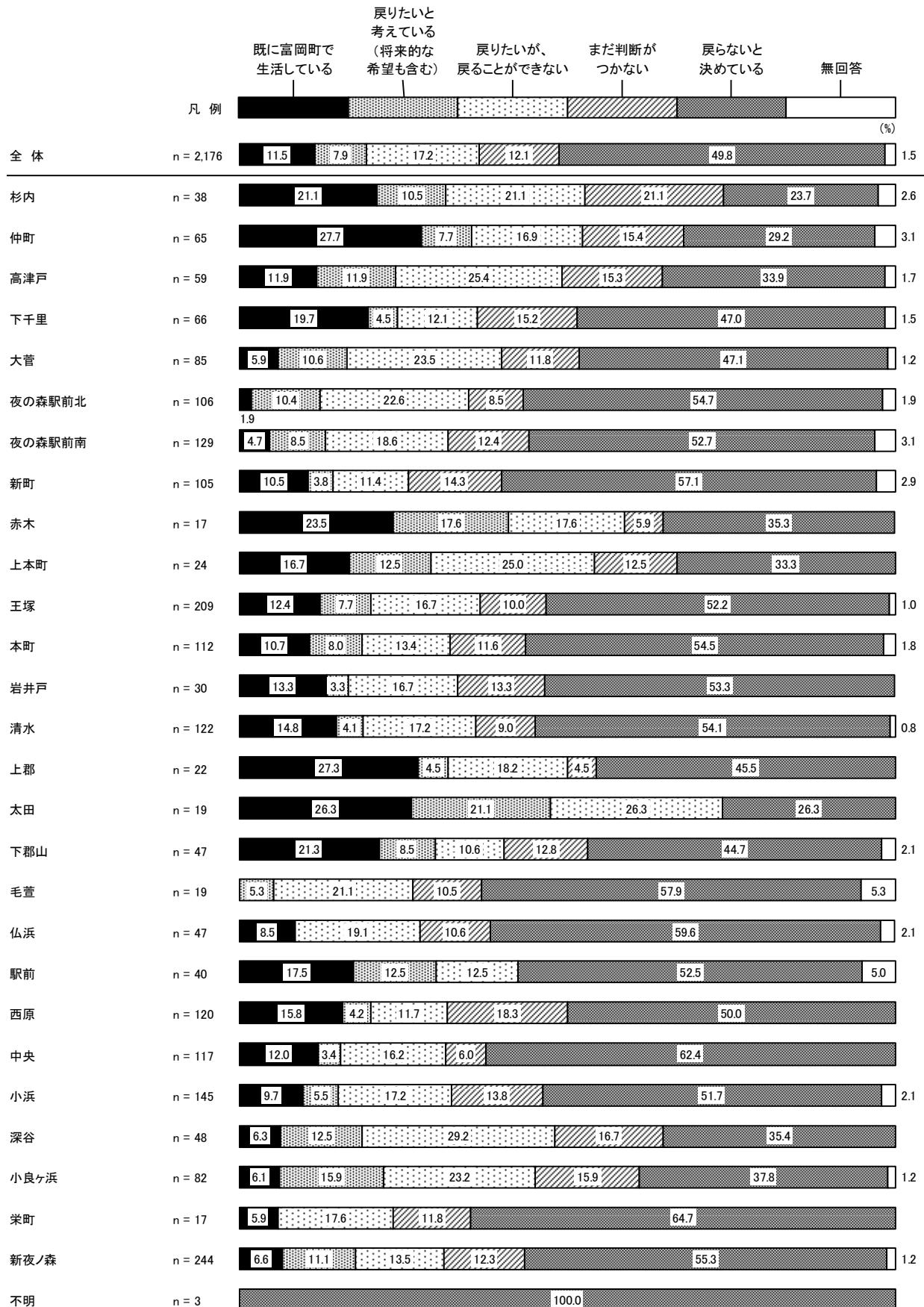
<図表 2-2-1-1 富岡町への帰還意向：令和6年度（年齢別）>



＜図表２－２－１－２ 富岡町への帰還意向：令和５年度（年齢別）＞



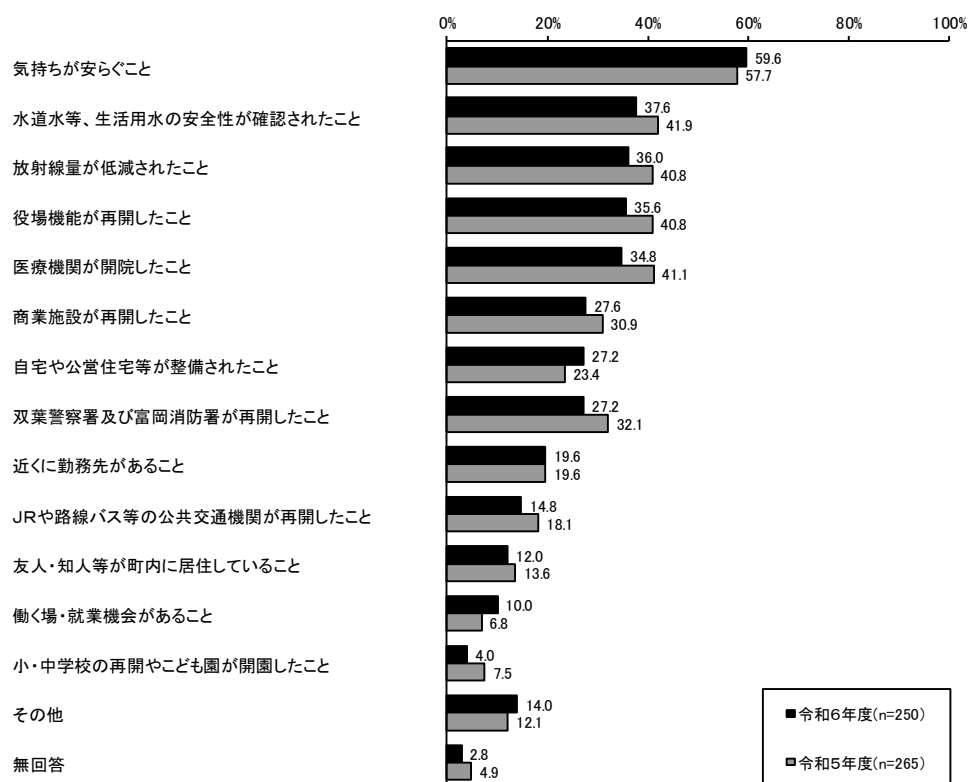
＜図表２－２－１－３ 富岡町への帰還意向（震災発生当時の住まいの行政区別）＞



2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由（問 13）

富岡町への帰還を決めた理由については、「気持ちが安らぐこと」が59.6%と最も高く、次いで「水道水等、生活用水の安全性が確認されたこと」が37.6%、「放射線量が低減されたこと」が36.0%となっている。

＜図表 2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由＞

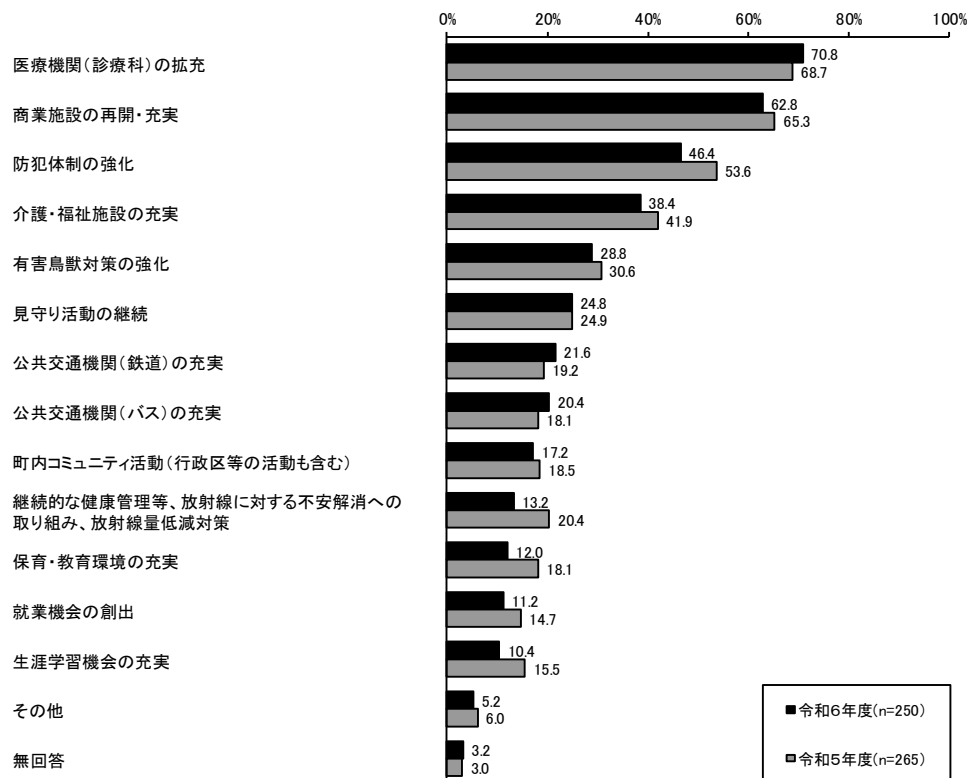


※問 12 で「既に富岡町で生活している」と回答した世帯のみ
※複数回答可

2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること（問 14）

富岡町内での今後の生活において必要だと感じていることについては、「医療機関（診療科）の拡充」が70.8%と最も高く、次いで「商業施設の再開・充実」が62.8%、「防犯体制の強化」が46.4%となっている。

＜図表 2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること＞



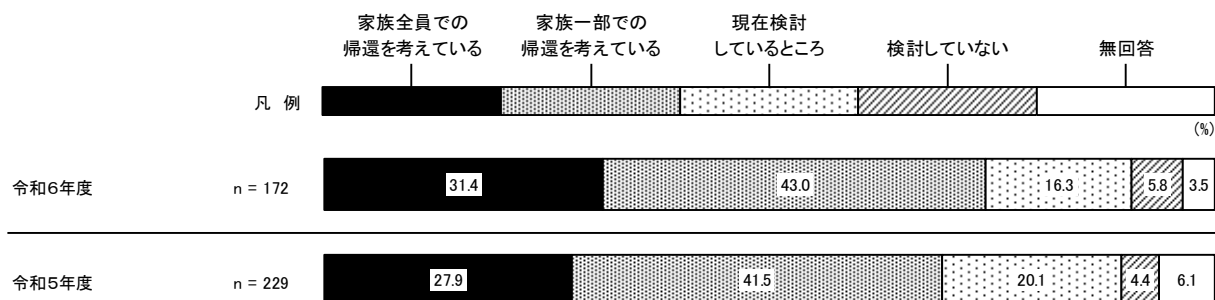
※問 12 で「既に富岡町で生活している」と回答した世帯のみ

※複数回答可

2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族（問 15）

富岡町へ帰還する場合の家族については、「家族一部での帰還を考えている」が43.0%と最も高く、次いで「家族全員での帰還を考えている」が31.4%、「現在検討しているところ」が16.3%となっている。

＜図表2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族＞

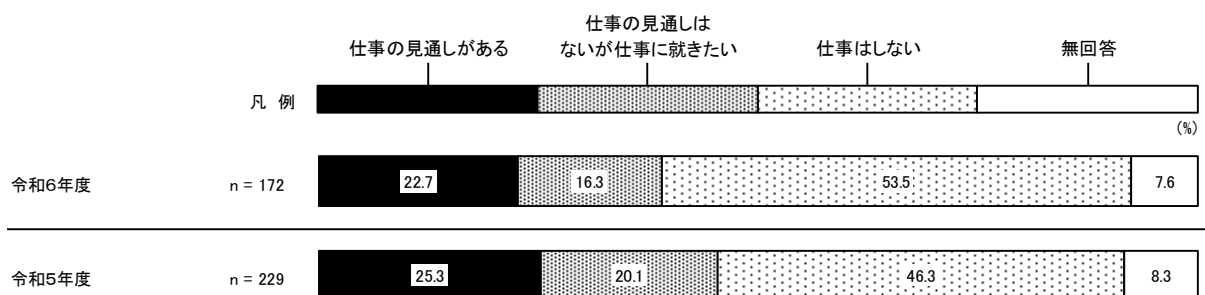


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみ

2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し（問 16）

富岡町へ帰還した場合の仕事の見通しについては、「仕事の見通しがある」が22.7%、「仕事の見通しはないが仕事に就きたい」が16.3%、「仕事はしない」が53.5%となっている。

＜図表2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し＞

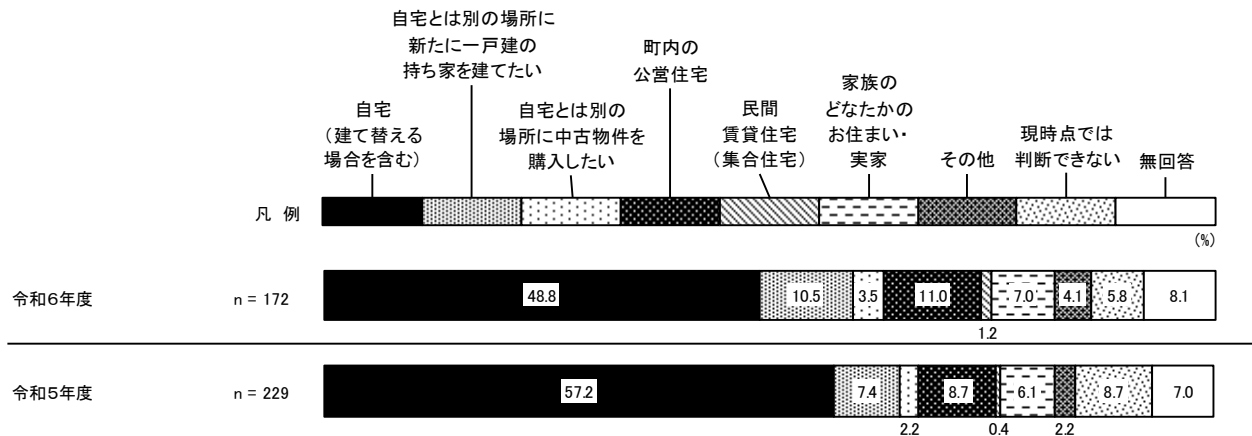


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみ

2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態（問 18）

富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態については、「自宅（建て替える場合を含む）」が48.8%と最も高く、次いで「町内の公営住宅」が11.0%、「自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい」が10.5%となっている。

＜図表2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態＞

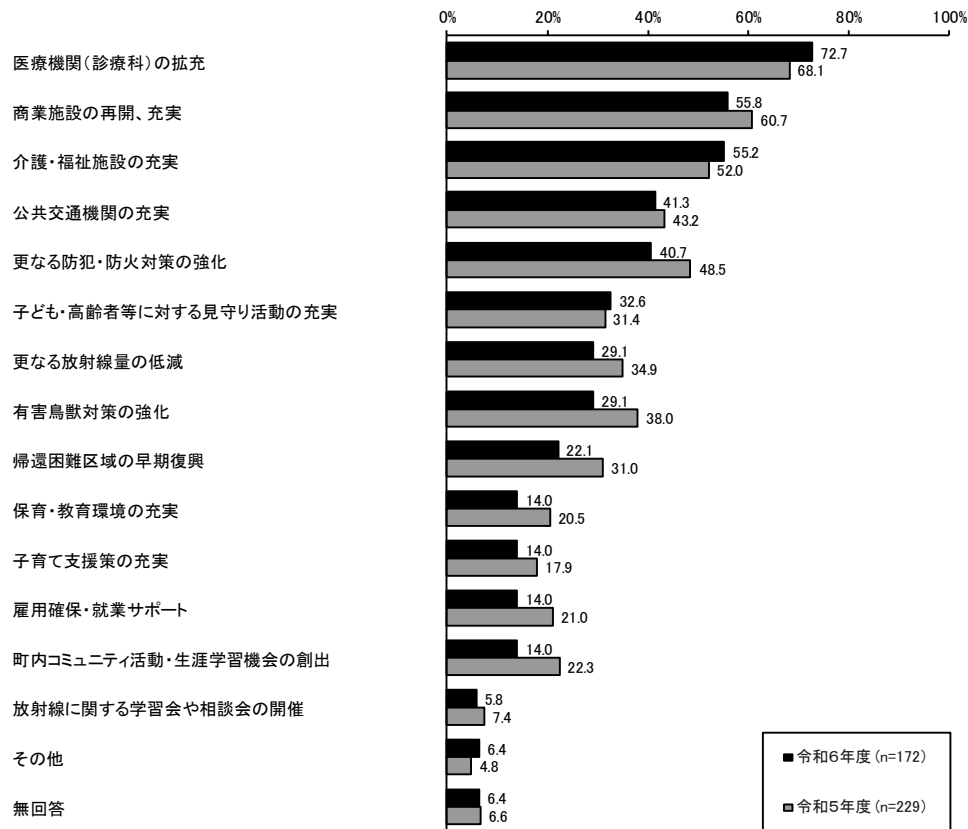


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみ

2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（問 19）

富岡町へ帰還する場合に必要な施策については、「医療機関（診療科）の拡充」が72.7%と最も高く、次いで「商業施設の再開、充実」が55.8%、「介護・福祉施設の充実」が55.2%となっている。

＜図表 2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策＞

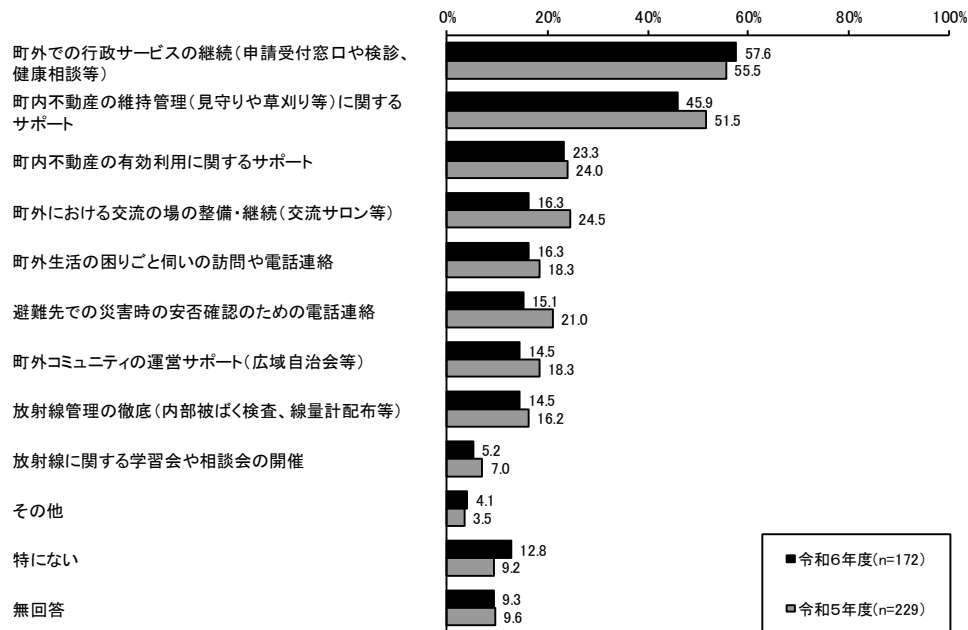


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみ
 ※複数回答可

2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策（問 20）

富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策については、「町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等）」が57.6%と最も高く、次いで「町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）に関するサポート」が45.9%、「町内不動産の有効利用に関するサポート」が23.3%となっている。

＜図表2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策＞

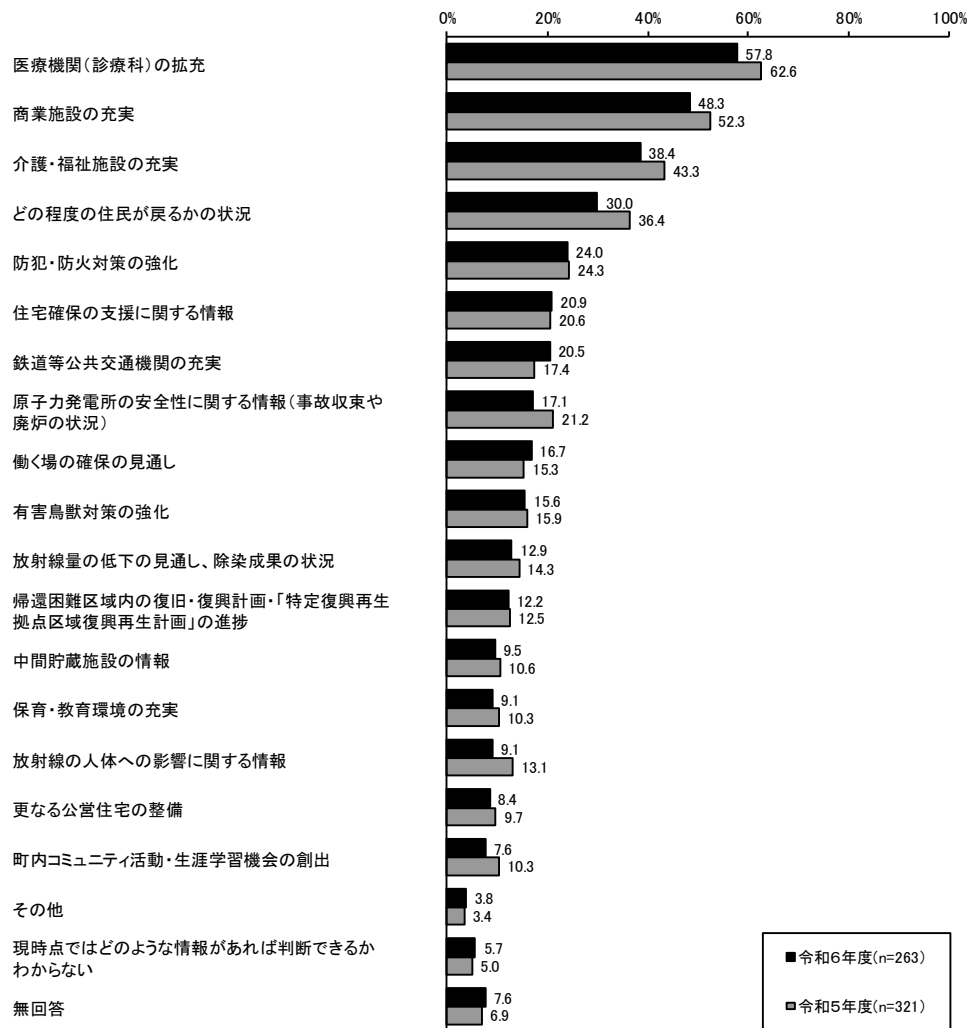


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみ
 ※複数回答可

2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（問 22）

富岡町への帰還を判断するために必要なことについては、「医療機関（診療科）の拡充」が57.8%と最も高く、次いで「商業施設の充実」が48.3%、「介護・福祉施設の充実」が38.4%となっている。

＜図表2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと＞



※問 12 で「まだ判断がつかない」と回答した世帯のみ
※複数回答可

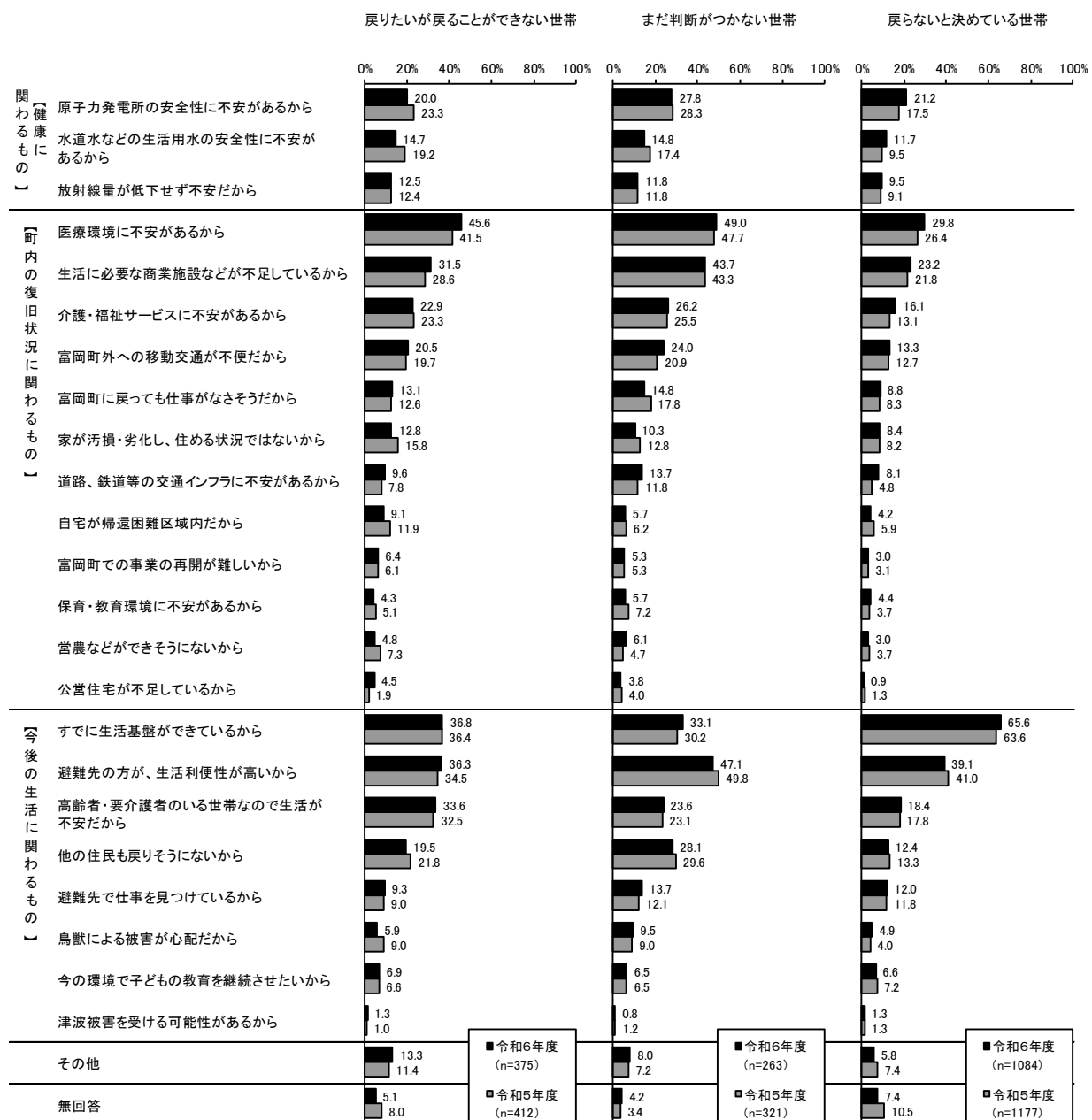
2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、帰還しない理由 （問 21・問 24）

富岡町への帰還について、帰還ができない理由は、「医療環境に不安があるから」が45.6%と最も高く、次いで「すでに生活基盤ができてきているから」が36.8%、「避難先の方が、生活利便性が高いから」が36.3%となっている。

帰還の判断がつかない理由は、「医療環境に不安があるから」が49.0%と最も高く、次いで「避難先の方が、生活利便性が高いから」が47.1%、「生活に必要な商業施設などが不足しているから」が43.7%となっている。

帰還しない理由は、「すでに生活基盤ができてきているから」が65.6%と最も高く、次いで「避難先の方が、生活利便性が高いから」が39.1%、「医療環境に不安があるから」が29.8%となっている。

＜図表2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、帰還しない理由（帰還意向別）＞



※問 12 で「戻りたいが、戻ることができない」「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した世帯のみ
※複数回答可

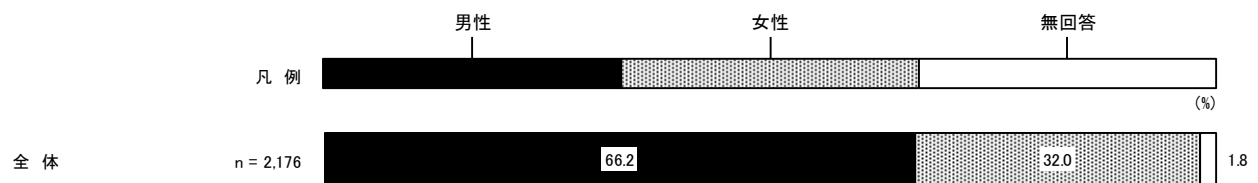
Ⅲ 調査結果（全項目）

3-1 回答記入者の属性

3-1-1 性別

問1 性別を教えてください。（〇は1つ）

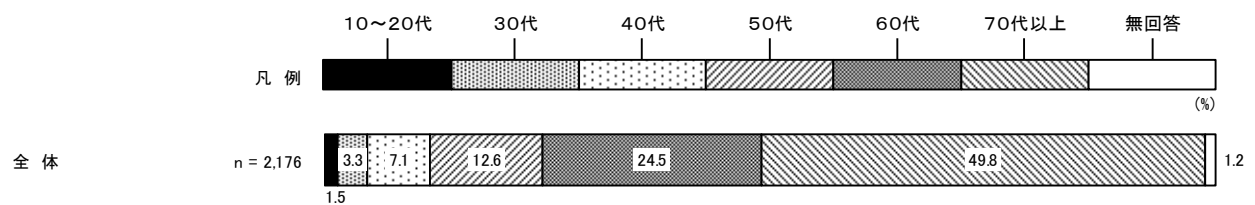
＜図表3-1-1 性別＞



3-1-2 年齢

問2 あなたの現在の年齢を教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-1-2 年齢＞

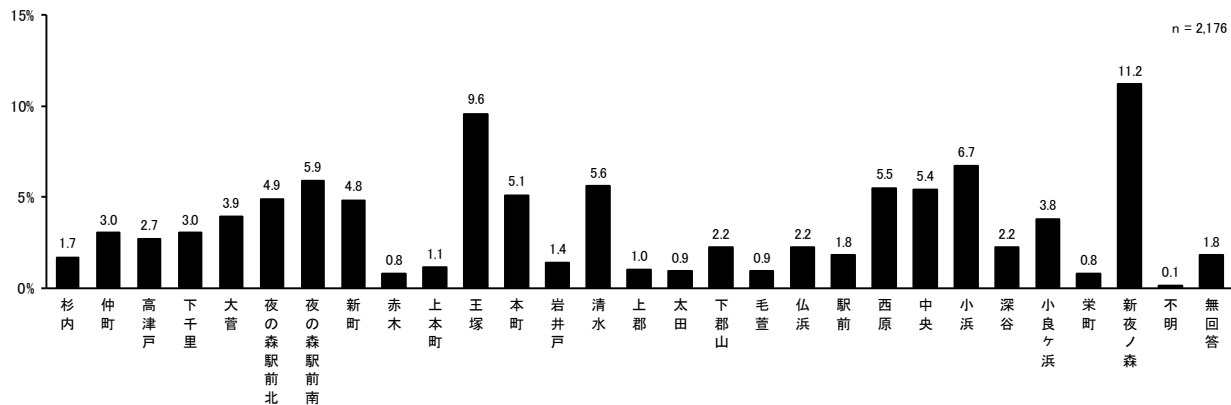


3-2 東日本大震災発生時の世帯の状況

3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区

問3 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。（○は1つ）

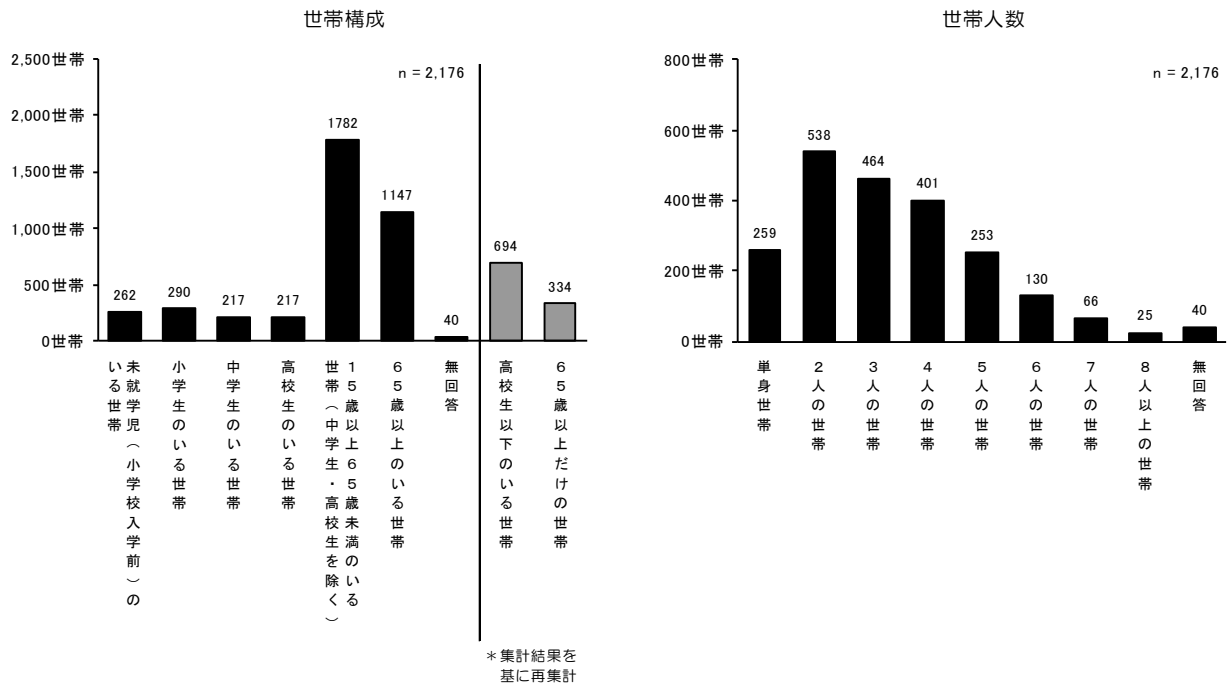
＜図表3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区＞



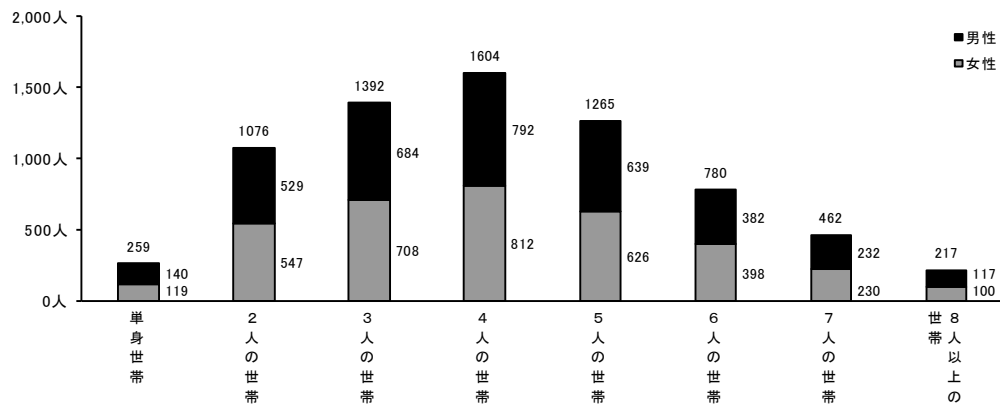
3-2-2 震災発生当時の世帯構成・人数

問4 震災発生時に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。あなた自身を含めて、震災発生当時の年齢・学齢にあてはまる人数を、性別ごとにご回答ください。（性別ごとに人数で回答）

＜図表3-2-2-1 震災発生当時の世帯構成・人数（世帯数別）＞



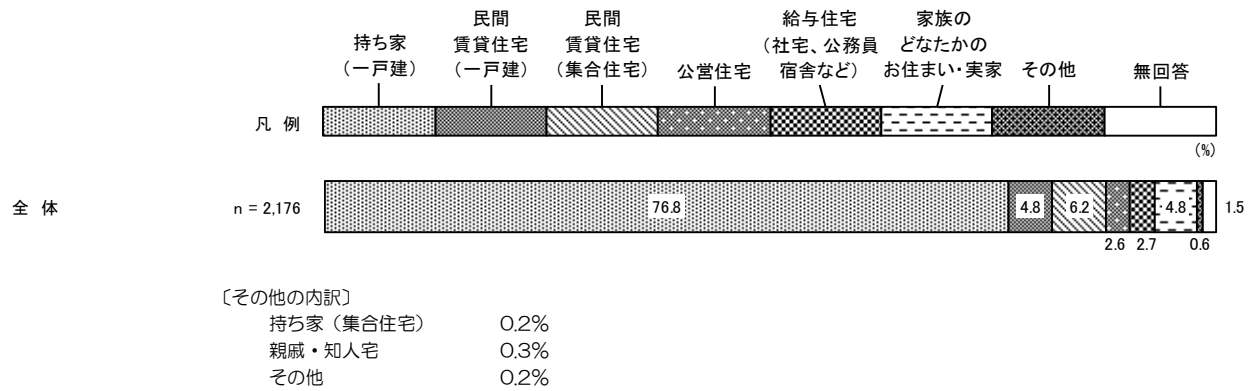
＜図表3-2-2-2 震災発生当時の世帯人数（性別）＞



3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態

問5 震災発生当時にお住まいだった住宅の形態を教えてください。（○は1つ）

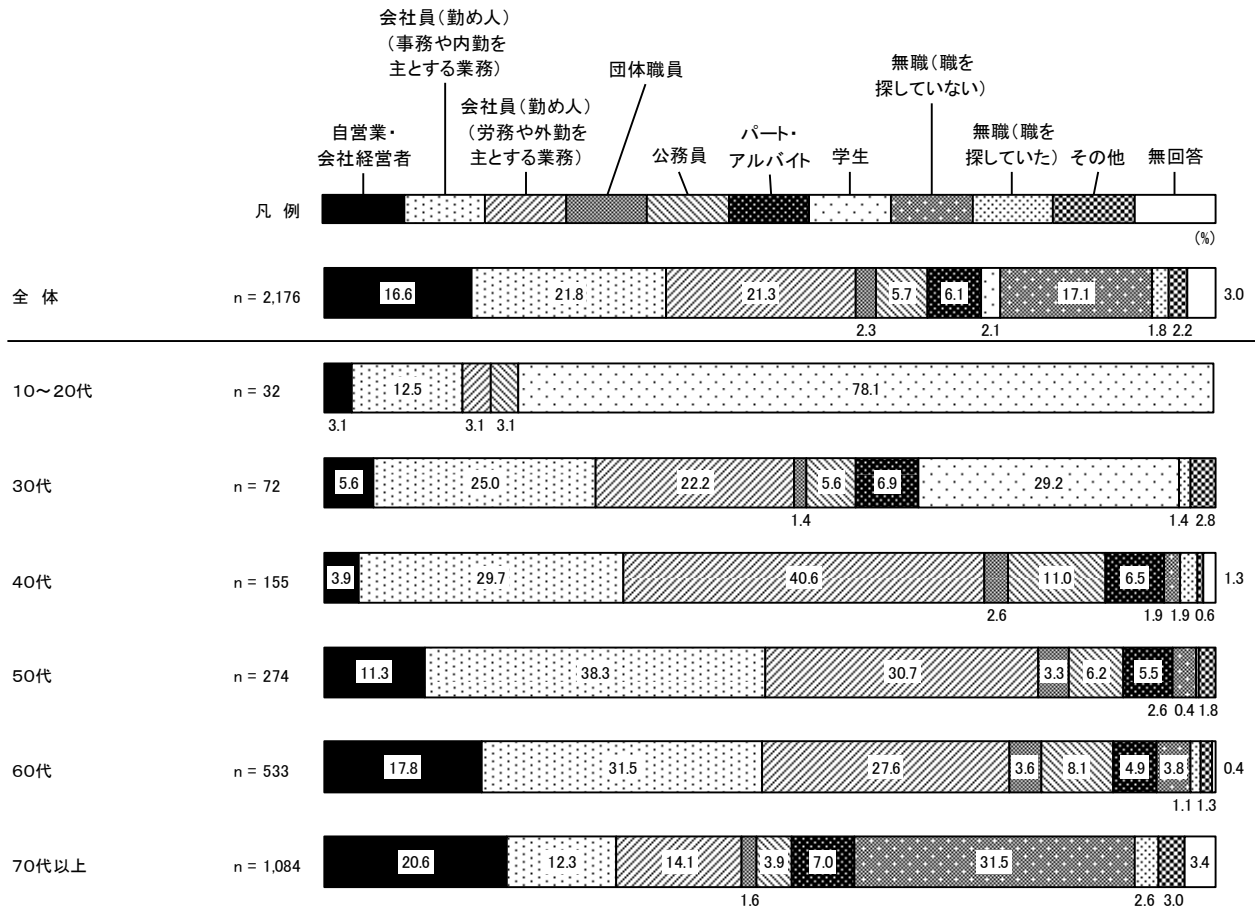
＜図表3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態＞



3-2-4 震災発生当時の職業（就業形態）

問 6 震災発生当時の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。
 (1) 震災発生当時の就業形態（○は1つ）

＜図表 3-2-4 震災発生当時の職業（就業形態）（年齢別）＞



3-2-5 震災発生当時の業種

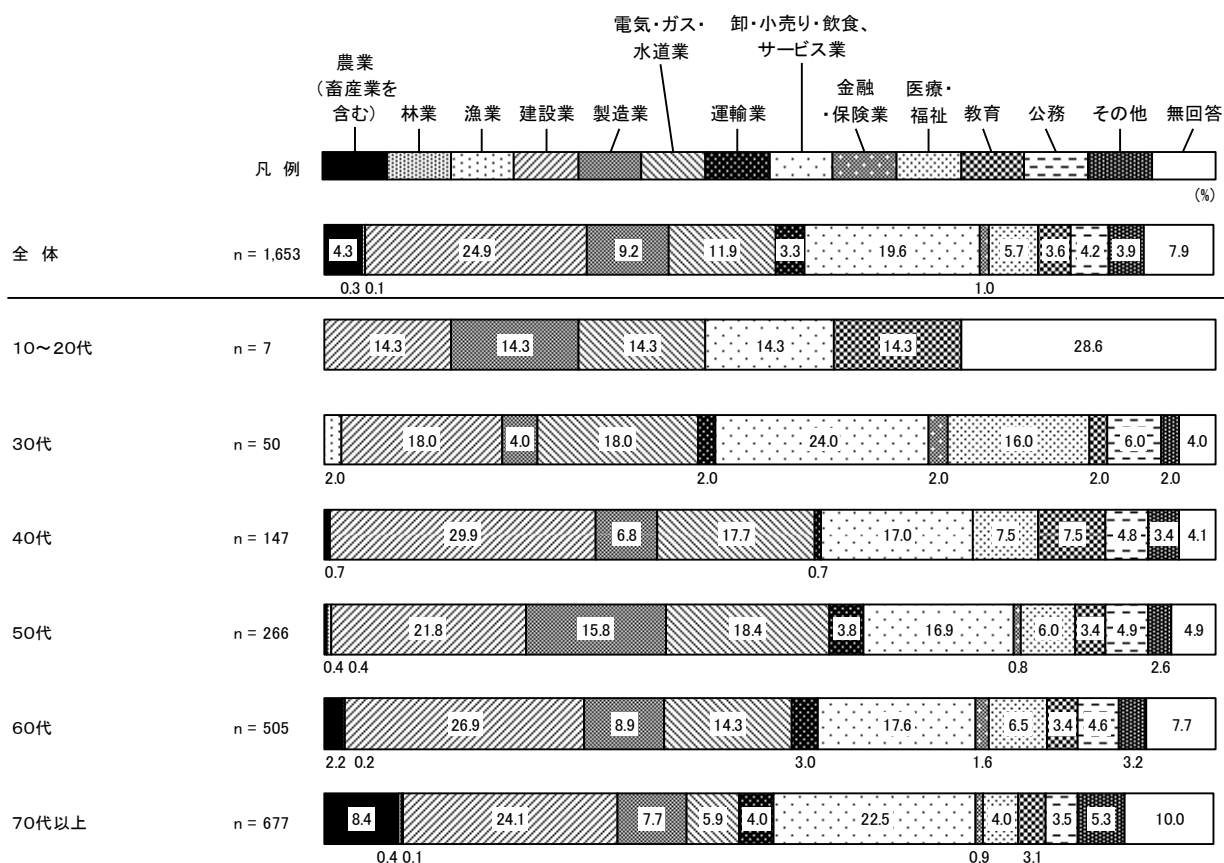
【就業していた方（※問6（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）に伺います。】

問6 震災発生当時の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。

（2）震災発生当時の業種（〇は1つ）

- ※問6（1）：1. 自営業・会社経営者
2. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）
3. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）
4. 団体職員
5. 公務員
6. パート・アルバイト
10. その他

<図表3-2-5 震災発生当時の業種（年齢別）>



3-2-6 震災発生当時の勤務先の場所

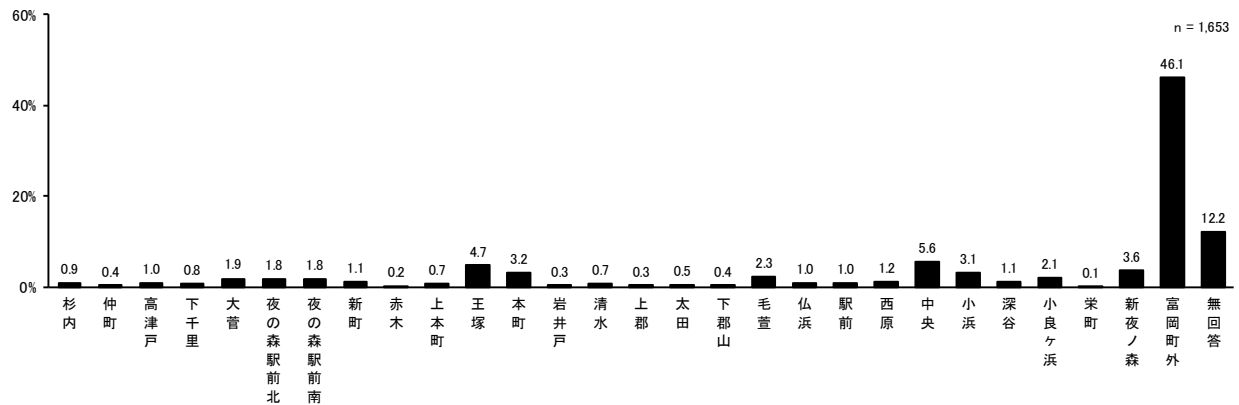
【就業していた方（※問6（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）に伺います。】

問6 震災発生当時の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。

（3）震災発生当時の勤務先の場所（○は1つ）

- ※問6（1）：1. 自営業・会社経営者
2. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）
3. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）
4. 団体職員
5. 公務員
6. パート・アルバイト
10. その他

＜図表3-2-6 震災発生当時の勤務先の場所＞

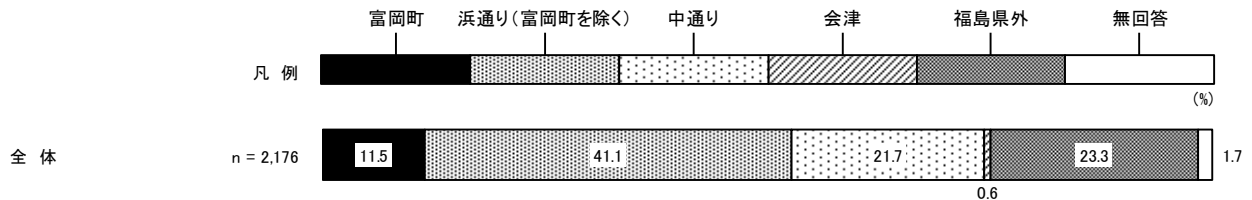


3-3 現在の世帯の状況

3-3-1 現在の居住地

問7 現在お住まいの地域を教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-3-1-1 現在の居住地＞



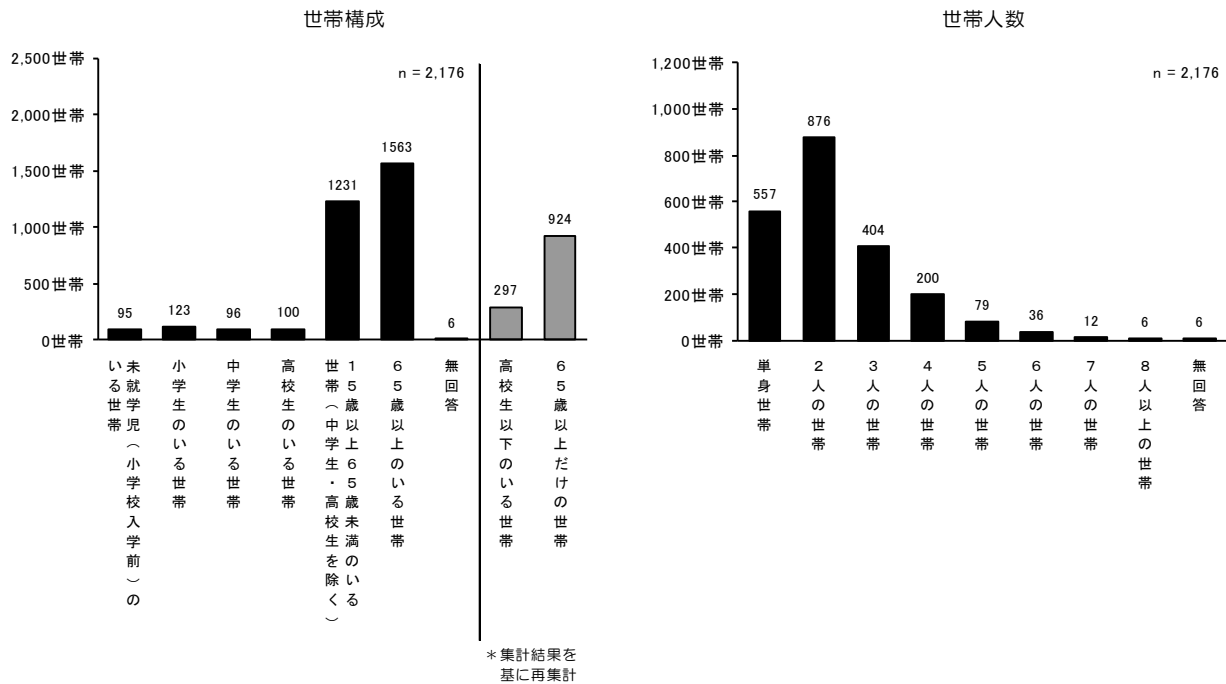
＜図表3-3-1-2 現在の居住地（現在の世帯構成別）＞

	調査数	富岡町	浜通り (富岡町を除く)	中通り	会津	福島県外	無回答
全 体	2176	250	895	473	12	508	38
	100.0	11.5	41.1	21.7	0.6	23.3	1.7
単身世帯:計	557	90	199	125	6	114	23
	100.0	16.2	35.7	22.4	1.1	20.5	4.1
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	147	27	42	32	3	37	6
	100.0	18.4	28.6	21.8	2.0	25.2	4.1
65歳以上	410	63	157	93	3	77	17
	100.0	15.4	38.3	22.7	0.7	18.8	4.1
女性	311	39	122	66	3	73	8
	100.0	12.5	39.2	21.2	1.0	23.5	2.6
2人以上の世帯:計	1613	158	695	347	6	392	15
	100.0	9.8	43.1	21.5	0.4	24.3	0.9
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	95	10	47	16	1	21	-
	100.0	10.5	49.5	16.8	1.1	22.1	-
小学生のいる世帯	123	10	50	25	-	37	1
	100.0	8.1	40.7	20.3	-	30.1	0.8
中学生のいる世帯	96	5	44	24	1	22	-
	100.0	5.2	45.8	25.0	1.0	22.9	-
高校生のいる世帯	100	6	47	13	1	31	2
	100.0	6.0	47.0	13.0	1.0	31.0	2.0
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	1084	91	484	228	6	265	10
	100.0	8.4	44.6	21.0	0.6	24.4	0.9
65歳以上のいる世帯	1153	130	498	254	2	257	12
	100.0	11.3	43.2	22.0	0.2	22.3	1.0
女性のいる世帯	1585	149	686	341	6	388	15
	100.0	9.4	43.3	21.5	0.4	24.5	0.9
65歳以上だけの世帯	514	64	206	114	-	125	5
	100.0	12.5	40.1	22.2	-	24.3	1.0

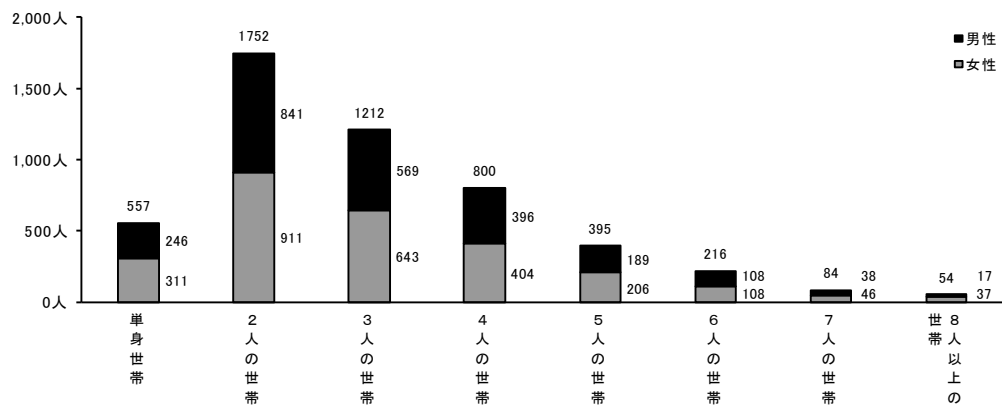
3-3-2 現在の世帯構成・人数

問8 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数を、性別ごとにご回答ください。（性別ごとに人数で回答）

<図表3-3-2-1 現在の世帯構成・人数（世帯数別）>



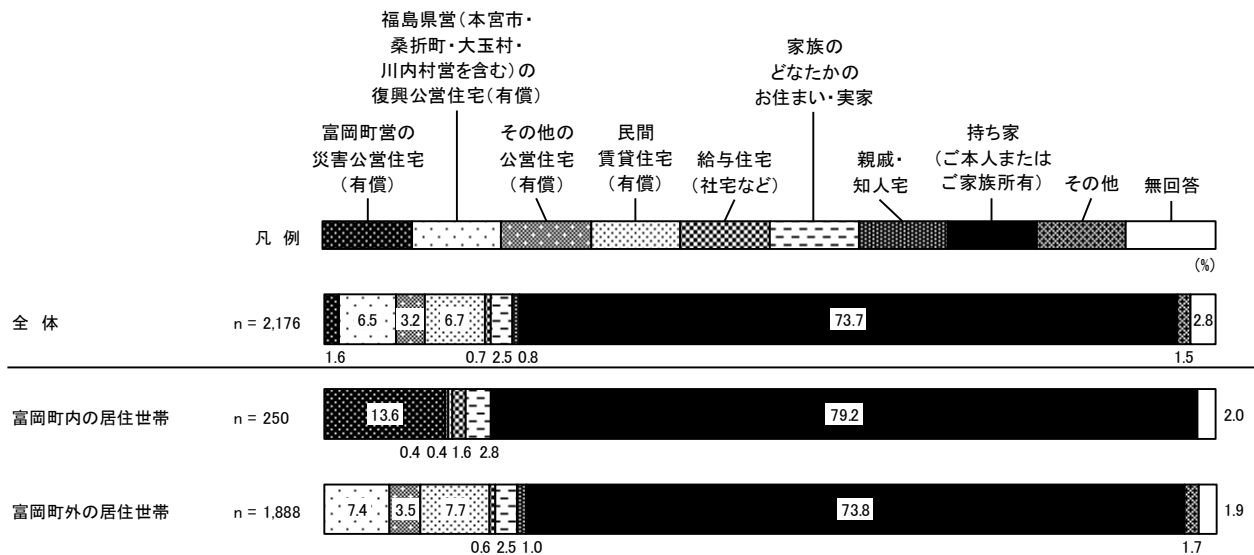
<図表3-3-2-2 現在の世帯人数（性別）>



3-3-3 現在の住居形態

問9 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-3-3-1 現在の住居形態（現在の居住地域別）＞



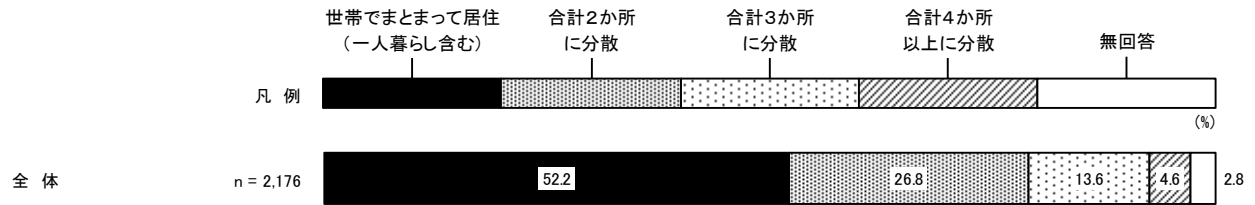
＜図表3-3-3-2 現在の住居形態（現在の世帯構成別）＞

	調査数	富岡町営の災害公営住宅（有償）	復興公営住宅（有償）	福島県営（本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む）の（有償）	その他の公営住宅（有償）	民間賃貸住宅（有償）	給与住宅（社宅など）	家族のどなたかのお住まい・実家	親戚・知人宅	持ち家（ご本人またはご家族所有）	その他	無回答
全 体	2176 100.0	34 1.6	141 6.5	70 3.2	146 6.7	16 0.7	55 2.5	18 0.8	1604 73.7	32 1.5	60 2.8	
単身世帯:計	557 100.0	27 4.8	94 16.9	46 8.3	68 12.2	11 2.0	10 1.8	4 0.7	237 42.5	21 3.8	79 13.9	
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	147 100.0	5 3.4	20 13.6	9 6.1	43 29.3	8 5.4	3 2.0	1 0.7	48 32.7	3 2.0	7 4.8	
65歳以上	410 100.0	22 5.4	74 18.0	37 9.0	25 6.1	3 0.7	7 1.7	3 0.7	189 46.1	18 4.4	32 7.8	
女性	311 100.0	17 5.5	52 16.7	30 9.6	38 12.2	1 0.3	7 2.3	1 0.3	132 42.4	15 4.8	18 5.8	
2人以上の世帯:計	1613 100.0	7 0.4	47 2.9	24 1.5	78 4.8	5 0.3	45 2.8	14 0.9	1362 84.4	11 0.7	20 1.2	
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	95 100.0	- -	- -	1 1.1	10 10.5	- -	3 3.2	- -	80 84.2	- -	1 1.1	
小学生のいる世帯	123 100.0	- -	1 0.8	- -	6 4.9	- -	5 4.1	- -	109 88.6	- -	2 1.6	
中学生のいる世帯	96 100.0	- -	- -	- -	4 4.2	- -	4 4.2	- -	86 89.6	1 1.0	1 1.0	
高校生のいる世帯	100 100.0	- -	3 3.0	2 2.0	4 4.0	1 1.0	3 3.0	- -	85 85.0	1 1.0	1 1.0	
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	1084 100.0	2 0.2	24 2.2	14 1.3	64 5.9	5 0.5	36 3.3	7 0.6	919 84.8	6 0.6	7 0.6	
65歳以上のいる世帯	1153 100.0	7 0.6	36 3.1	18 1.6	31 2.7	- -	32 2.8	12 1.0	991 85.9	7 0.6	19 1.6	
女性のいる世帯	1585 100.0	7 0.4	46 2.9	24 1.5	76 4.8	5 0.3	45 2.8	14 0.9	1339 84.5	10 0.6	19 1.2	
65歳以上だけの世帯	514 100.0	5 1.0	22 4.3	10 1.9	14 2.7	- -	9 1.8	7 1.4	430 83.7	5 1.0	12 2.3	

3-3-4 世帯の分散状況

問10 震災発生当時ご一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。（〇は1つ）

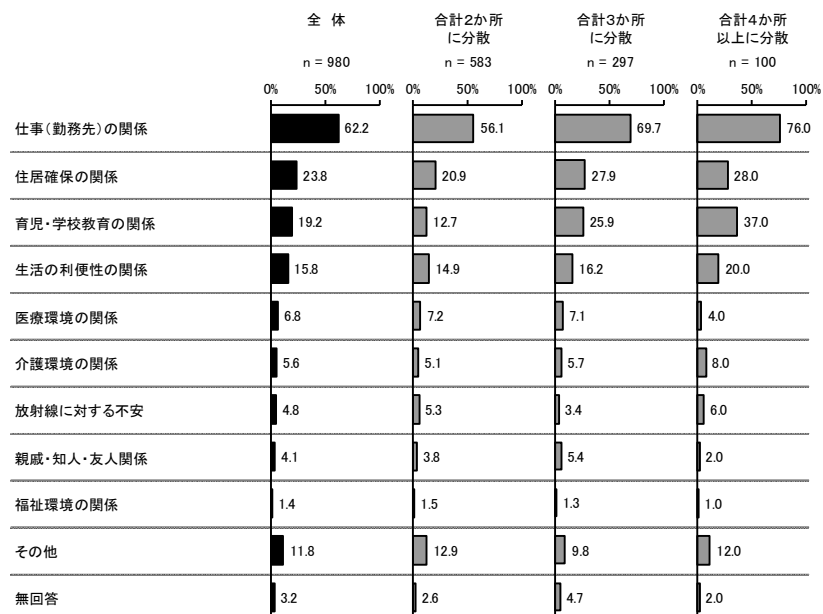
＜図表3-3-4 世帯の分散状況＞



3-3-5 世帯が分散して住まざるを得なかった理由

【分散してお住まいになられている方（問10で「2. 合計2か所に分散」「3. 合計3か所に分散」「4. 合計4か所以上に分散」と回答した方）に伺います。】
 問10-1 分散してお住まいにならざるを得なかった理由は何ですか。（○は上位3つまで）

<図表3-3-5-1 世帯が分散して住まざるを得なかった理由（分散か所数別）>



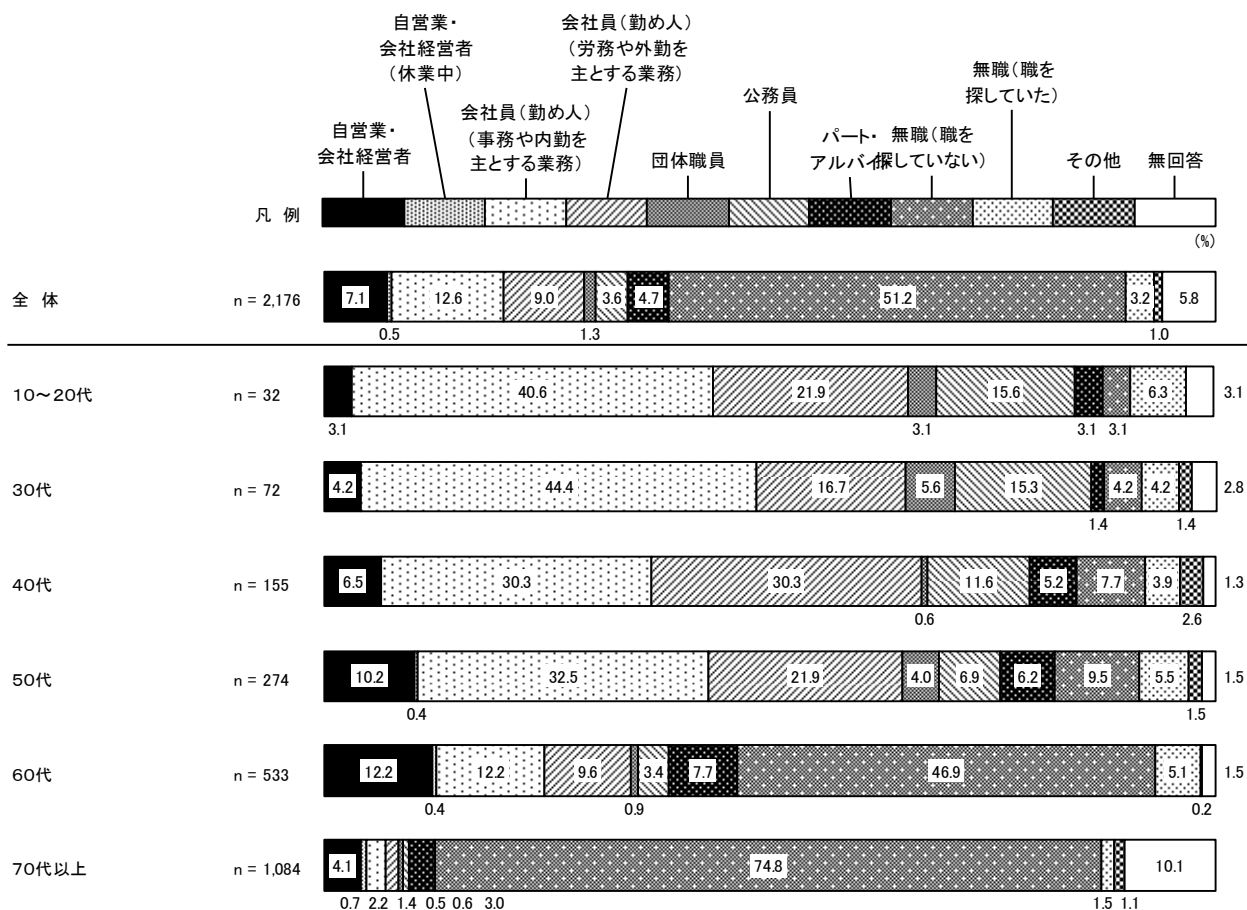
＜図表3-3-5-2 世帯が分散して住まざるを得なかった理由（現在の世帯構成別）＞

	調査数	仕事（勤務先）の関係	育児・学校教育の関係	医療環境の関係	介護環境の関係	福祉環境の関係	生活の利便性との関係	親戚・知人・友人関係	住居確保の関係	放射線に対する不安	その他	無回答
全 体	980 100.0	610 62.2	188 19.2	67 6.8	55 5.6	14 1.4	155 15.8	40 4.1	233 23.8	47 4.8	116 11.8	31 3.2
単身世帯：計	216 100.0	118 54.6	37 17.1	24 11.1	17 7.9	4 1.9	39 18.1	12 5.6	51 23.6	13 6.0	27 12.5	11 5.1
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）	86 100.0	58 67.4	20 23.3	10 11.6	6 7.0	3 3.5	17 19.8	9 10.5	19 22.1	4 4.7	10 11.6	2 2.3
65歳以上	130 100.0	60 46.2	17 13.1	14 10.8	11 8.5	1 0.8	22 16.9	3 2.3	32 24.6	9 6.9	17 13.1	9 6.9
女 性	129 100.0	60 46.5	21 16.3	10 7.8	9 7.0	2 1.6	24 18.6	7 5.4	27 20.9	8 6.2	19 14.7	9 7.0
2人以上の世帯：計	763 100.0	491 64.4	151 19.8	43 5.6	38 5.0	10 1.3	116 15.2	28 3.7	182 23.9	34 4.5	88 11.5	20 2.6
未就学児（小学校入学前）のいる世帯	55 100.0	32 58.2	13 23.6	3 5.5	2 3.6	—	9 16.4	2 3.6	18 32.7	3 5.5	11 20.0	—
小学生のいる世帯	62 100.0	34 54.8	14 22.6	2 3.2	2 3.2	—	13 21.0	4 6.5	17 27.4	3 4.8	11 17.7	1 1.6
中学生のいる世帯	35 100.0	17 48.6	12 34.3	1 2.9	—	—	4 11.4	1 2.9	5 14.3	1 2.9	5 14.3	—
高校生のいる世帯	42 100.0	24 57.1	20 47.6	2 4.8	—	—	5 11.9	1 2.4	7 16.7	1 2.4	3 7.1	1 2.4
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）のいる世帯	565 100.0	368 65.1	117 20.7	28 5.0	28 5.0	9 1.6	79 14.0	20 3.5	125 22.1	17 3.0	65 11.5	17 3.0
65歳以上のいる世帯	464 100.0	287 61.9	76 16.4	34 7.3	32 6.9	5 1.1	78 16.8	19 4.1	111 23.9	24 5.2	50 10.8	12 2.6
女性のいる世帯	748 100.0	480 64.2	148 19.8	41 5.5	36 4.8	9 1.2	113 15.1	28 3.7	176 23.5	34 4.5	88 11.8	19 2.5
65歳以上だけの世帯	193 100.0	120 62.2	32 16.6	15 7.8	10 5.2	1 0.5	37 19.2	8 4.1	55 28.5	17 8.8	23 11.9	3 1.6

3-3-6 現在の職業（就業形態）

問11 現在の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。
 (1) 現在の就業形態（○は1つ）

＜図表3-3-6 現在の職業（就業形態）（年齢別）＞



〔内訳〕

学生

-

3-3-7 現在の業種

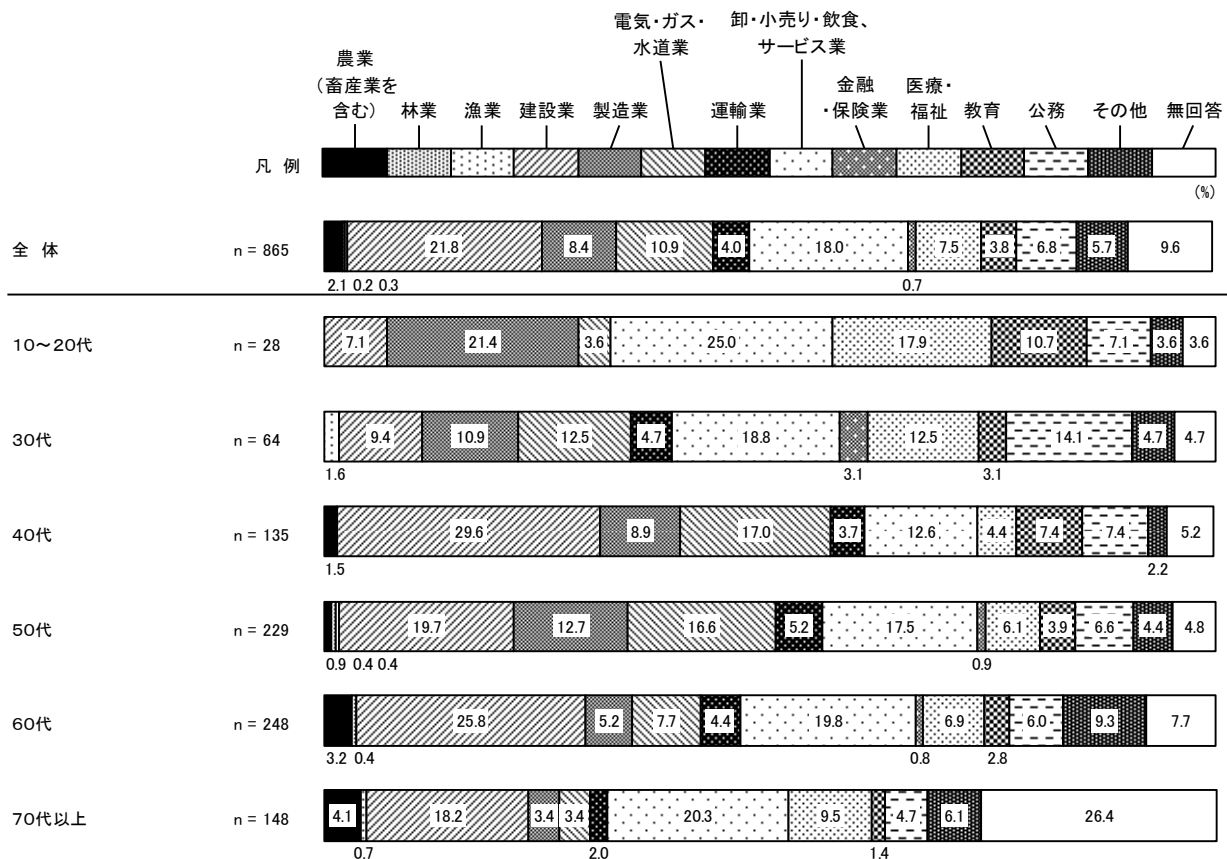
【就業している方（※問11（1）で「1」から「7」、「11」と回答した方）に伺います。】

問11 現在の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。

（2）現在の業種（○は1つ）

- ※問11（1）：1. 自営業・会社経営者
2. 自営業・会社経営者（休業中）
3. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）
4. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）
5. 団体職員
6. 公務員
7. パート・アルバイト
11. その他

<図表3-3-7 現在の業種（年齢別）>



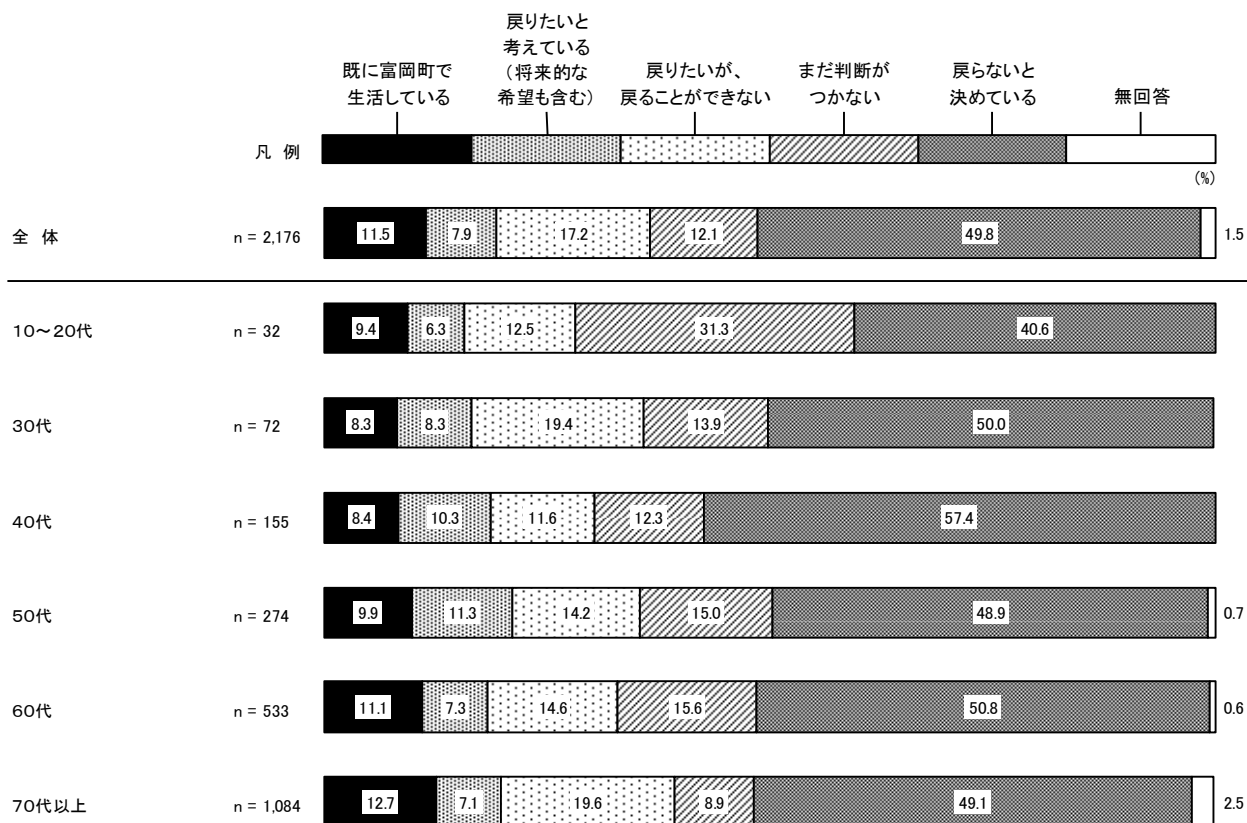
3-4 将来に関する世帯の意向

3-4-1 富岡町への帰還意向

問12 富岡町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。
※「1」から「5」の中から1つ選び、それぞれの質問にお答えください。（〇は1つ）

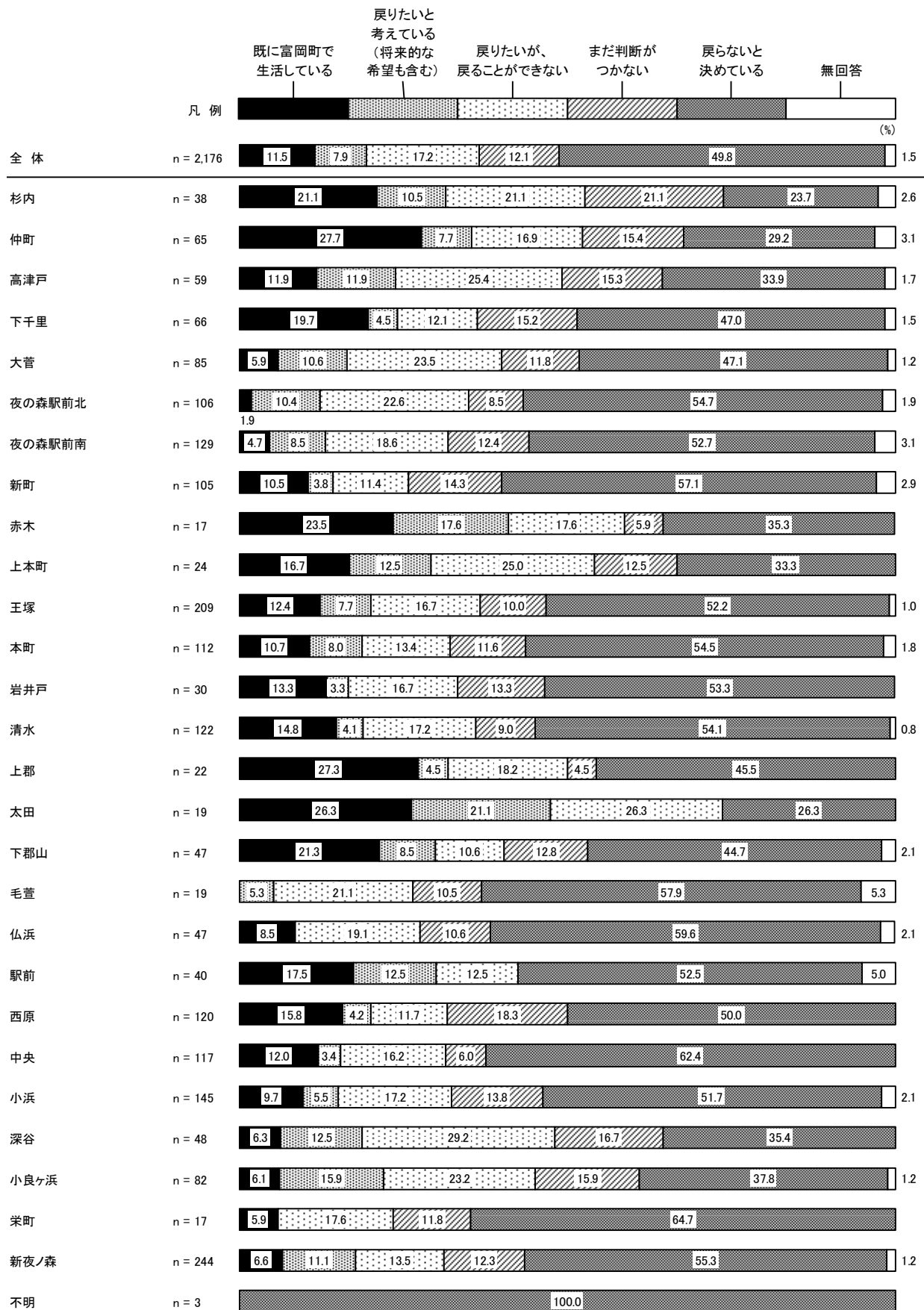
- * 1. 既に富岡町で生活している
- 2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）
- 3. まだ判断がつかない
- 4. 戻りたいが、戻ることができない
- 5. 戻らないと決めている

＜図表3-4-1-1 富岡町への帰還意向（年齢別）＞



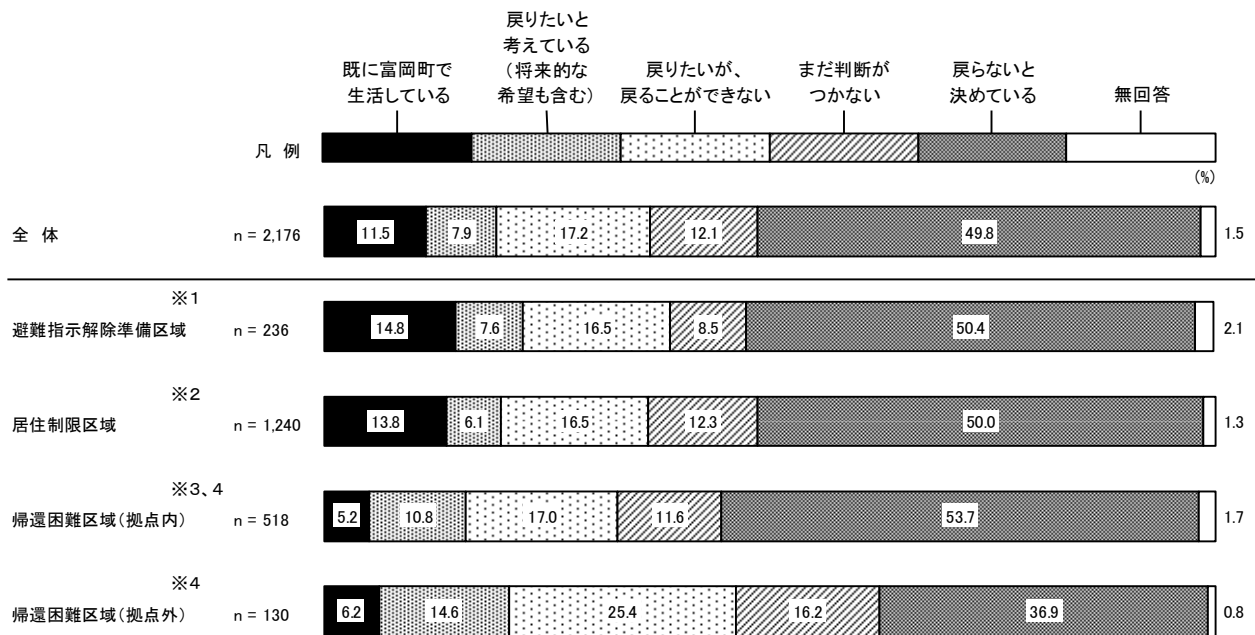
注：グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

<図表3-4-1-2 富岡町への帰還意向（震災発生当時の住まいの行政区別）>



注：グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

＜図表3－4－1－3 富岡町への帰還意向（避難指示区域別）＞



注：グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

- ※1 平成29年4月1日に避難指示解除済み
- ※2 平成29年4月1日に避難指示解除済み
- ※3 令和5年11月30日に避難指示解除済み
(一部地域については、同年4月1日に避難指示解除済み)
- ※4 「拠点」とは特定復興再生拠点区域のこと

＜図表３－４－１－４ 富岡町への帰還意向（現在の世帯構成別）＞

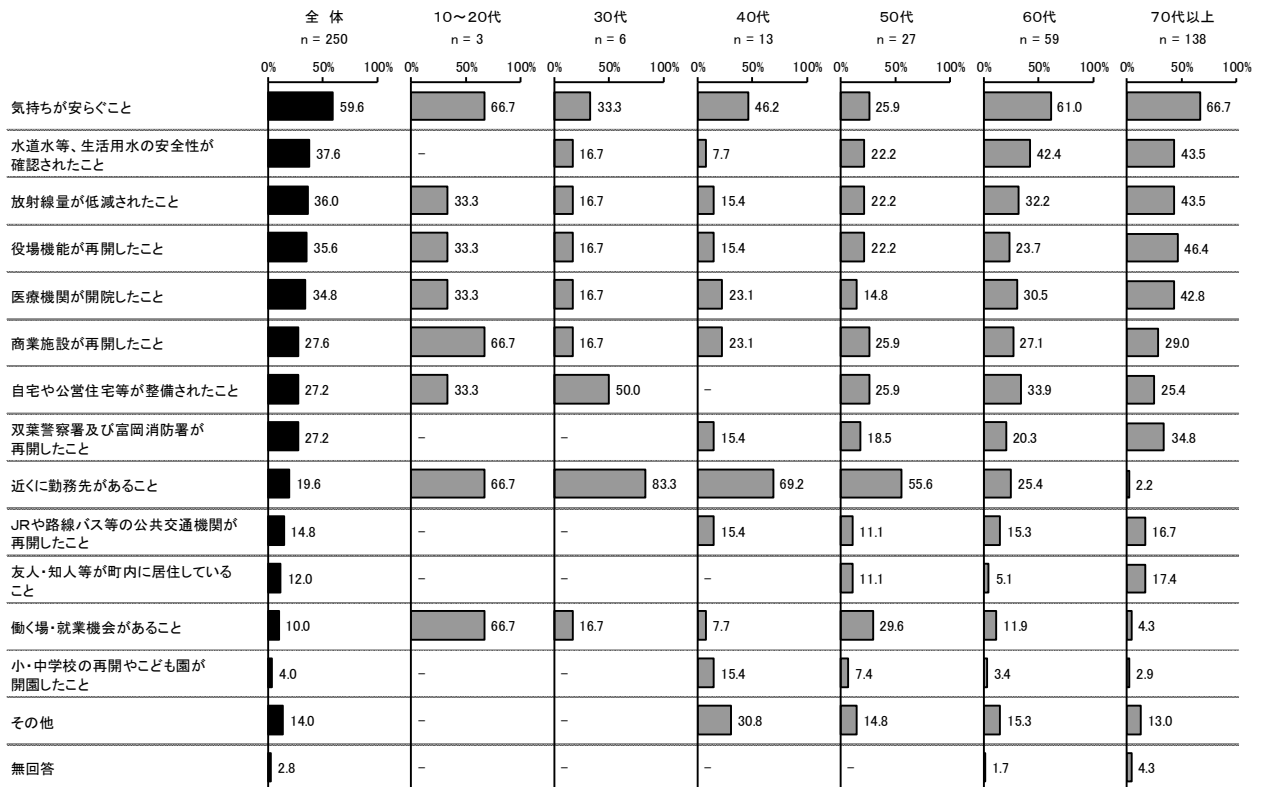
	調査数	既に富岡町で生活している	戻りたいと考えている （将来的な希望も含む）	戻りたいが、戻ることができない	まだ判断がつかない	戻らないと決めている	無回答
全 体	2176 100.0	250 11.5	172 7.9	375 17.2	263 12.1	1084 49.8	32 1.5
単身世帯:計	557 100.0	90 16.2	38 6.8	98 17.6	60 10.8	257 46.1	14 2.5
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	147 100.0	27 18.4	11 7.5	14 9.5	23 15.6	71 48.3	1 0.7
65歳以上	410 100.0	63 15.4	27 6.6	84 20.5	37 9.0	186 45.4	13 3.2
女性	311 100.0	39 12.5	19 6.1	57 18.3	24 7.7	163 52.4	9 2.9
2人以上の世帯:計	1613 100.0	158 9.8	133 8.2	276 17.1	201 12.5	827 51.3	18 1.1
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	95 100.0	10 10.5	8 8.4	20 21.1	9 9.5	48 50.5	－
小学生のいる世帯	123 100.0	10 8.1	10 8.1	24 19.5	14 11.4	65 52.8	－
中学生のいる世帯	96 100.0	5 5.2	15 15.6	15 15.6	9 9.4	51 53.1	1 1.0
高校生のいる世帯	100 100.0	6 6.0	11 11.0	12 12.0	12 12.0	59 59.0	－
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	1084 100.0	91 8.4	102 9.4	194 17.9	145 13.4	545 50.3	7 0.6
65歳以上のいる世帯	1153 100.0	130 11.3	75 6.5	205 17.8	126 10.9	599 52.0	18 1.6
女性のいる世帯	1585 100.0	149 9.4	131 8.3	268 16.9	198 12.5	821 51.8	18 1.1
65歳以上だけの世帯	514 100.0	64 12.5	29 5.6	80 15.6	56 10.9	274 53.3	11 2.1

注：表では、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

3-4-2 富岡町への帰還を決めた理由

【問12で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】
 問13 町内での生活を決めた判断材料は、どのようなことですか。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-2-1 富岡町への帰還を決めた理由（年齢別）＞



＜図表3-4-2-2 富岡町への帰還を決めた理由（現在の世帯構成別）＞

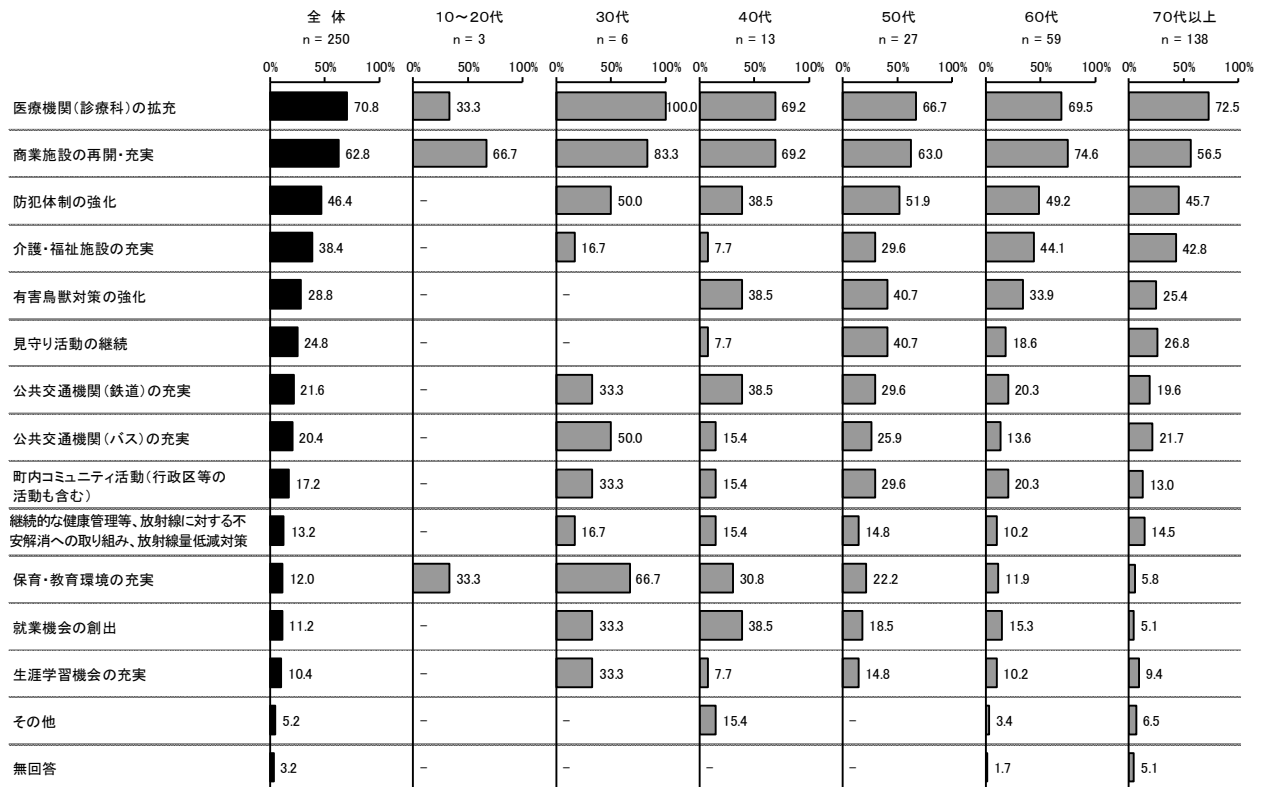
	調査数	気持ちが安らぐこと	水道水等、生活用水の安全性が確認されたこと	放射線量が低減されたこと	役場機能が再開したこと	医療機関が再開したこと	商業施設が再開したこと	自宅や公営住宅等が整備されたこと	双葉警察署及び富岡消防署が再開したこと	近くに勤務先があること	JRや路線バス等の公共交通機関が再開したこと	友人・知人等が町内に居住していること	働く場・就業機会があること	小・中学校の再開や子ども園が開園したこと	その他	無回答
全 体	250 100.0	149 59.6	94 37.6	90 36.0	89 35.6	87 34.8	69 27.6	68 27.2	68 27.2	49 19.6	37 14.8	30 12.0	25 10.0	10 4.0	35 14.0	7 2.8
単身世帯：計	90 100.0	45 50.0	27 30.0	27 30.0	30 33.3	26 28.9	24 26.7	26 28.9	22 24.4	18 20.0	12 13.3	5 5.6	8 8.9	1 1.1	13 14.4	2 2.2
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	27 100.0	8 29.6	3 11.1	4 14.8	6 22.2	6 22.2	8 29.6	7 25.9	4 14.8	16 59.3	2 7.4	1 3.7	6 22.2	-	4 14.8	-
65歳以上	63 100.0	37 58.7	24 38.1	23 36.5	24 38.1	20 31.7	16 25.4	19 30.2	18 28.6	2 3.2	10 15.9	4 6.3	2 3.2	1 1.6	9 14.3	2 3.2
女性	39 100.0	22 56.4	12 30.8	12 30.8	14 35.9	15 38.5	12 30.8	13 33.3	11 28.2	3 7.7	8 20.5	5 12.8	2 5.1	1 2.6	7 17.9	1 2.6
2人以上の世帯：計	158 100.0	103 65.2	66 41.8	62 39.2	58 36.7	60 38.0	45 28.5	42 26.6	45 28.5	31 19.6	25 15.8	25 15.8	17 10.8	9 5.7	22 13.9	4 2.5
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	10 100.0	5 50.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0	5 50.0	1 10.0	-	2 20.0	2 20.0	1 10.0	-
小学生のいる世帯	10 100.0	5 50.0	-	1 10.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	6 60.0	2 20.0	-	1 10.0	3 30.0	2 20.0	-
中学生のいる世帯	5 100.0	2 40.0	1 20.0	-	1 20.0	1 20.0	-	-	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	-	1 20.0	1 20.0	-
高校生のいる世帯	6 100.0	4 66.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	3 50.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	5 83.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	-
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	91 100.0	53 58.2	31 34.1	30 33.0	27 29.7	24 26.4	22 24.2	22 24.2	19 20.9	28 30.8	12 13.2	10 11.0	14 15.4	5 5.5	15 16.5	2 2.2
65歳以上のいる世帯	130 100.0	93 71.5	62 47.7	55 42.3	55 42.3	57 43.8	42 32.3	36 27.7	44 33.8	14 10.8	22 16.9	25 19.2	10 7.7	8 6.2	18 13.8	4 3.1
女性のいる世帯	149 100.0	99 66.4	60 40.3	57 38.3	53 35.6	55 36.9	41 27.5	40 26.8	43 28.9	30 20.1	23 15.4	23 15.4	16 10.7	9 6.0	19 12.8	4 2.7
65歳以上だけの世帯	64 100.0	48 75.0	33 51.6	31 48.4	31 48.4	36 56.3	23 35.9	20 31.3	26 40.6	3 4.7	13 20.3	15 23.4	3 4.7	4 6.3	7 10.9	2 3.1

3-4-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること

【問12で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

問14 町内での今後の生活において、必要だと感じていることについて教えてください。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-3-1 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること（年齢別）＞



＜図表３－４－３－２ 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること（現在の世帯構成別）＞

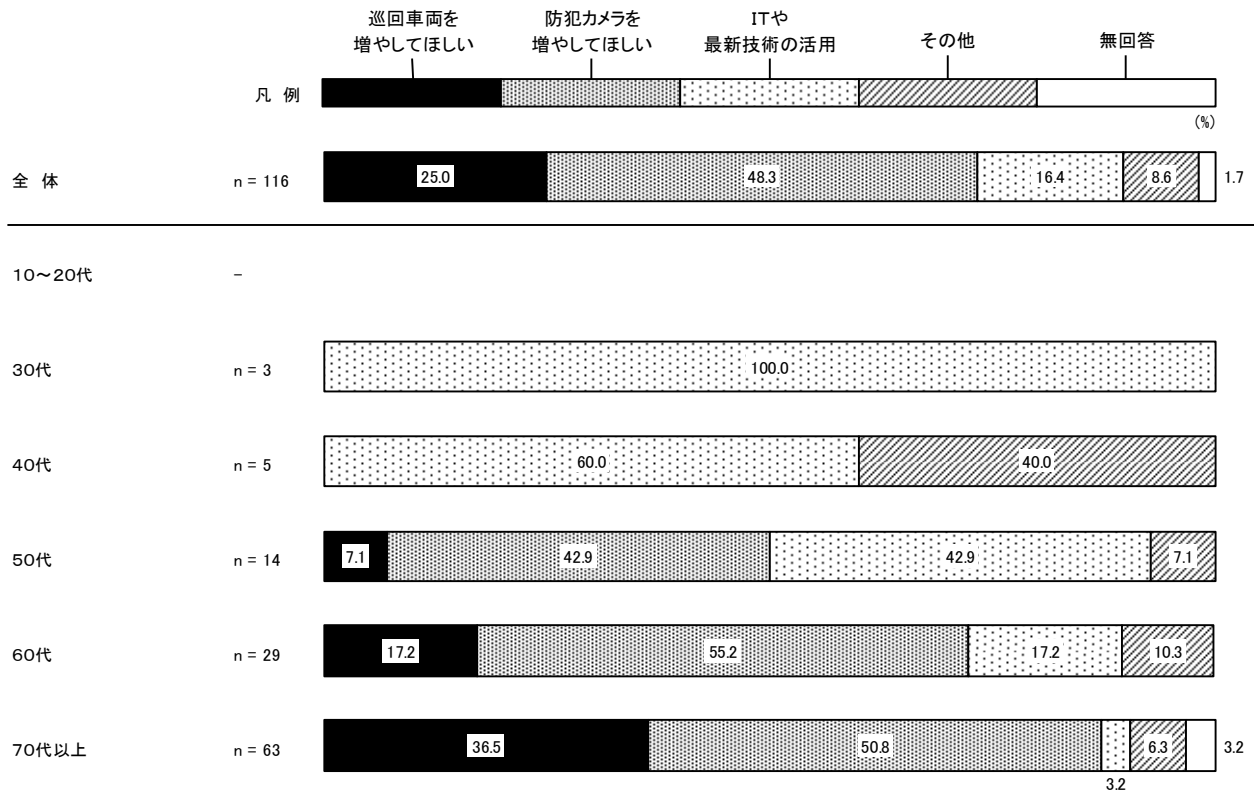
	調査数	医療機関（診療科）の拡充	商業施設の再開・充実	防犯体制の強化	介護・福祉施設の充実	有害鳥獣対策の強化	見守り活動の継続	公共交通機関（鉄道）の充実	公共交通機関（バス）の充実	町内コミュニティ活動（行政区等の活動も含む）	継続的な健康管理等、放射線量低減対策	保育・教育環境の充実	就業機会の創出	生涯学習機会の充実	その他	無回答
全 体	250 100.0	177 70.8	157 62.8	116 46.4	96 38.4	72 28.8	62 24.8	54 21.6	51 20.4	43 17.2	33 13.2	30 12.0	28 11.2	26 10.4	13 5.2	8 3.2
単身世帯：計	90 100.0	62 68.9	54 60.0	42 46.7	33 36.7	23 25.6	24 26.7	21 23.3	19 21.1	13 14.4	7 7.8	3 3.3	6 6.7	6 6.7	5 5.6	2 2.2
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	27 100.0	16 59.3	20 74.1	12 44.4	7 25.9	6 22.2	6 22.2	10 37.0	5 18.5	6 22.2	1 3.7	1 3.7	3 11.1	1 3.7	3 11.1	－
65歳以上	63 100.0	46 73.0	34 54.0	30 47.6	26 41.3	17 27.0	18 28.6	11 17.5	14 22.2	7 11.1	6 9.5	2 3.2	3 4.8	5 7.9	2 3.2	2 3.2
女性	39 100.0	30 76.9	23 59.0	18 46.2	16 41.0	10 25.6	8 20.5	9 23.1	11 28.2	4 10.3	3 7.7	－	1 2.6	3 7.7	2 5.1	2 5.1
2人以上の世帯：計	158 100.0	114 72.2	102 64.6	73 46.2	62 39.2	48 30.4	37 23.4	33 20.9	32 20.3	30 19.0	26 16.5	27 17.1	22 13.9	20 12.7	8 5.1	6 3.8
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	10 100.0	8 80.0	7 70.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	－	－	2 20.0	2 20.0	1 10.0	5 50.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	－
小学生のいる世帯	10 100.0	9 90.0	7 70.0	6 60.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	5 50.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	－
中学生のいる世帯	5 100.0	5 100.0	4 80.0	3 60.0	2 40.0	3 60.0	1 20.0	－	1 20.0	－	1 20.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	－
高校生のいる世帯	6 100.0	6 100.0	5 83.3	3 50.0	2 33.3	3 50.0	－	1 16.7	1 16.7	－	1 16.7	4 66.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	－
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	91 100.0	66 72.5	60 65.9	42 46.2	32 35.2	28 30.8	20 22.0	20 22.0	20 22.0	19 20.9	17 18.7	22 24.2	19 20.9	12 13.2	6 6.6	4 4.4
65歳以上のいる世帯	130 100.0	92 70.8	81 62.3	61 46.9	57 43.8	38 29.2	32 24.6	26 20.0	26 20.0	24 18.5	21 16.2	13 10.0	11 8.5	16 12.3	7 5.4	6 4.6
女性のいる世帯	149 100.0	107 71.8	97 65.1	67 45.0	59 39.6	46 30.9	35 23.5	30 20.1	30 20.1	27 18.1	24 16.1	27 18.1	21 14.1	19 12.8	8 5.4	6 4.0
65歳以上だけの世帯	64 100.0	46 71.9	40 62.5	29 45.3	29 45.3	19 29.7	16 25.0	13 20.3	12 18.8	11 17.2	9 14.1	4 6.3	2 3.1	7 10.9	2 3.1	2 3.1

3-4-4 防犯体制で強化してほしいもの

【問14で「1. 防犯体制の強化」と回答した方に伺います。】

問14-1 防犯体制で、強化してほしいものを教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-4-4-1 防犯体制で強化してほしいもの（年齢別）＞



<図表3-4-4-2 防犯体制で強化してほしいもの（現在の世帯構成別）>

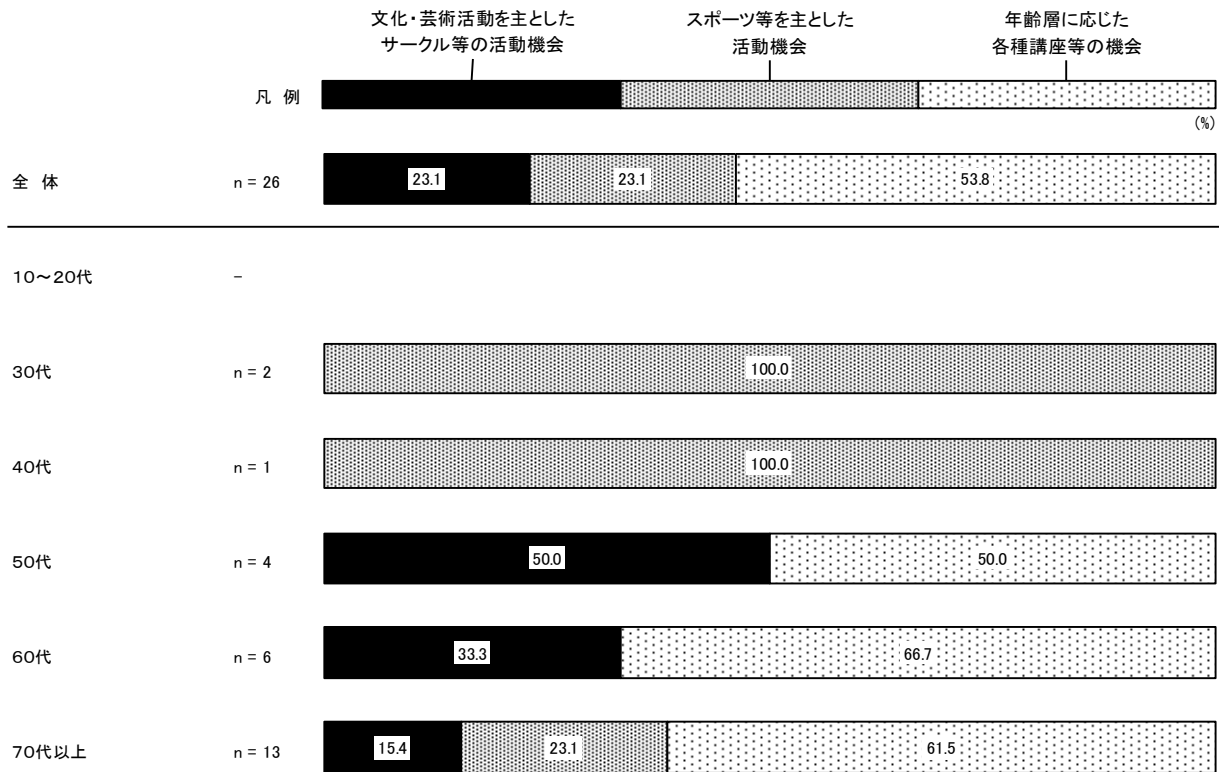
	調査数	巡回車両を増やしてほしい	防犯カメラを増やしてほしい	ITや最新技術の活用	その他	無回答
全 体	116 100.0	29 25.0	56 48.3	19 16.4	10 8.6	2 1.7
単身世帯:計	42 100.0	11 26.2	21 50.0	5 11.9	3 7.1	2 4.8
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	12 100.0	2 16.7	4 33.3	4 33.3	2 16.7	-
65歳以上	30 100.0	9 30.0	17 56.7	1 3.3	1 3.3	2 6.7
女性	18 100.0	6 33.3	9 50.0	-	1 5.6	2 11.1
2人以上の世帯:計	73 100.0	18 24.7	34 46.6	14 19.2	7 9.6	-
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	4 100.0	-	-	2 50.0	2 50.0	-
小学生のいる世帯	6 100.0	1 16.7	-	2 33.3	3 50.0	-
中学生のいる世帯	3 100.0	2 66.7	-	-	1 33.3	-
高校生のいる世帯	3 100.0	-	-	1 33.3	2 66.7	-
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	42 100.0	4 9.5	18 42.9	14 33.3	6 14.3	-
65歳以上のいる世帯	61 100.0	17 27.9	33 54.1	7 11.5	4 6.6	-
女性のいる世帯	67 100.0	18 26.9	28 41.8	14 20.9	7 10.4	-
65歳以上だけの世帯	29 100.0	12 41.4	16 55.2	-	1 3.4	-

3-4-5 生涯学習機会で充実させてほしいもの

【問14で「2. 生涯学習機会の充実」と回答した方に伺います。】

問14-2 生涯学習機会で、充実させてほしいものを教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-4-5-1 生涯学習機会で充実させてほしいもの（年齢別）＞



＜図表３－４－５－２ 生涯学習機会で充実させてほしいもの（現在の世帯構成別）＞

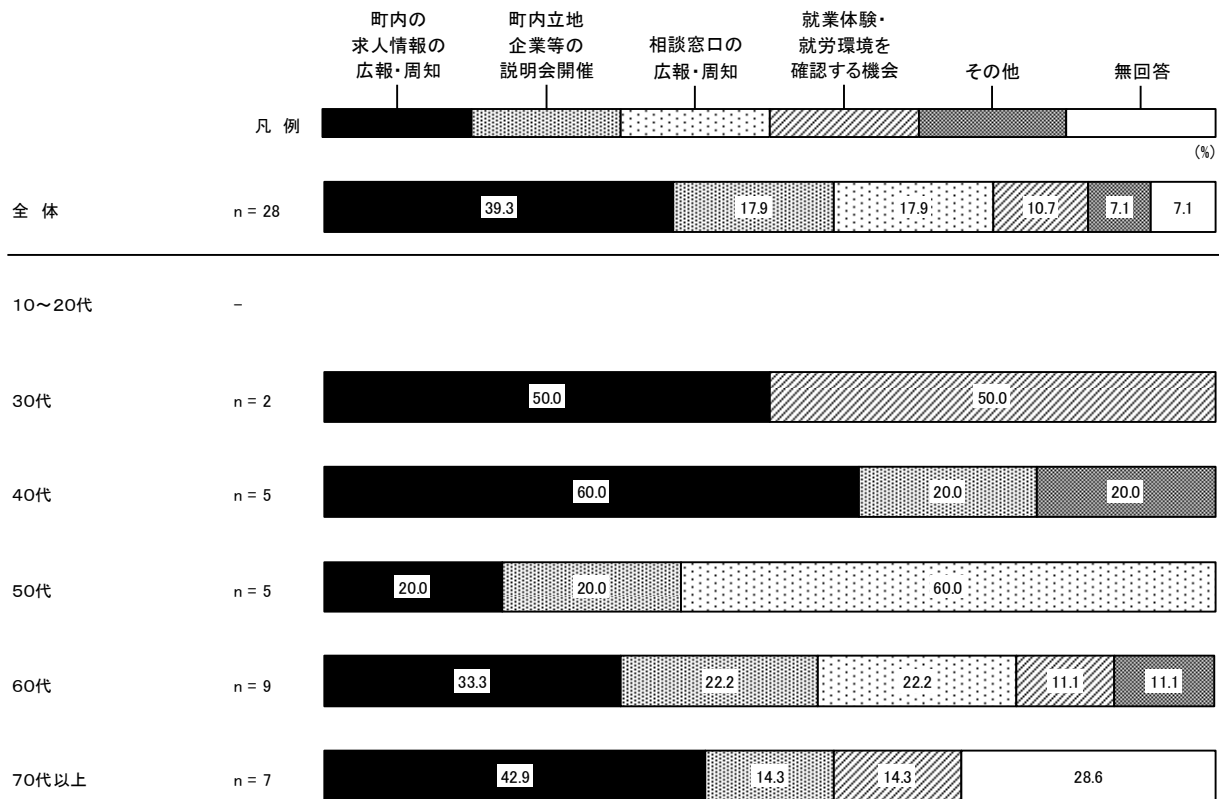
	調査数	文化・芸術活動等 の活動機会	スポーツ等を主とした活動機会	年齢層に応じた各種講座等の機会	その他
全 体	26 100.0	6 23.1	6 23.1	14 53.8	－
単身世帯：計	6 100.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0	－
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	1 100.0	－	1 100.0	－	－
65歳以上	5 100.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0	－
女性	3 100.0	－	1 33.3	2 66.7	－
2人以上の世帯：計	20 100.0	5 25.0	4 20.0	11 55.0	－
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	1 100.0	－	1 100.0	－	－
小学生のいる世帯	1 100.0	－	1 100.0	－	－
中学生のいる世帯	1 100.0	1 100.0	－	－	－
高校生のいる世帯	1 100.0	－	－	1 100.0	－
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	12 100.0	2 16.7	3 25.0	7 58.3	－
65歳以上のいる世帯	16 100.0	4 25.0	2 12.5	10 62.5	－
女性のいる世帯	19 100.0	5 26.3	4 21.1	10 52.6	－
65歳以上だけの世帯	7 100.0	2 28.6	1 14.3	4 57.1	－

3-4-6 就業機会の創出として希望する支援施策

【問14で「3. 就業機会の創出」と回答した方に伺います。】

問14-3 就業機会の創出の支援として、どのような支援施策を希望されますか。（〇は1つ）

＜図表3-4-6-1 就業機会の創出として希望する支援施策（年齢別）＞



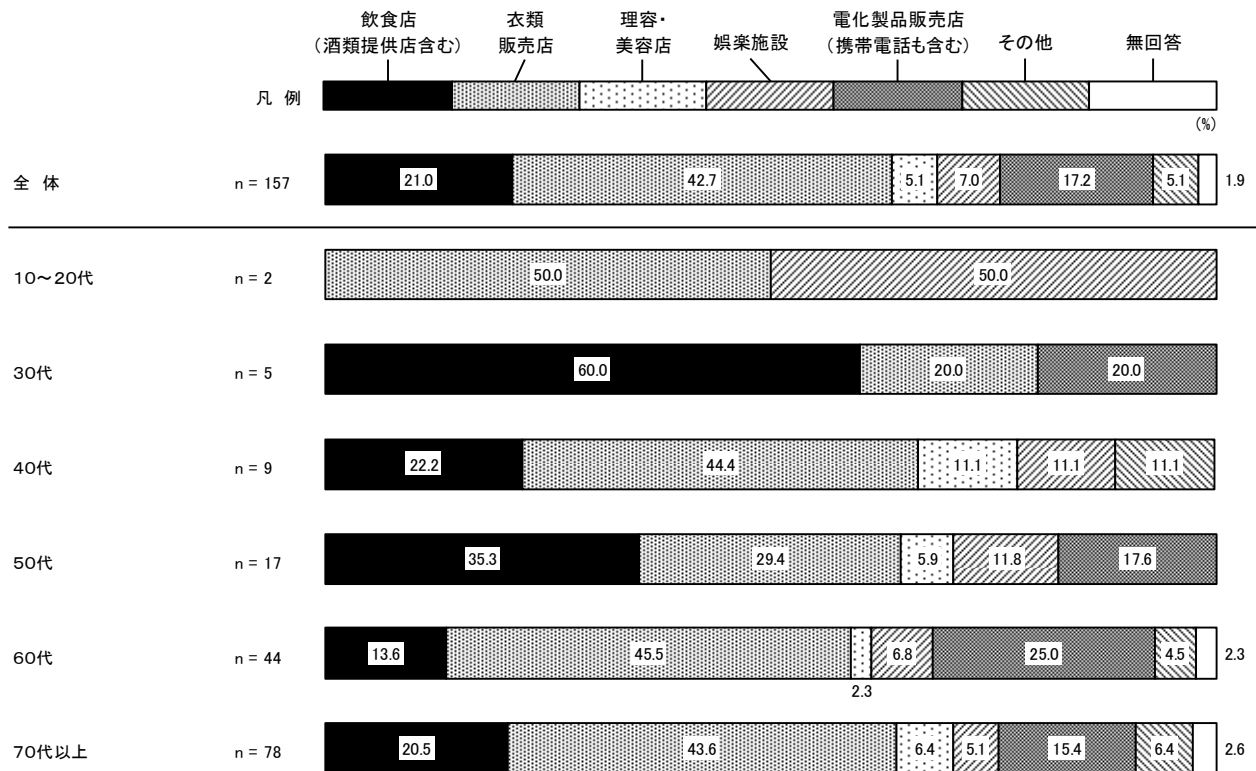
＜図表３－４－６－２ 就業機会の創出として希望する支援施策（現在の世帯構成別）＞

	調査数	町内の求人情報の広報・周知	町内立地企業等の説明会開催	相談窓口の広報・周知	就業体験・就労環境を確認する機会	その他	無回答
全 体	28 100.0	11 39.3	5 17.9	5 17.9	3 10.7	2 7.1	2 7.1
単身世帯：計	6 100.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	1 16.7	—	—
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	3 100.0	1 33.3	—	1 33.3	1 33.3	—	—
65歳以上	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	—	—	—
女性	1 100.0	—	—	—	1 100.0	—	—
2人以上の世帯：計	22 100.0	9 40.9	4 18.2	3 13.6	2 9.1	2 9.1	2 9.1
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	2 100.0	2 100.0	—	—	—	—	—
小学生のいる世帯	3 100.0	1 33.3	1 33.3	—	1 33.3	—	—
中学生のいる世帯	2 100.0	2 100.0	—	—	—	—	—
高校生のいる世帯	1 100.0	—	1 100.0	—	—	—	—
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	19 100.0	7 36.8	4 21.1	3 15.8	2 10.5	2 10.5	1 5.3
65歳以上のいる世帯	11 100.0	6 54.5	1 9.1	1 9.1	1 9.1	—	2 18.2
女性のいる世帯	21 100.0	8 38.1	4 19.0	3 14.3	2 9.5	2 9.5	2 9.5
65歳以上だけの世帯	2 100.0	1 50.0	—	—	—	—	1 50.0

3-4-7 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの

【問14で「4. 商業施設の再開・充実」と回答した方に伺います。】
問14-4 町内に充実させてほしいものを教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-4-7-1 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの（年齢別）＞



＜図表３－４－７－２ 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの（現在の世帯構成別）＞

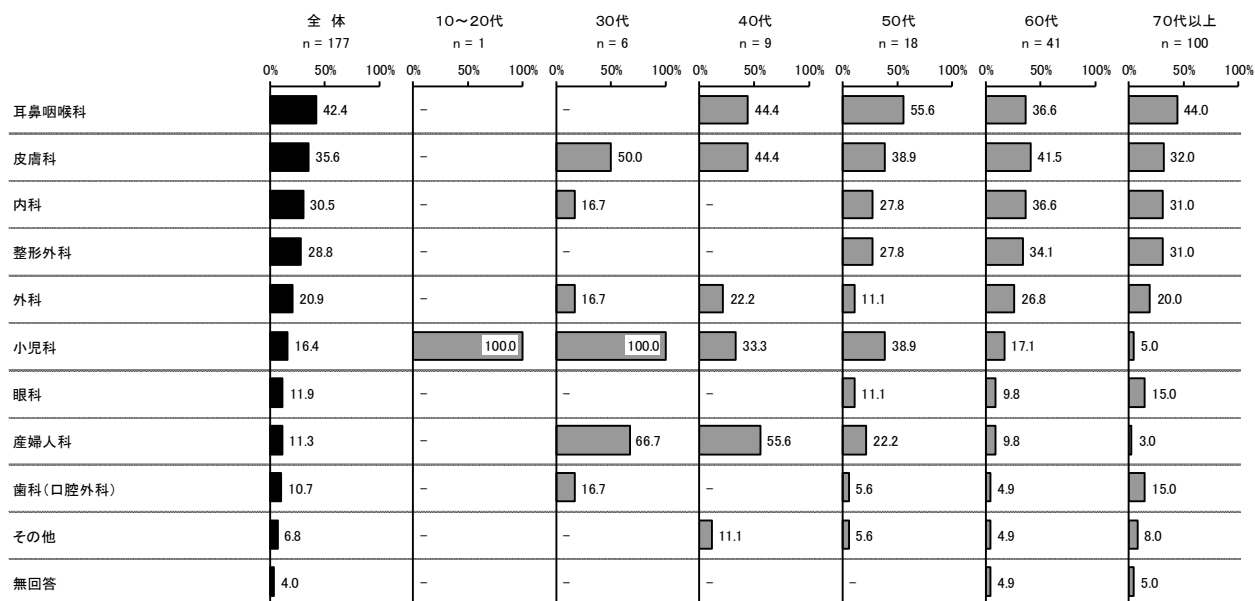
	調査数	飲食店（酒類提供店含む）	衣類販売店	理容・美容店	娯楽施設	含電化製品販売店（携帯電話も含む）	その他	無回答
全 体	157 100.0	33 21.0	67 42.7	8 5.1	11 7.0	27 17.2	8 5.1	3 1.9
単身世帯：計	54 100.0	10 18.5	26 48.1	2 3.7	2 3.7	10 18.5	1 1.9	3 5.6
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	20 100.0	7 35.0	7 35.0	－ －	2 10.0	3 15.0	－ －	1 5.0
65歳以上	34 100.0	3 8.8	19 55.9	2 5.9	－ －	7 20.6	1 2.9	2 5.9
女性	23 100.0	1 4.3	14 60.9	1 4.3	－ －	6 26.1	－ －	1 4.3
2人以上の世帯：計	102 100.0	23 22.5	40 39.2	6 5.9	9 8.8	17 16.7	7 6.9	－ －
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	7 100.0	3 42.9	3 42.9	－ －	－ －	1 14.3	－ －	－ －
小学生のいる世帯	7 100.0	1 14.3	4 57.1	－ －	－ －	2 28.6	－ －	－ －
中学生のいる世帯	4 100.0	2 50.0	1 25.0	－ －	－ －	1 25.0	－ －	－ －
高校生のいる世帯	5 100.0	2 40.0	1 20.0	－ －	－ －	2 40.0	－ －	－ －
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	60 100.0	13 21.7	22 36.7	4 6.7	7 11.7	10 16.7	4 6.7	－ －
65歳以上のいる世帯	81 100.0	16 19.8	32 39.5	5 6.2	8 9.9	14 17.3	6 7.4	－ －
女性のいる世帯	97 100.0	21 21.6	39 40.2	5 5.2	9 9.3	17 17.5	6 6.2	－ －
65歳以上だけの世帯	40 100.0	8 20.0	18 45.0	2 5.0	2 5.0	7 17.5	3 7.5	－ －

3-4-8 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科

【問14で「5. 医療機関（診療科）の拡充」と回答した方に伺います。】

問14-5 現在、町内には「内科」「外科」「眼科」「整形外科」「歯科」「精神科」「救急科」が開院していますが、医療機関の拡充として、どのような医療機関・診療科の開院を希望されますか。特に必要だと考える診療科に○をつけてください。（○は上位3つまで）

<図表3-4-8-1 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科（年齢別）>



＜図表３－４－８－２ 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科（現在の世帯構成別）＞

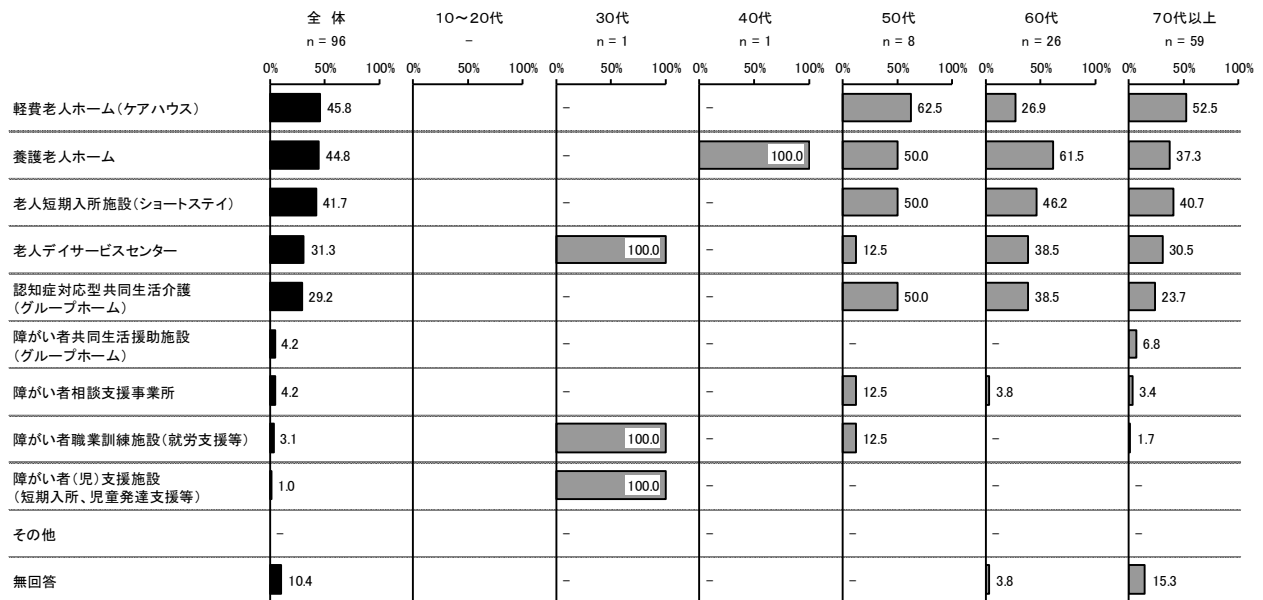
	調査数	耳鼻咽喉科	皮膚科	内科	整形外科	外科	小児科	眼科	産婦人科	歯科（口腔外科）	その他	無回答
全 体	177 100.0	75 42.4	63 35.6	54 30.5	51 28.8	37 20.9	29 16.4	21 11.9	20 11.3	19 10.7	12 6.8	7 4.0
単身世帯：計	62 100.0	19 30.6	22 35.5	22 35.5	18 29.0	16 25.8	6 9.7	9 14.5	2 3.2	7 11.3	4 6.5	7 11.3
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	16 100.0	3 18.8	7 43.8	6 37.5	4 25.0	5 31.3	4 25.0	2 12.5	1 6.3	1 6.3	1 6.3	1 6.3
65歳以上	46 100.0	16 34.8	15 32.6	16 34.8	14 30.4	11 23.9	2 4.3	7 15.2	1 2.2	6 13.0	3 6.5	6 13.0
女 性	30 100.0	13 43.3	13 43.3	8 26.7	7 23.3	7 23.3	1 3.3	4 13.3	2 6.7	3 10.0	3 10.0	4 13.3
2人以上の世帯：計	114 100.0	56 49.1	41 36.0	31 27.2	33 28.9	21 18.4	23 20.2	12 10.5	18 15.8	12 10.5	8 7.0	-
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	8 100.0	1 12.5	3 37.5	-	1 12.5	1 12.5	6 75.0	1 12.5	4 50.0	2 25.0	-	-
小学生のいる世帯	9 100.0	1 11.1	5 55.6	1 11.1	1 11.1	2 22.2	6 66.7	1 11.1	6 66.7	1 11.1	-	-
中学生のいる世帯	5 100.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	-
高校生のいる世帯	6 100.0	1 16.7	4 66.7	-	1 16.7	-	4 66.7	1 16.7	5 83.3	1 16.7	-	-
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	66 100.0	31 47.0	24 36.4	19 28.8	15 22.7	11 16.7	20 30.3	8 12.1	17 25.8	7 10.6	5 7.6	-
65歳以上のいる世帯	92 100.0	45 48.9	29 31.5	28 30.4	31 33.7	18 19.6	11 12.0	12 13.0	6 6.5	11 12.0	7 7.6	-
女性のいる世帯	107 100.0	53 49.5	41 38.3	30 28.0	32 29.9	20 18.7	22 20.6	11 10.3	17 15.9	10 9.3	7 6.5	-
65歳以上だけの世帯	46 100.0	25 54.3	17 37.0	10 21.7	18 39.1	9 19.6	3 6.5	4 8.7	1 2.2	5 10.9	3 6.5	-

3-4-9 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設

【問14で「6. 介護・福祉施設の充実」と回答した方に伺います。】

問14-6 介護・福祉施設として、どのような施設の立地・再開を希望されますか。（○は上位3つまで）

＜図表3-4-9-1 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設（年齢別）＞



＜図表３－４－９－２ 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設（現在の世帯構成別）＞

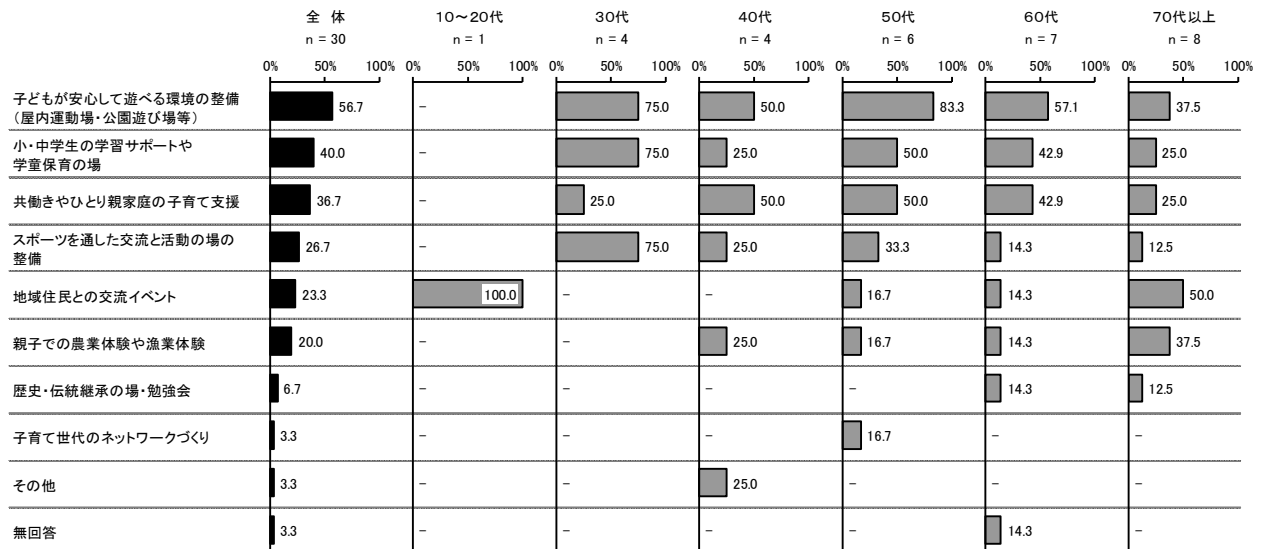
	調査数	軽費老人ホーム（ケアハウス）	養護老人ホーム	老人短期入所施設（ショートステイ）	老人デイサービスセンター	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	障がい者共同生活援助施設（グループホーム）	障がい者相談支援事業所	障がい者職業訓練施設（就労支援等）	障がい者（児）支援施設（短期入所、児童発達支援等）	その他	無回答
全 体	96 100.0	44 45.8	43 44.8	40 41.7	30 31.3	28 29.2	4 4.2	4 4.2	3 3.1	1 1.0	-	10 10.4
単身世帯：計	33 100.0	14 42.4	15 45.5	15 45.5	11 33.3	6 18.2	2 6.1	2 6.1	-	-	-	4 12.1
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	7 100.0	1 14.3	5 71.4	4 57.1	3 42.9	2 28.6	-	-	-	-	-	-
65歳以上	26 100.0	13 50.0	10 38.5	11 42.3	8 30.8	4 15.4	2 7.7	2 7.7	-	-	-	4 15.4
女性	16 100.0	4 25.0	8 50.0	8 50.0	6 37.5	5 31.3	1 6.3	1 6.3	-	-	-	4 25.0
2人以上の世帯：計	62 100.0	29 46.8	28 45.2	25 40.3	19 30.6	22 35.5	2 3.2	2 3.2	3 4.8	1 1.6	-	6 9.7
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
小学生のいる世帯	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-
中学生のいる世帯	2 100.0	1 50.0	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-
高校生のいる世帯	2 100.0	2 100.0	1 50.0	-	-	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	32 100.0	18 56.3	13 40.6	11 34.4	11 34.4	12 37.5	-	2 6.3	3 9.4	1 3.1	-	2 6.3
65歳以上のいる世帯	57 100.0	27 47.4	26 45.6	23 40.4	17 29.8	21 36.8	2 3.5	1 1.8	2 3.5	-	-	6 10.5
女性のいる世帯	59 100.0	27 45.8	28 47.5	24 40.7	19 32.2	20 33.9	2 3.4	1 1.7	3 5.1	1 1.7	-	5 8.5
65歳以上だけの世帯	29 100.0	11 37.9	14 48.3	14 48.3	8 27.6	10 34.5	2 6.9	-	-	-	-	4 13.8

3-4-10 保育・教育環境として希望する支援や施設設備

【問14で「7. 保育・教育環境の充実」と回答した方に伺います。】

問14-7 保育・教育環境として、どのような支援や施設整備を希望されますか。（〇は上位3つまで）

＜図表3-4-10-1 保育・教育環境として希望する支援や施設設備（年齢別）＞



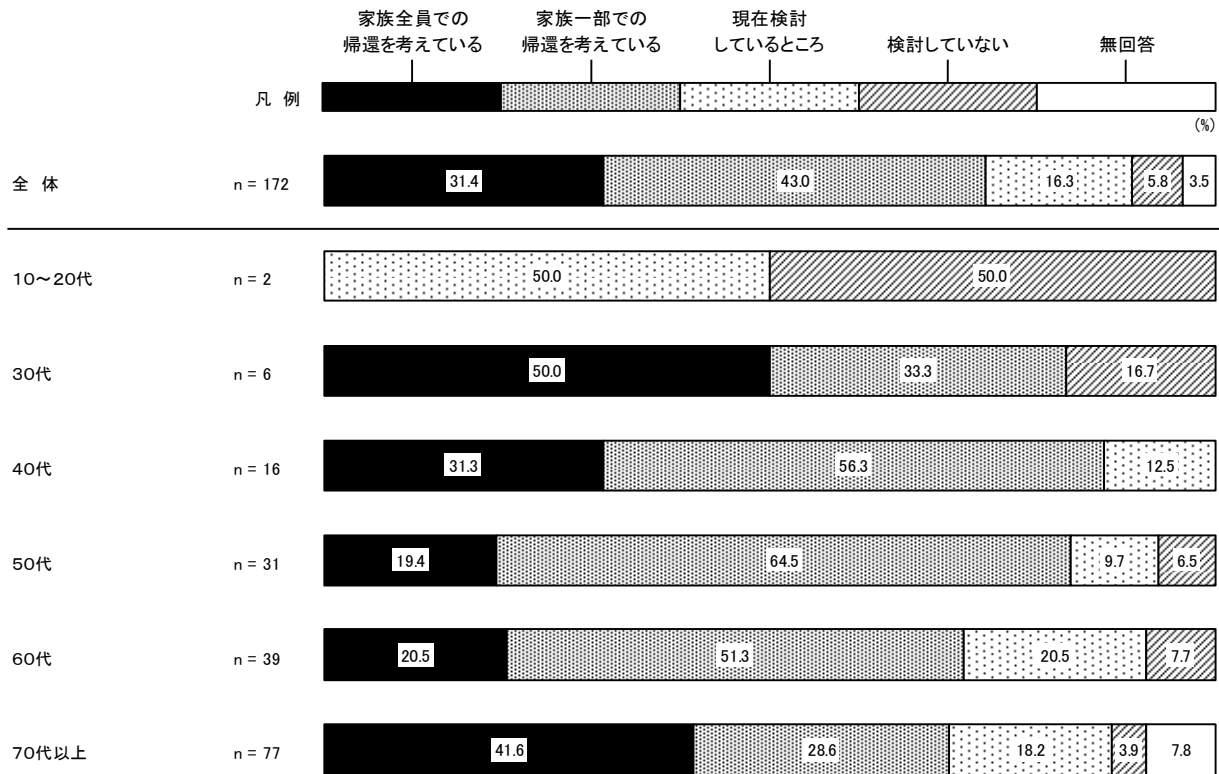
＜図表3-4-10-2 保育・教育環境として希望する支援や施設設備（現在の世帯構成別）＞

	調査数	公園遊び場等（環境の整備（屋内運動場））	子どもが安心して遊べる・学童保育の場	小・中学生の学習サポートや子育て支援	共働きやひとり親家庭の子育て支援	スポーツを通じた交流と活動の場の整備	地域住民との交流イベント	親子での農業体験や漁業体験	歴史・伝統継承の場・勉強会	子育て世代のネットワーク	その他	無回答
全 体	30 100.0	17 56.7	12 40.0	11 36.7	8 26.7	7 23.3	6 20.0	2 6.7	1 3.3	1 3.3	1 3.3	1 3.3
単身世帯：計	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	1 33.3	-	-	1 33.3
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
65歳以上	2 100.0	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-
女性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2人以上の世帯：計	27 100.0	15 55.6	11 40.7	11 40.7	8 29.6	7 25.9	6 22.2	1 3.7	1 3.7	1 3.7	1 3.7	-
未就学児（小学校入学前）のいる世帯	5 100.0	3 60.0	2 40.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	-	-	-	1 20.0	-	-
小学生のいる世帯	5 100.0	3 60.0	3 60.0	1 20.0	3 60.0	-	-	-	-	-	-	-
中学生のいる世帯	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-
高校生のいる世帯	4 100.0	3 75.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-	-	-	-	-
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）のいる世帯	22 100.0	13 59.1	10 45.5	10 45.5	7 31.8	4 18.2	3 13.6	-	1 4.5	1 4.5	-	-
65歳以上のいる世帯	13 100.0	7 53.8	3 23.1	4 30.8	2 15.4	6 46.2	5 38.5	1 7.7	-	-	-	-
女性のいる世帯	27 100.0	15 55.6	11 40.7	11 40.7	8 29.6	7 25.9	6 22.2	1 3.7	1 3.7	1 3.7	-	-
65歳以上の世帯	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-	-

3-4-11 富岡町へ帰還する場合の家族

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。
 問15 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-4-11-1 富岡町へ帰還する場合の家族（年齢別）＞



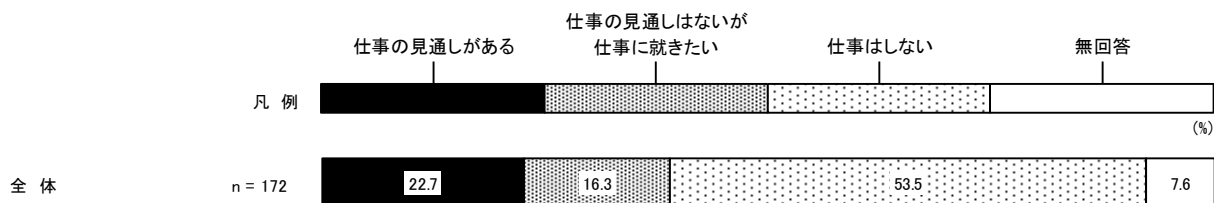
＜図表3－4－11－2 富岡町へ帰還する場合の家族（現在の世帯構成別）＞

	調査数	家族全員での帰還を考えている	家族一部での帰還を考えている	現在検討しているところ	検討していない	無回答
全 体	172 100.0	54 31.4	74 43.0	28 16.3	10 5.8	6 3.5
単身世帯：計	38 100.0	13 34.2	10 26.3	8 21.1	4 10.5	3 7.9
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	11 100.0	1 9.1	6 54.5	3 27.3	1 9.1	－
65歳以上	27 100.0	12 44.4	4 14.8	5 18.5	3 11.1	3 11.1
女性	19 100.0	7 36.8	6 31.6	2 10.5	2 10.5	2 10.5
2人以上の世帯：計	133 100.0	41 30.8	63 47.4	20 15.0	6 4.5	3 2.3
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	8 100.0	4 50.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5
小学生のいる世帯	10 100.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0	－	－
中学生のいる世帯	15 100.0	3 20.0	11 73.3	－	－	1 6.7
高校生のいる世帯	11 100.0	1 9.1	8 72.7	2 18.2	－	－
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	102 100.0	30 29.4	53 52.0	13 12.7	5 4.9	1 1.0
65歳以上のいる世帯	75 100.0	26 34.7	29 38.7	14 18.7	3 4.0	3 4.0
女性のいる世帯	131 100.0	41 31.3	62 47.3	20 15.3	6 4.6	2 1.5
65歳以上だけの世帯	29 100.0	10 34.5	10 34.5	7 24.1	1 3.4	1 3.4

3-4-12 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】
問16 帰還した場合の仕事の見通しはありますか。（○は1つ）

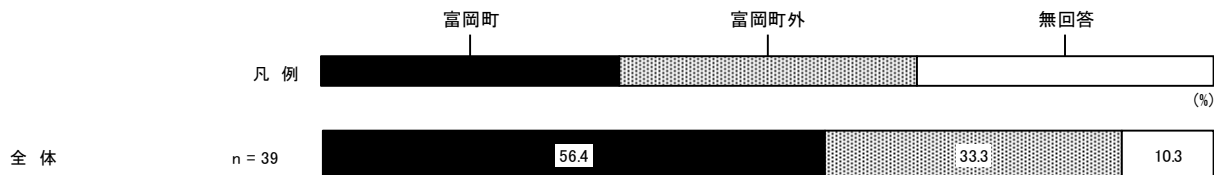
＜図表3-4-12 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し＞



3-4-13 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所

【問16で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】
問16-1 見通しがたっている仕事の場所（勤務先）はどこですか。（○は1つ）

＜図表3-4-13 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所＞

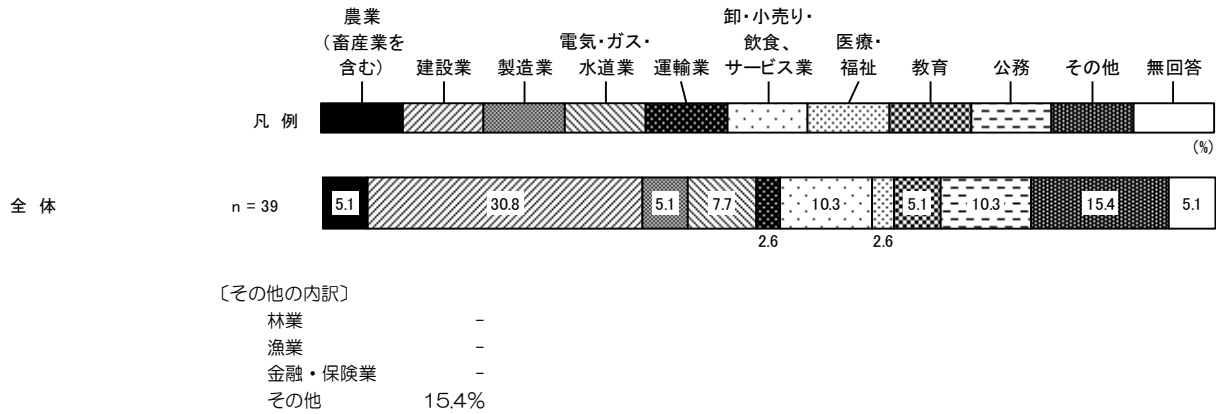


3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種

【問16で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

問16-2 見通しがたっている仕事の業種を教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種＞

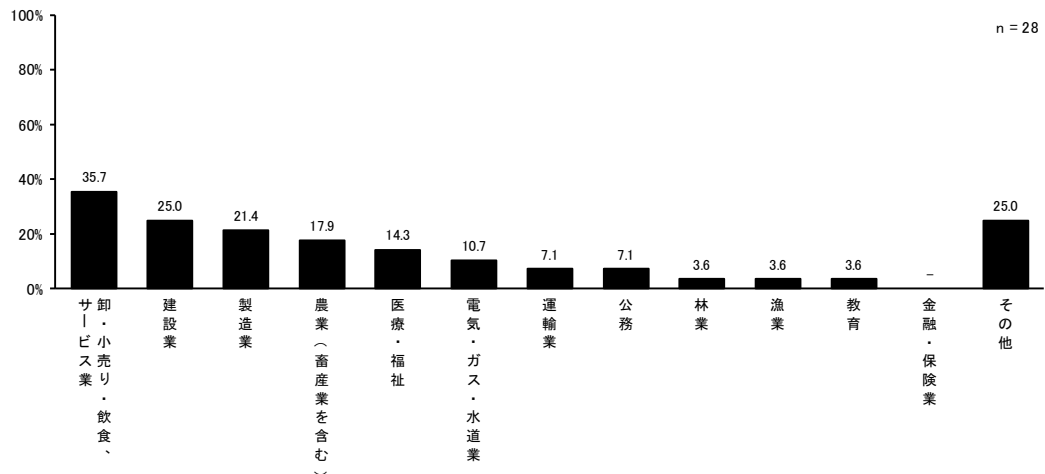


3-4-15 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種

【問16で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

問17-1 仕事に就く場合、どのような業種を希望しますか。（〇はいくつでも）

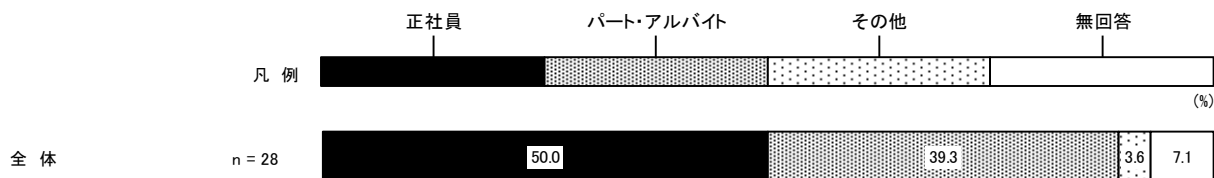
＜図表3-4-15 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種＞



3-4-16 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態

【問16で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】
問17-2 どのような就労形態を希望しますか。（○は1つ）

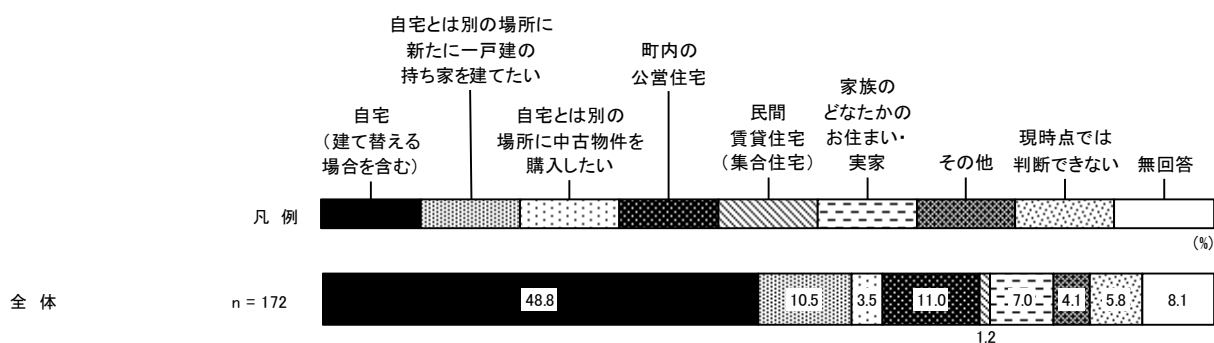
＜図表3-4-16 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態＞



3-4-17 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】
問18 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望しますか。（○は1つ）

＜図表3-4-17 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態＞



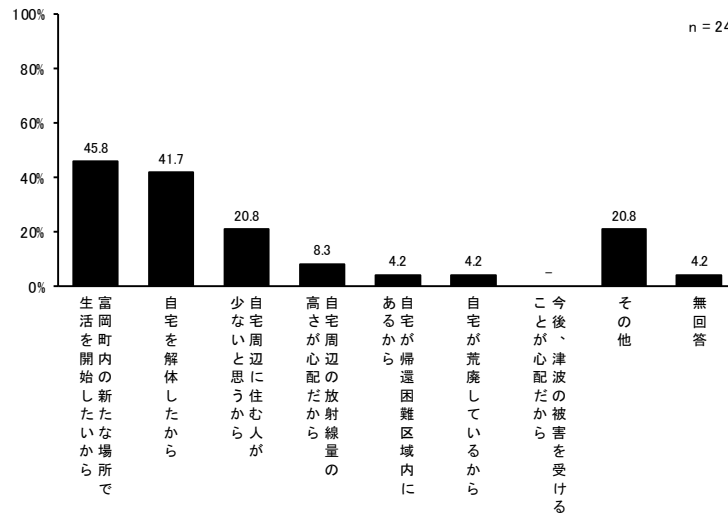
〔その他の内訳〕

自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい	-
民間賃貸住宅（一戸建）	0.6%
給与住宅（社宅など）	-
親戚・知人宅	-
その他	3.5%

3-4-18 富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由

【問18で「2. 自宅とは別の場所に新たに戸建の持ち家を建てたい」「3. 自宅とは別の場所に中古物件を購入したい」「4. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい」と回答した方に伺います。】
問18-1 元の持ち家以外を希望される理由は何ですか。（〇はいくつでも）

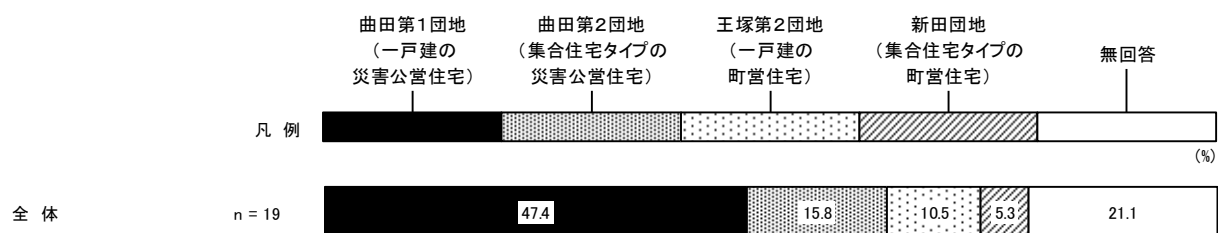
＜図表3-4-18 富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由＞



3-4-19 富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅

【問18で「5. 町内の公営住宅」と回答した方に伺います。】
問18-2 町内の公営住宅のうち、最も希望する住宅はどこですか。（〇は1つ）

＜図表3-4-19 富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅＞

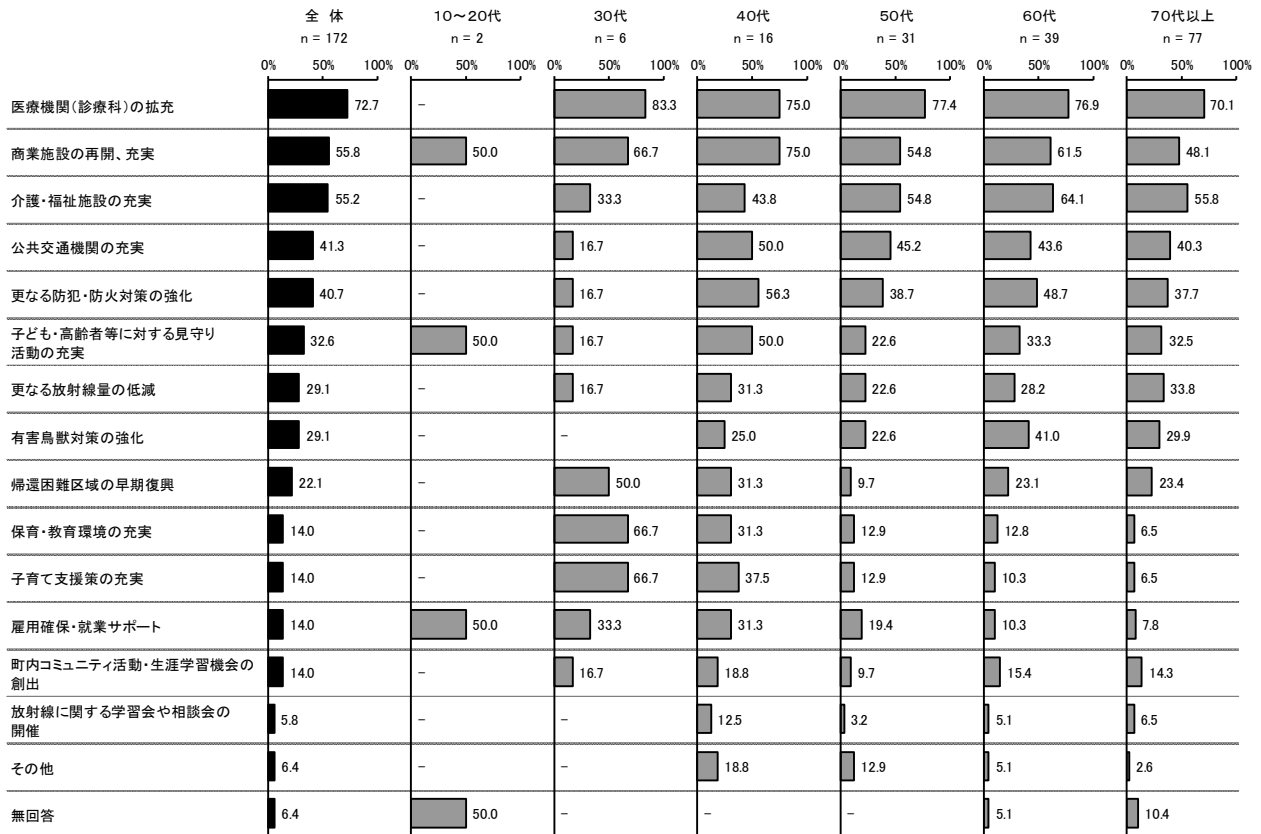


〔内訳〕
栄町団地（集合住宅タイプの災害公営住宅） -
王塚第3団地（1棟2戸タイプの町営住宅） -

3-4-20 富岡町へ帰還する場合に必要な施策

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】
 問19 富岡町に戻る場合に、どのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-20-1 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（年齢別）＞



＜図表３－４－２０－２ 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（現在の世帯構成別）＞

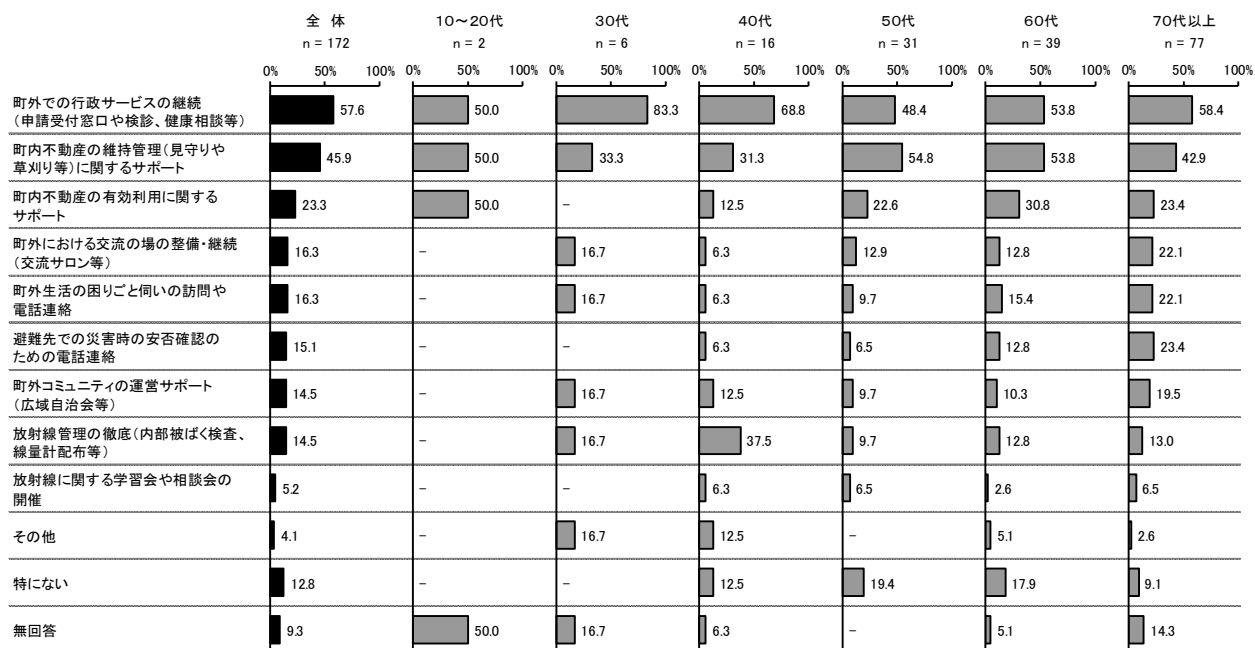
	調査数	医療機関（診療科）の拡充	商業施設の再開、充実	介護・福祉施設の充実	公共交通機関の充実	更なる防犯・防火対策の強化	子ども・高齢者等に対する見守り活動の充実	更なる放射線量の低減	有害鳥獣対策の強化	帰還困難区域の早期復興	保育・教育環境の充実	子育て支援策の充実	雇用確保・就業サポート	町内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出	放射線に関する学習会や相談会の開催	その他	無回答
全 体	172 100.0	125 72.7	96 55.8	95 55.2	71 41.3	70 40.7	56 32.6	50 29.1	50 29.1	38 22.1	24 14.0	24 14.0	24 14.0	24 14.0	10 5.8	11 6.4	11 6.4
単身世帯：計	38 100.0	26 68.4	18 47.4	24 63.2	17 44.7	13 34.2	11 28.9	11 28.9	10 26.3	8 21.1	3 7.9	2 5.3	7 18.4	7 18.4	4 10.5	2 5.3	3 7.9
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	11 100.0	8 72.7	6 54.5	6 54.5	4 36.4	4 36.4	2 18.2	1 9.1	3 27.3	4 36.4	2 18.2	1 9.1	4 36.4	2 18.2	2 18.2	2 18.2	1 9.1
65歳以上	27 100.0	18 66.7	12 44.4	18 66.7	13 48.1	9 33.3	9 33.3	10 37.0	7 25.9	4 14.8	1 3.7	1 3.7	3 11.1	5 18.5	2 7.4	－	2 7.4
女性	19 100.0	12 63.2	8 42.1	11 57.9	6 31.6	6 31.6	5 26.3	5 26.3	4 21.1	4 21.1	3 15.8	2 10.5	4 21.1	4 21.1	2 10.5	1 5.3	3 15.8
2人以上の世帯：計	133 100.0	98 73.7	77 57.9	70 52.6	54 40.6	57 42.9	45 33.8	39 29.3	40 30.1	30 22.6	21 15.8	22 16.5	17 12.8	17 12.8	6 4.5	9 6.8	8 6.0
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	8 100.0	5 62.5	5 62.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5	3 37.5	1 12.5	－	2 25.0	4 50.0	5 62.5	2 25.0	2 12.5	1 －	－	1 12.5
小学生のいる世帯	10 100.0	8 80.0	7 70.0	4 40.0	5 50.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	6 60.0	8 80.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	－
中学生のいる世帯	15 100.0	10 66.7	6 40.0	8 53.3	7 46.7	4 26.7	7 46.7	2 13.3	3 20.0	3 20.0	4 26.7	5 33.3	3 20.0	1 6.7	1 6.7	1 6.7	1 6.7
高校生のいる世帯	11 100.0	6 54.5	6 54.5	5 45.5	3 27.3	3 27.3	4 36.4	1 9.1	2 18.2	3 27.3	3 27.3	3 27.3	3 27.3	1 9.1	－	2 18.2	－
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	102 100.0	77 75.5	61 59.8	53 52.0	39 38.2	37 36.3	33 32.4	24 23.5	28 27.5	18 17.6	19 18.6	20 19.6	16 15.7	13 12.7	3 2.9	9 8.8	3 2.9
65歳以上のいる世帯	75 100.0	55 73.3	38 50.7	41 54.7	31 41.3	34 45.3	26 34.7	25 33.3	26 34.7	21 28.0	6 8.0	5 6.7	7 9.3	10 13.3	3 4.0	3 4.0	7 9.3
女性のいる世帯	131 100.0	97 74.0	77 58.8	70 53.4	54 41.2	56 42.7	45 34.4	38 29.0	39 29.8	30 22.9	21 16.0	22 16.8	17 13.0	17 13.0	6 4.6	9 6.9	7 5.3
65歳以上だけの世帯	29 100.0	20 69.0	15 51.7	17 58.6	14 48.3	19 65.5	12 41.4	14 48.3	12 41.4	12 41.4	2 6.9	2 6.9	1 3.4	4 13.8	3 10.3	－	4 13.8

3-4-21 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

問20 富岡町に戻るまで（避難生活を継続している期間）に、どのような施策が必要と考えますか。
（〇はいくつでも）

＜図表3-4-21-1 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策（年齢別）＞



＜図表3-4-21-2 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策（現在の世帯構成別）＞

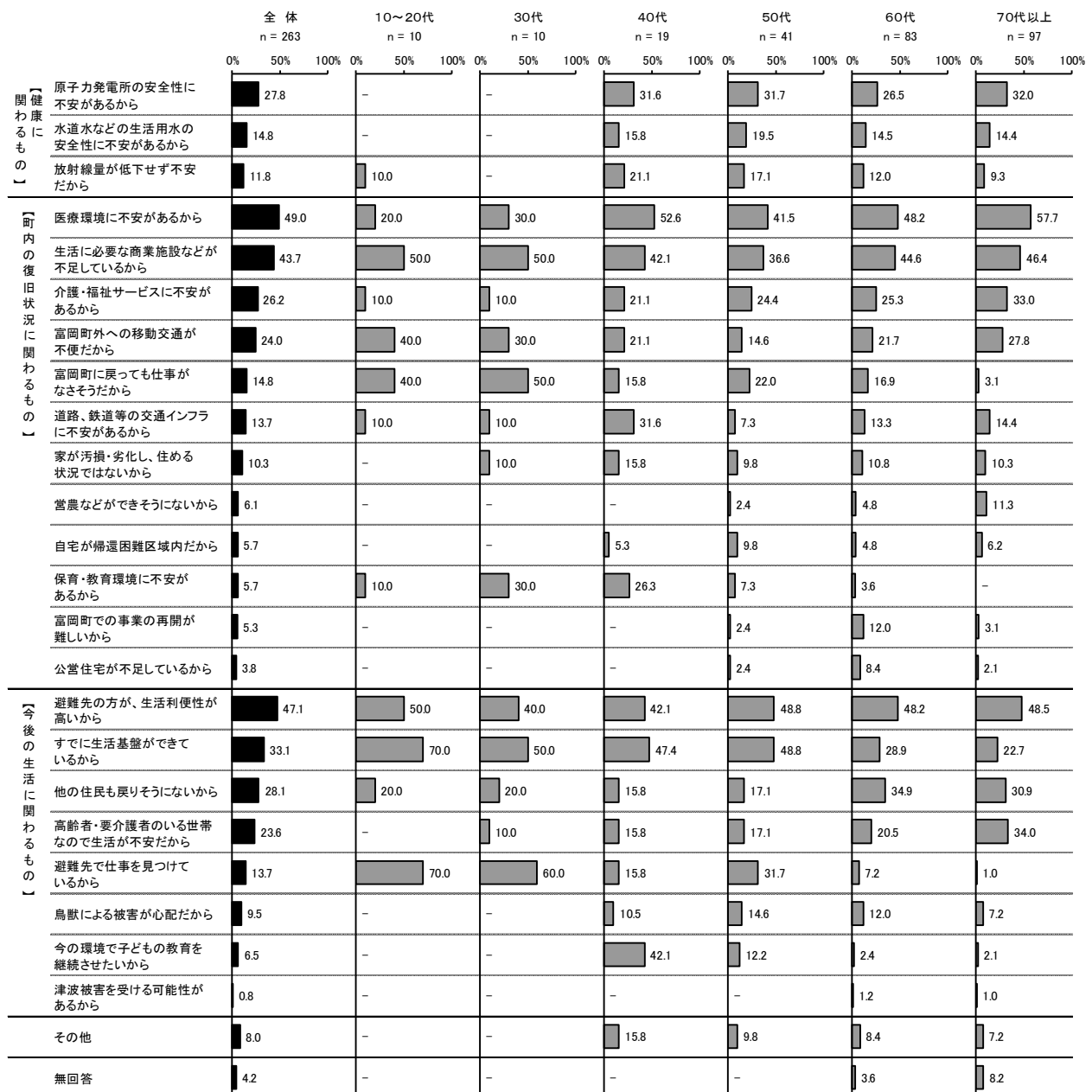
	調査数	健康相談等（町外での行政サービス継続）	町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）	町内不動産の有効利用に関するサポート	町外（交流サロン等）の整備・継続	訪問や電話連絡の困りごと	避難先での災害時の安否確認のための電話連絡	サポーター（広域自治会等）の運営	被災線管理の徹底（内部等）	放射線に関する学習会や相談会	その他	特になし	無回答
全 体	172 100.0	99 57.6	79 45.9	40 23.3	28 16.3	28 16.3	26 15.1	25 14.5	25 14.5	9 5.2	7 4.1	22 12.8	16 9.3
単身世帯：計	38 100.0	20 52.6	18 47.4	7 18.4	9 23.7	9 23.7	6 15.8	6 15.8	5 13.2	2 5.3	2 5.3	6 15.8	3 7.9
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）	11 100.0	4 36.4	4 36.4	-	2 18.2	-	1 9.1	-	1 9.1	-	-	2 18.2	3 27.3
65歳以上	27 100.0	16 59.3	14 51.9	7 25.9	7 25.9	9 33.3	5 18.5	6 22.2	4 14.8	2 7.4	-	3 11.1	2 7.4
女性	19 100.0	10 52.6	7 36.8	2 10.5	4 21.1	4 21.1	2 10.5	4 21.1	2 10.5	1 5.3	2 10.5	2 10.5	3 15.8
2人以上の世帯：計	133 100.0	78 58.6	60 45.1	32 24.1	18 13.5	19 14.3	19 14.3	19 14.3	20 15.0	7 5.3	5 3.8	16 12.0	13 9.8
未就学児（小学校入学前）のいる世帯	8 100.0	6 75.0	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5	-	1 12.5	-	-	-	1 12.5	1 12.5
小学生のいる世帯	10 100.0	8 80.0	4 40.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	-	1 10.0	1 10.0
中学生のいる世帯	15 100.0	10 66.7	4 26.7	2 13.3	2 13.3	1 6.7	1 6.7	2 13.3	2 13.3	1 6.7	-	2 13.3	2 13.3
高校生のいる世帯	11 100.0	8 72.7	5 45.5	2 18.2	1 9.1	-	-	2 18.2	2 18.2	1 9.1	1 9.1	2 18.2	-
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）のいる世帯	102 100.0	60 58.8	49 48.0	27 26.5	12 11.8	13 12.7	12 11.8	14 13.7	14 13.7	5 4.9	5 4.9	15 14.7	6 5.9
65歳以上のいる世帯	75 100.0	42 56.0	32 42.7	18 24.0	13 17.3	14 18.7	16 21.3	13 17.3	9 12.0	3 4.0	3 4.0	8 10.7	10 13.3
女性のいる世帯	131 100.0	77 58.8	59 45.0	31 23.7	18 13.7	18 13.7	19 14.5	19 15.3	20 15.3	7 5.3	5 3.8	16 12.2	12 9.2
65歳以上だけの世帯	29 100.0	17 58.6	10 34.5	5 17.2	6 20.7	6 20.7	7 24.1	5 17.2	6 20.7	2 6.9	-	1 3.4	6 20.7

3-4-22 富岡町への帰還の判断がつかない理由

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問21 富岡町への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-22-1 富岡町への帰還の判断がつかない理由（年齢別）＞



＜図表3-4-22-2 富岡町への帰還の判断がつかない理由（現在の世帯構成別）＞

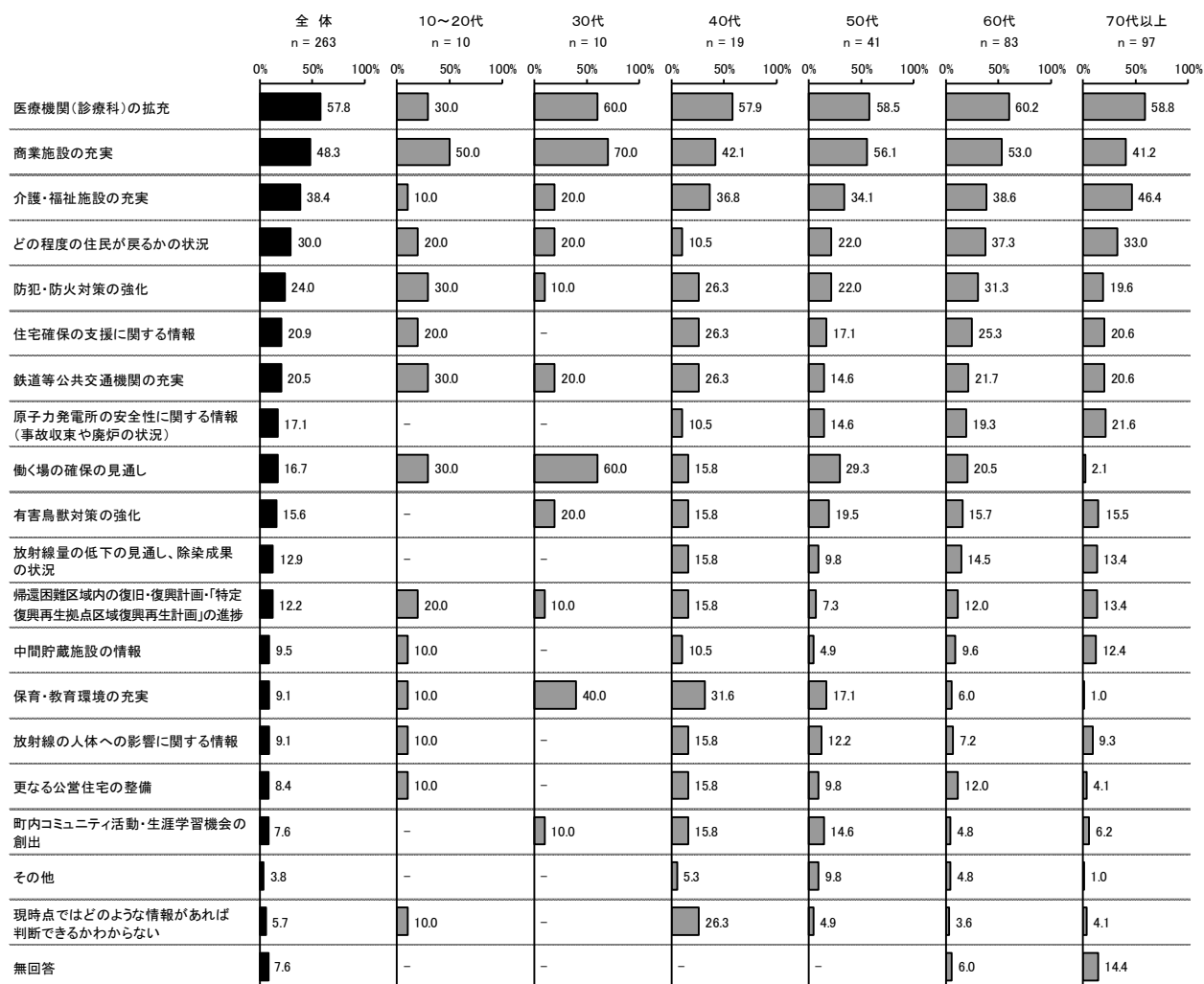
	調査数	【健康にかかわること】				【町内の復旧状況にかかわるもの】										
		不安があるから	水道水などの生活用水の安全性に不安があるから	放射線量が低下せず不安	医療環境に不安があるから	生活に必要な商業施設などが不足しているから	介護・福祉サービスに不安があるから	富岡町外への移動交通が不便だから	富岡町に戻っても仕事がないから	道路、鉄道等の交通不安があるから	家が汚損・劣化し、住める状況ではないから	営農などができそうにないから	自宅が帰還困難区域内だから	保育・教育環境に不安があるから	富岡町での事業の再開が難しいから	公営住宅が不足しているから
全 体	263 100.0	73 27.8	39 14.8	31 11.8	129 49.0	115 43.7	69 26.2	63 24.0	39 14.8	36 13.7	27 10.3	16 6.1	15 5.7	15 5.7	14 5.3	10 3.8
単身世帯:計	60 100.0	17 28.3	9 15.0	5 8.3	31 51.7	28 46.7	15 25.0	21 35.0	12 20.0	8 13.3	3 5.0	2 3.3	1 1.7	3 5.0	2 3.3	6 10.0
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	23 100.0	6 26.1	5 21.7	4 17.4	12 52.2	11 47.8	4 17.4	9 39.1	10 43.5	3 13.0	2 8.7	-	-	3 13.0	2 8.7	3 13.0
65歳以上	37 100.0	11 29.7	4 10.8	1 2.7	19 51.4	17 45.9	11 29.7	12 32.4	2 5.4	5 13.5	1 2.7	2 5.4	1 2.7	-	-	3 8.1
女性	24 100.0	4 16.7	2 8.3	2 8.3	15 62.5	14 58.3	6 25.0	10 41.7	6 25.0	4 16.7	1 4.2	-	-	2 8.3	-	2 8.3
2人以上の世帯:計	201 100.0	56 27.9	29 14.4	26 12.9	96 47.8	86 42.8	54 26.9	42 20.9	26 12.9	28 13.9	24 11.9	14 7.0	14 7.0	12 6.0	12 6.0	4 2.0
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	9 100.0	1 11.1	-	1 11.1	3 33.3	2 22.2	1 11.1	1 11.1	3 33.3	2 22.2	-	-	-	3 33.3	1 11.1	-
小学生のいる世帯	14 100.0	4 28.6	2 14.3	3 21.4	5 35.7	4 28.6	2 14.3	3 21.4	3 21.4	3 21.4	1 7.1	1 7.1	1 7.1	6 42.9	1 7.1	-
中学生のいる世帯	9 100.0	4 44.4	2 22.2	2 22.2	4 44.4	4 44.4	3 33.3	1 11.1	1 11.1	4 44.4	2 22.2	-	1 11.1	2 22.2	-	-
高校生のいる世帯	12 100.0	5 41.7	3 25.0	4 33.3	4 33.3	2 16.7	2 16.7	1 8.3	-	1 8.3	4 33.3	-	1 8.3	1 8.3	-	-
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	145 100.0	35 24.1	21 14.5	20 13.8	61 42.1	55 37.9	33 22.8	23 15.9	24 16.6	20 13.8	16 11.0	9 6.2	10 6.9	12 8.3	9 6.2	2 1.4
65歳以上のいる世帯	126 100.0	36 28.6	17 13.5	12 9.5	69 54.8	57 45.2	42 33.3	27 21.4	9 7.1	20 15.9	16 12.7	11 8.7	8 6.3	4 3.2	9 7.1	4 3.2
女性のいる世帯	198 100.0	55 27.8	27 13.6	26 13.1	94 47.5	85 42.9	52 26.3	42 21.2	26 13.1	28 14.1	24 12.1	14 7.1	14 7.1	12 6.1	12 6.1	4 2.0
65歳以上だけの世帯	56 100.0	21 37.5	8 14.3	6 10.7	35 62.5	31 55.4	21 37.5	19 33.9	2 3.6	8 14.3	8 14.3	5 8.9	4 7.1	-	3 5.4	2 3.6
	調査数	【今後の生活に関わるもの】										その他	無 回 答			
		が避難先の方が、生活利便性	すでに生活基盤ができて	他の住民も戻りそうに	だから高齢者・要介護者が不安	い避難先で仕事を見つけて	鳥獣による被害が心配	今の環境で子どもの教育を継続させたいから	津波被害を受ける可能性が							
全 体	263 100.0	124 47.1	87 33.1	74 28.1	62 23.6	36 13.7	25 9.5	17 6.5	2 0.8	21 8.0	11 4.2					
単身世帯:計	60 100.0	27 45.0	14 23.3	16 26.7	12 20.0	9 15.0	4 6.7	2 3.3	-	4 6.7	7 11.7					
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	23 100.0	12 52.2	10 43.5	4 17.4	5 21.7	8 34.8	1 4.3	1 4.3	-	1 4.3	1 4.3					
65歳以上	37 100.0	15 40.5	4 10.8	12 32.4	7 18.9	1 2.7	3 8.1	1 2.7	-	3 8.1	6 16.2					
女性	24 100.0	11 45.8	6 25.0	5 20.8	4 16.7	6 25.0	2 8.3	-	-	2 8.3	1 4.2					
2人以上の世帯:計	201 100.0	96 47.8	72 35.8	58 28.9	50 24.9	27 13.4	21 10.4	15 7.5	2 1.0	16 8.0	4 2.0					
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	9 100.0	2 22.2	5 55.6	3 33.3	3 33.3	1 11.1	-	-	-	1 11.1	-					
小学生のいる世帯	14 100.0	4 28.6	7 50.0	3 21.4	3 21.4	5 35.7	1 7.1	5 35.7	-	-	-					
中学生のいる世帯	9 100.0	4 44.4	2 22.2	2 22.2	1 11.1	3 33.3	2 22.2	7 77.8	-	-	-					
高校生のいる世帯	12 100.0	3 25.0	5 41.7	2 16.7	1 8.3	2 16.7	2 16.7	5 41.7	-	2 16.7	-					
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	145 100.0	68 46.9	60 41.4	35 24.1	27 18.6	27 18.6	16 11.0	14 9.7	2 1.4	13 9.0	3 2.1					
65歳以上のいる世帯	126 100.0	64 50.8	41 32.5	41 32.5	44 34.9	5 4.0	12 9.5	2 1.6	2 1.6	11 8.7	2 1.6					
女性のいる世帯	198 100.0	94 47.5	71 35.9	56 28.3	49 24.7	27 13.6	20 10.1	15 7.6	1 0.5	16 8.1	4 2.0					
65歳以上だけの世帯	56 100.0	28 50.0	12 21.4	23 41.1	23 41.1	-	5 8.9	1 1.8	-	3 5.4	1 1.8					

3-4-23 富岡町への帰還を判断するために必要なこと

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問22 富岡町へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-23-1 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（年齢別）＞



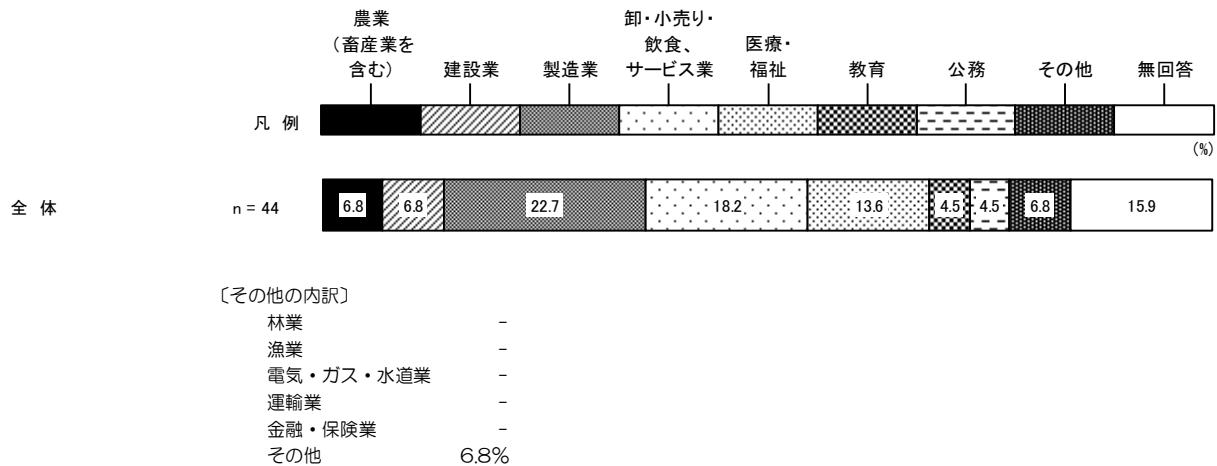
＜図表３－４－２３－２ 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（現在の世帯構成別）＞

	調査数	医療機関（診療科）の拡充	商業施設の充実	介護・福祉施設の充実	どの程度の住民が戻るかの状況	防犯・防火対策の強化	住宅確保の支援に関する情報	鉄道等公共交通機関の充実	情報（事故収束や廃炉の状況）	原子力発電所の安全性に関する情報	働く場の確保の見直し	有害鳥獣対策の強化
全 体	263 100.0	152 57.8	127 48.3	101 38.4	79 30.0	63 24.0	55 20.9	54 20.5	45 17.1	44 16.7	41 15.6	
単身世帯：計	60 100.0	33 55.0	33 55.0	22 36.7	21 35.0	8 13.3	13 21.7	14 23.3	9 15.0	12 20.0	5 8.3	
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	23 100.0	13 56.5	14 60.9	6 26.1	5 21.7	4 17.4	5 21.7	4 17.4	2 8.7	10 43.5	2 8.7	
65歳以上	37 100.0	20 54.1	19 51.4	16 43.2	16 43.2	4 10.8	8 21.6	10 27.0	7 18.9	2 5.4	3 8.1	
女性	24 100.0	14 58.3	12 50.0	10 41.7	7 29.2	7 29.2	5 20.8	7 29.2	4 16.7	6 25.0	3 12.5	
2人以上の世帯：計	201 100.0	118 58.7	93 46.3	79 39.3	57 28.4	54 26.9	41 20.4	39 19.4	36 17.9	31 15.4	35 17.4	
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	9 100.0	7 77.8	5 55.6	2 22.2	2 22.2	3 33.3	3 33.3	3 33.3	－	4 44.4	1 11.1	
小学生のいる世帯	14 100.0	7 50.0	6 42.9	4 28.6	3 21.4	3 21.4	3 21.4	2 14.3	2 14.3	3 21.4	1 7.1	
中学生のいる世帯	9 100.0	5 55.6	3 33.3	4 44.4	1 11.1	2 22.2	2 22.2	3 33.3	1 11.1	2 22.2	2 22.2	
高校生のいる世帯	12 100.0	7 58.3	3 25.0	3 25.0	2 16.7	2 16.7	4 33.3	1 8.3	1 8.3	3 25.0	2 16.7	
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	145 100.0	83 57.2	69 47.6	52 35.9	35 24.1	38 26.2	28 19.3	28 19.3	23 15.9	28 19.3	24 16.6	
65歳以上のいる世帯	126 100.0	75 59.5	55 43.7	59 46.8	39 31.0	34 27.0	29 23.0	23 18.3	24 19.0	9 7.1	22 17.5	
女性のいる世帯	198 100.0	116 58.6	91 46.0	77 38.9	55 27.8	53 26.8	41 20.7	39 19.7	35 17.7	31 15.7	34 17.2	
65歳以上だけの世帯	56 100.0	35 62.5	24 42.9	27 48.2	22 39.3	16 28.6	13 23.2	11 19.6	13 23.2	3 5.4	11 19.6	
	調査数	除放射線 量低下の 状況の見 直し、	復興計画 ・区域内 復興計画 ・特定復 旧計画・ 再生計画 の進捗	中間貯蔵 施設の情 報	保育・教 育環境の 充実	情報放射 線の人体 への影響 に関する	更なる公 営住宅の 整備	学習機 会の創出	その他	現時点で は判断で きるよう な情報が わからない	無回答	
全 体	263 100.0	34 12.9	32 12.2	25 9.5	24 9.1	24 9.1	22 8.4	20 7.6	10 3.8	15 5.7	20 7.6	
単身世帯：計	60 100.0	9 15.0	3 5.0	6 10.0	3 5.0	5 8.3	7 11.7	3 5.0	－	3 5.0	4 6.7	
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	23 100.0	3 13.0	1 4.3	2 8.7	3 13.0	2 8.7	3 13.0	－	－	1 4.3	1 4.3	
65歳以上	37 100.0	6 16.2	2 5.4	4 10.8	－	3 8.1	4 10.8	3 8.1	－	2 5.4	3 8.1	
女性	24 100.0	3 12.5	2 8.3	5 20.8	1 4.2	4 16.7	3 12.5	1 4.2	－	1 4.2	1 4.2	
2人以上の世帯：計	201 100.0	24 11.9	29 14.4	19 9.5	21 10.4	19 9.5	14 7.0	17 8.5	10 5.0	12 6.0	16 8.0	
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	9 100.0	1 11.1	－	－	5 55.6	－	－	1 11.1	－	－	1 11.1	
小学生のいる世帯	14 100.0	2 14.3	2 14.3	2 14.3	7 50.0	3 21.4	1 7.1	2 14.3	－	1 7.1	1 7.1	
中学生のいる世帯	9 100.0	2 22.2	1 11.1	1 11.1	3 33.3	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	2 22.2	－	
高校生のいる世帯	12 100.0	3 25.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3	1 8.3	－	1 8.3	3 25.0	1 8.3	－	
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	145 100.0	15 10.3	19 13.1	11 7.6	20 13.8	13 9.0	11 7.6	14 9.7	8 5.5	11 7.6	11 7.6	
65歳以上のいる世帯	126 100.0	16 12.7	15 11.9	14 11.1	8 6.3	10 7.9	8 6.3	8 6.3	5 4.0	7 5.6	13 10.3	
女性のいる世帯	198 100.0	24 12.1	29 14.6	19 9.6	21 10.6	19 9.6	14 7.1	17 8.6	10 5.1	12 6.1	16 8.1	
65歳以上だけの世帯	56 100.0	9 16.1	10 17.9	8 14.3	1 1.8	6 10.7	3 5.4	3 5.4	2 3.6	1 1.8	5 8.9	

3-4-24 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】
問22-1 どのような業種の仕事を希望しますか。（〇は1つ）

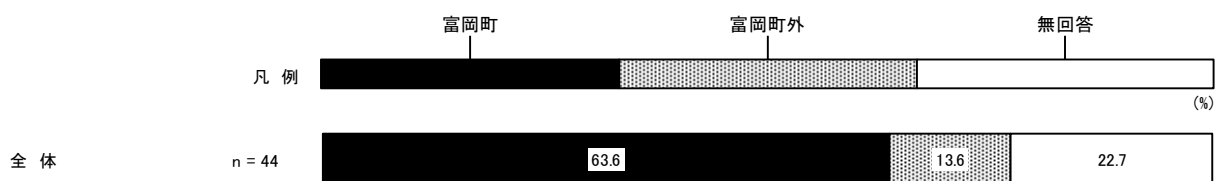
＜図表3-4-24 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種＞



3-4-25 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】
問22-2 仕事の場所（勤務先）はどこを希望しますか。（〇は1つ）

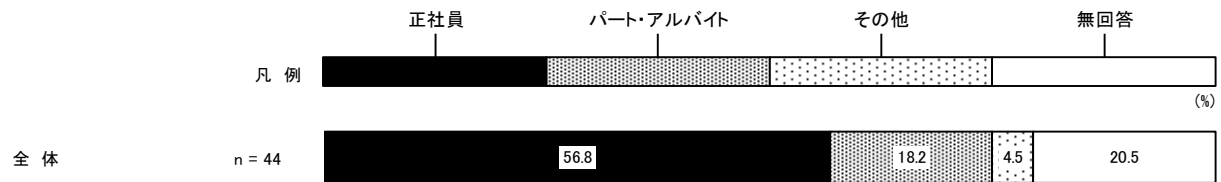
＜図表3-4-25 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所＞



3-4-26 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】
 問22-3 どのような就労形態を希望しますか。（〇は1つ）

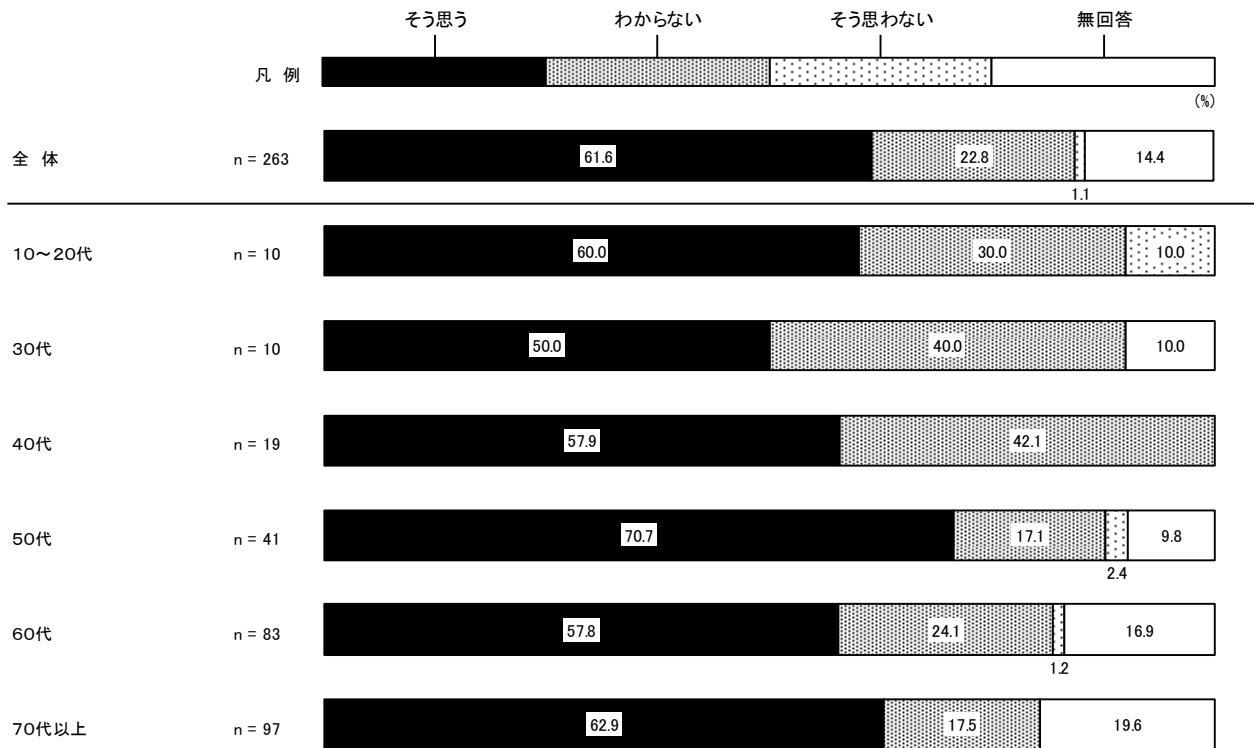
<図表3-4-26 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態>



3-4-27 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔まだ帰還の判断がつかない方〕

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】
 問23 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。（〇は1つ）

＜図表3-4-27-1 富岡町との「つながり」を保ちたいか
 〔まだ帰還の判断がつかない方〕（年齢別）＞



＜図表３－４－２７－２ 富岡町との「つながり」を保ちたいか
〔まだ帰還の判断がつかない方〕（現在の世帯構成別）＞

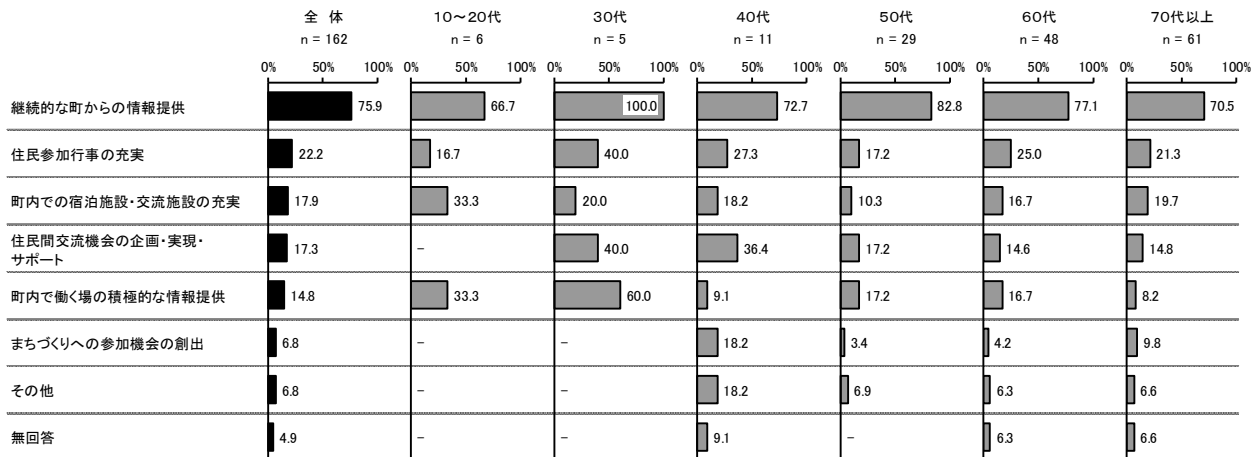
	調査数	そう思う	わからない	そう思わない	無回答
全 体	263 100.0	162 61.6	60 22.8	3 1.1	38 14.4
単身世帯:計	60 100.0	28 46.7	15 25.0	2 3.3	15 25.0
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	23 100.0	12 52.2	8 34.8	1 4.3	2 8.7
65歳以上	37 100.0	16 43.2	7 18.9	1 2.7	13 35.1
女性	24 100.0	13 54.2	6 25.0	—	5 20.8
2人以上の世帯:計	201 100.0	132 65.7	45 22.4	1 0.5	23 11.4
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	9 100.0	6 66.7	3 33.3	—	—
小学生のいる世帯	14 100.0	11 78.6	3 21.4	—	—
中学生のいる世帯	9 100.0	6 66.7	3 33.3	—	—
高校生のいる世帯	12 100.0	5 41.7	7 58.3	—	—
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	145 100.0	92 63.4	34 23.4	1 0.7	18 12.4
65歳以上のいる世帯	126 100.0	86 68.3	23 18.3	1 0.8	16 12.7
女性のいる世帯	198 100.0	129 65.2	45 22.7	1 0.5	23 11.6
65歳以上だけの世帯	56 100.0	40 71.4	11 19.6	—	5 8.9

3-4-28 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔まだ帰還の判断がつかない方〕

【問23で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問23-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が要と考えますか。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-28-1 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策
〔まだ帰還の判断がつかない方〕（年齢別）＞



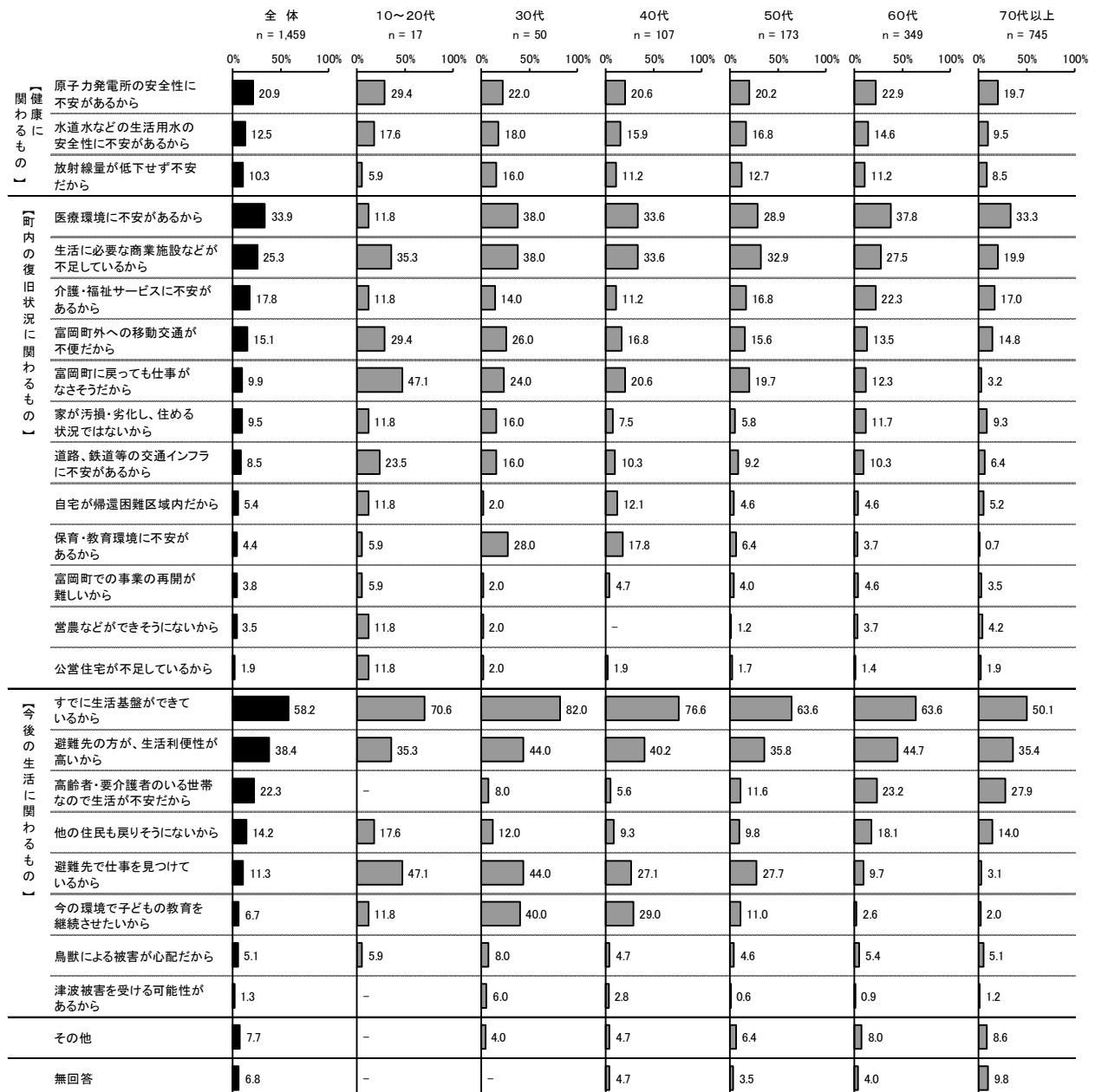
＜図表3-4-28-2 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策
〔まだ帰還の判断がつかない方〕（現在の世帯構成別）＞

	調査数	継続的な町からの情報提供	住民参加行事の充実	町内での宿泊施設・交流施設の充実	住民間交流機会の企画・実現・サポート	町内で働く場の積極的な情報提供	まちづくりへの参加機会の創出	その他	無回答
全 体	162	123	36	29	28	24	11	11	8
	100.0	75.9	22.2	17.9	17.3	14.8	6.8	6.8	4.9
単身世帯:計	28	17	6	5	4	2	2	1	4
	100.0	60.7	21.4	17.9	14.3	7.1	7.1	3.6	14.3
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	12	7	3	3	3	2	1	-	1
	100.0	58.3	25.0	25.0	25.0	16.7	8.3	-	8.3
65歳以上	16	10	3	2	1	-	1	1	3
	100.0	62.5	18.8	12.5	6.3	-	6.3	6.3	18.8
女性	13	8	3	4	1	2	-	1	1
	100.0	61.5	23.1	30.8	7.7	15.4	-	7.7	7.7
2人以上の世帯:計	132	104	30	23	23	22	9	9	4
	100.0	78.8	22.7	17.4	17.4	16.7	6.8	6.8	3.0
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	6	6	1	1	1	2	1	1	-
	100.0	100.0	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	-
小学生のいる世帯	11	10	3	2	4	2	1	-	-
	100.0	90.9	27.3	18.2	36.4	18.2	9.1	-	-
中学生のいる世帯	6	4	3	2	2	1	-	-	-
	100.0	66.7	50.0	33.3	33.3	16.7	-	-	-
高校生のいる世帯	5	5	1	-	-	-	-	-	-
	100.0	100.0	20.0	-	-	-	-	-	-
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	92	78	22	14	17	20	4	4	1
	100.0	84.8	23.9	15.2	18.5	21.7	4.3	4.3	1.1
65歳以上のいる世帯	86	63	19	19	15	11	7	7	4
	100.0	73.3	22.1	22.1	17.4	12.8	8.1	8.1	4.7
女性のいる世帯	129	101	29	23	23	22	9	9	4
	100.0	78.3	22.5	17.8	17.8	17.1	7.0	7.0	3.1
65歳以上だけの世帯	40	26	8	9	6	2	5	5	3
	100.0	65.0	20.0	22.5	15.0	5.0	12.5	12.5	7.5

3-4-29 富岡町に帰還できない・帰還しない理由

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
 問24 富岡町への帰還について「戻ることができない」、または「戻らない」理由を教えてください。
 （〇はいくつでも）

＜図表3-4-29-1 富岡町に帰還できない・帰還しない理由（年齢別）＞



Ⅲ 調査結果（全項目）

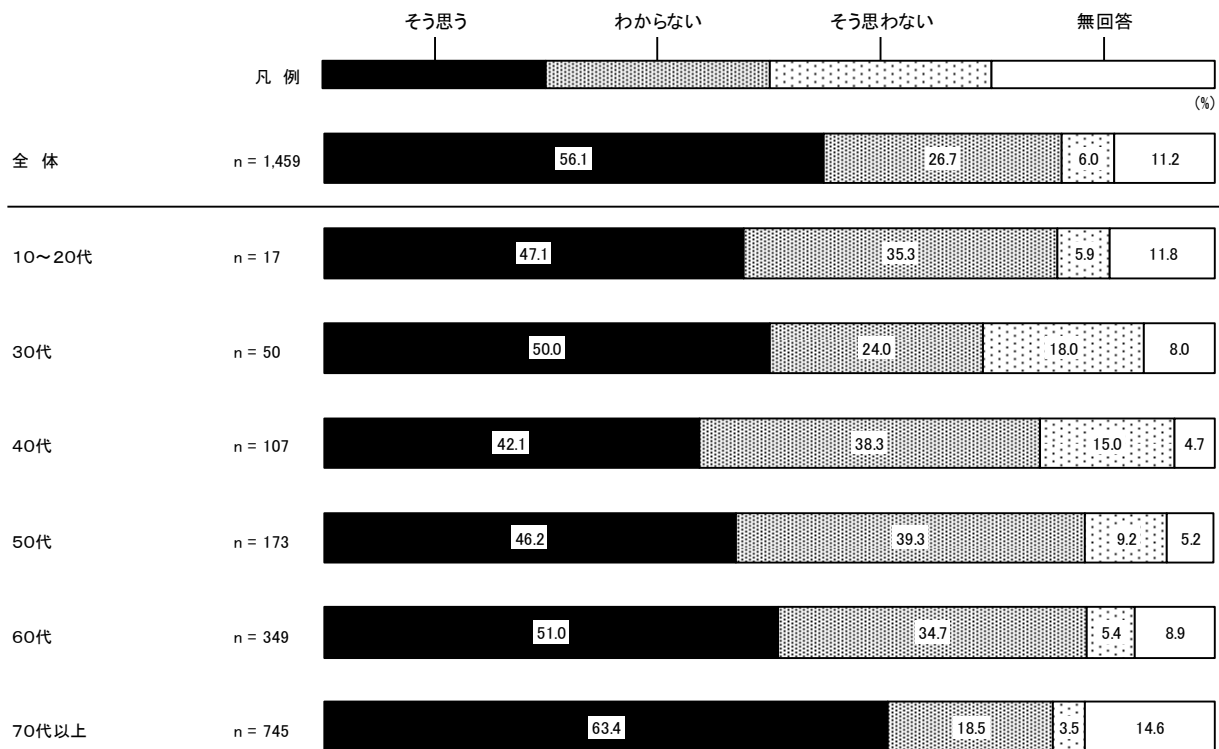
＜図表3-4-29-2 富岡町に帰還できない・帰還しない理由（現在の世帯構成別）＞

	調査数	【健康にかかわること】			【町内の復旧状況にかかわるもの】											
		不安があるから	水道水などの生活用水の安全性に不安があるから	放射線量が低下せず不安だから	医療環境に不安があるから	生活に必要な商業施設などが不足しているから	介護・福祉サービスに不安があるから	富岡町外への移動交通が不便だから	富岡町に戻っても仕事がなさそうだから	家が汚損・劣化し、住める状況ではないから	道路、鉄道の交通不安があるから	自宅が帰還困難区域内だから	あるから	保育・教育環境に不安があるから	富岡町での事業の再開が難しいから	営農などができそうにないから
全 体	1459 100.0	305 20.9	182 12.5	150 10.3	494 33.9	369 25.3	260 17.8	221 15.1	144 9.9	139 9.5	124 8.5	79 5.4	64 4.4	56 3.8	51 3.5	27 1.9
単身世帯：計	355 100.0	61 17.2	40 11.3	40 11.3	111 31.3	82 23.1	68 19.2	66 18.6	30 8.5	34 9.6	27 7.6	20 5.6	5 1.4	9 2.5	12 3.4	11 3.1
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	85 100.0	18 21.2	15 17.6	13 15.3	31 36.5	33 38.8	19 22.4	18 21.2	25 29.4	8 9.4	12 14.1	8 9.4	3 3.5	4 4.7	3 3.5	4 4.7
65歳以上	270 100.0	43 15.9	25 9.3	27 10.0	80 29.6	49 18.1	49 18.1	48 17.8	5 1.9	26 9.6	15 5.6	12 4.4	2 0.7	5 1.9	9 3.3	7 2.6
女性	220 100.0	31 14.1	25 11.4	19 8.6	63 28.6	46 20.9	36 16.4	42 19.1	15 6.8	22 10.0	19 8.6	13 5.9	3 1.4	5 2.3	5 2.3	6 2.7
2人以上の世帯：計	1103 100.0	244 22.1	142 12.9	110 10.0	383 34.7	287 26.0	192 17.4	155 14.1	114 10.3	105 9.5	97 8.8	59 5.3	59 5.3	47 4.3	39 3.5	16 1.5
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	68 100.0	15 22.1	10 14.7	7 10.3	23 33.8	22 32.4	9 13.2	16 23.5	12 17.6	6 8.8	9 13.2	1 1.5	15 22.1	3 4.4	3 4.4	1 1.5
小学生のいる世帯	89 100.0	18 20.2	20 22.5	13 14.6	30 33.7	27 30.3	10 11.2	17 19.1	13 14.6	9 10.1	13 14.6	3 3.4	19 21.3	6 6.7	4 4.5	-
中学生のいる世帯	66 100.0	13 19.7	13 19.7	9 13.6	18 27.3	13 19.7	7 10.6	10 15.2	9 13.6	8 12.1	4 6.1	6 9.1	8 12.1	1 1.5	4 6.1	-
高校生のいる世帯	71 100.0	14 19.7	8 11.3	6 8.5	22 31.0	22 31.0	6 8.5	10 14.1	9 12.7	5 7.0	6 8.5	5 7.0	10 14.1	2 2.8	2 2.8	-
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	739 100.0	159 21.5	104 14.1	81 11.0	253 34.2	204 27.6	122 16.5	108 14.6	99 13.4	72 9.7	67 9.1	36 4.9	56 7.6	35 4.7	23 3.1	12 1.6
65歳以上のいる世帯	804 100.0	177 22.0	93 11.6	70 8.7	286 35.6	186 23.1	146 18.2	104 12.9	51 6.3	77 9.6	61 7.6	46 5.7	19 2.4	38 4.7	33 4.1	10 1.2
女性のいる世帯	1089 100.0	241 22.1	141 12.9	108 9.9	376 34.5	282 25.9	187 17.2	153 14.0	111 10.2	102 9.4	96 8.8	58 5.3	59 5.4	46 4.2	39 3.6	15 1.4
65歳以上だけの世帯	354 100.0	83 23.4	37 10.5	29 8.2	128 36.2	80 22.6	69 19.5	46 13.0	15 4.2	33 9.3	30 8.5	23 6.5	3 0.8	12 3.4	16 4.5	4 1.1
	調査数	【今後の生活に関わるもの】										その他	無回答			
		すでに生活基盤ができているから	避難先の方から、生活利便性が	高齢者・要介護者がいるから	他の住民も戻りそうにないから	避難先で仕事を見つけて継続したいから	今の環境で子どもの教育を	鳥獣による被害が心配	あるから	津波被害を受ける可能性が						
全 体	1459 100.0	849 58.2	560 38.4	325 22.3	207 14.2	165 11.3	98 6.7	75 5.1	19 1.3	113 7.7	99 6.8					
単身世帯：計	355 100.0	155 43.7	127 35.8	76 21.4	48 13.5	30 8.5	3 0.8	15 4.2	3 0.8	42 11.8	32 9.0					
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	85 100.0	47 55.3	39 45.9	3 3.5	14 16.5	23 27.1	-	4 4.7	1 1.2	9 10.6	4 4.7					
65歳以上	270 100.0	108 40.0	88 32.6	73 27.0	34 12.6	7 2.6	3 1.1	11 4.1	2 0.7	33 12.2	28 10.4					
女性	220 100.0	104 47.3	65 29.5	54 24.5	27 12.3	14 6.4	3 1.4	12 5.5	3 1.4	32 14.5	21 9.5					
2人以上の世帯：計	1103 100.0	694 62.9	433 39.3	249 22.6	159 14.4	135 12.2	95 8.6	60 5.4	16 1.5	71 6.4	66 6.0					
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	68 100.0	52 76.5	29 42.6	6 8.8	15 22.1	16 23.5	29 42.6	5 7.4	3 4.4	2 2.9	4 5.9					
小学生のいる世帯	89 100.0	63 70.8	28 31.5	10 11.2	13 14.6	15 16.9	43 48.3	6 6.7	2 2.2	5 5.6	5 5.6					
中学生のいる世帯	66 100.0	47 71.2	22 33.3	6 9.1	7 10.6	11 16.7	25 37.9	4 6.1	1 1.5	4 6.1	2 3.0					
高校生のいる世帯	71 100.0	49 69.0	29 40.8	7 9.9	6 8.5	14 19.7	28 39.4	4 5.6	2 2.8	5 7.0	4 5.6					
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	739 100.0	475 64.3	283 38.3	148 20.0	95 12.9	122 16.5	94 12.7	42 5.7	12 1.6	44 6.0	42 5.7					
65歳以上のいる世帯	804 100.0	477 59.3	316 39.3	233 29.0	122 15.2	46 5.7	28 3.5	43 5.3	10 1.2	56 7.0	56 7.0					
女性のいる世帯	1089 100.0	687 63.1	430 39.5	245 22.5	157 14.4	132 12.1	95 8.7	60 5.5	16 1.5	70 6.4	66 6.1					
65歳以上だけの世帯	354 100.0	213 60.2	146 41.2	100 28.2	64 18.1	12 3.4	-	18 5.1	4 1.1	26 7.3	24 6.8					

3-4-30 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔帰還できない方、帰還しない方〕

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
 問25 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。（〇は1つ）

＜図表3-4-30-1 富岡町との「つながり」を保ちたいか
 〔帰還できない方、帰還しない方〕（年齢別）＞



＜図表３－４－３０－２ 富岡町との「つながり」を保ちたいか
〔帰還できない方、帰還しない方〕（現在の世帯構成別）＞

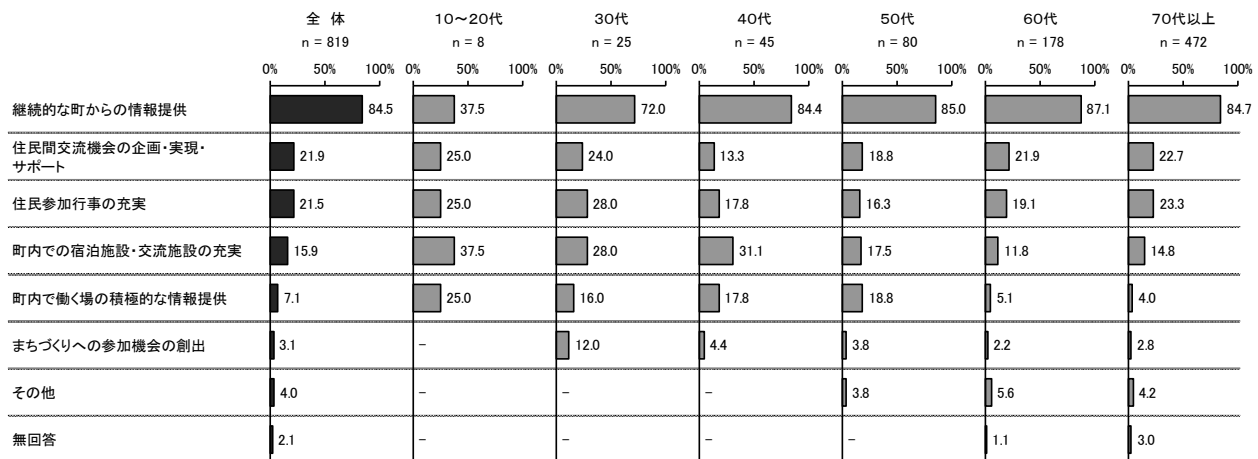
	調査数	そう思う	わからない	そう思わない	無回答
全 体	1459 100.0	819 56.1	389 26.7	87 6.0	164 11.2
単身世帯：計	355 100.0	198 55.8	82 23.1	23 6.5	52 14.6
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	85 100.0	35 41.2	31 36.5	11 12.9	8 9.4
65歳以上	270 100.0	163 60.4	51 18.9	12 4.4	44 16.3
女性	220 100.0	129 58.6	45 20.5	13 5.9	33 15.0
2人以上の世帯：計	1103 100.0	620 56.2	307 27.8	64 5.8	112 10.2
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	68 100.0	34 50.0	21 30.9	8 11.8	5 7.4
小学生のいる世帯	89 100.0	49 55.1	25 28.1	8 9.0	7 7.9
中学生のいる世帯	66 100.0	35 53.0	19 28.8	6 9.1	6 9.1
高校生のいる世帯	71 100.0	38 53.5	20 28.2	9 12.7	4 5.6
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	739 100.0	398 53.9	226 30.6	51 6.9	64 8.7
65歳以上のいる世帯	804 100.0	484 60.2	197 24.5	28 3.5	95 11.8
女性のいる世帯	1089 100.0	612 56.2	303 27.8	63 5.8	111 10.2
65歳以上だけの世帯	354 100.0	216 61.0	79 22.3	12 3.4	47 13.3

3-4-31 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔帰還できない方、帰還しない方〕

【問25で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問25-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-31-1 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策
〔帰還できない方、帰還しない方〕（年齢別）＞



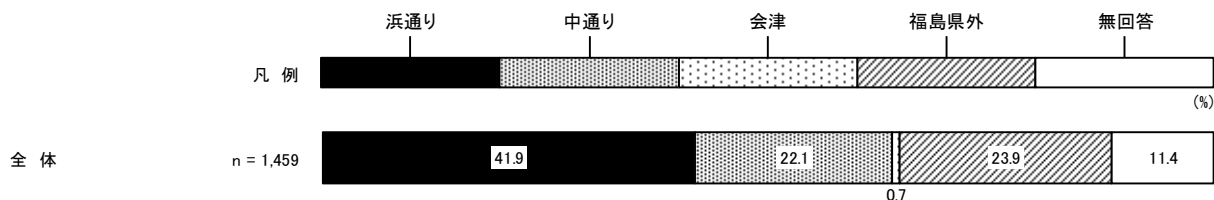
＜図表3-4-31-2 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策
〔帰還できない方、帰還しない方〕（現在の世帯構成別）＞

	調査数	継続的な町からの情報提供	住民間交流機会の企画・実現・サポート	住民参加行事の充実	町内での宿泊施設・交流施設の充実	町内で働く場の積極的な情報提供	まちづくりへの参加機会の創出	その他	無回答
全 体	819	692	179	176	130	58	25	33	17
	100.0	84.5	21.9	21.5	15.9	7.1	3.1	4.0	2.1
単身世帯：計	198	159	33	34	32	13	1	14	7
	100.0	80.3	16.7	17.2	16.2	6.6	0.5	7.1	3.5
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）	35	29	9	5	7	8	-	1	-
	100.0	82.9	25.7	14.3	20.0	22.9	-	2.9	-
65歳以上	163	130	24	29	25	5	1	13	7
	100.0	79.8	14.7	17.8	15.3	3.1	0.6	8.0	4.3
女性	129	105	23	23	24	5	-	7	5
	100.0	81.4	17.8	17.8	18.6	3.9	-	5.4	3.9
2人以上の世帯：計	620	532	146	142	98	45	24	19	10
	100.0	85.8	23.5	22.9	15.8	7.3	3.9	3.1	1.6
未就学児（小学校入学前）のいる世帯	34	21	7	13	10	4	3	-	-
	100.0	61.8	20.6	38.2	29.4	11.8	8.8	-	-
小学生のいる世帯	49	39	10	15	9	6	1	1	-
	100.0	79.6	20.4	30.6	18.4	12.2	2.0	2.0	-
中学生のいる世帯	35	30	8	8	7	3	1	1	-
	100.0	85.7	22.9	22.9	20.0	8.6	2.9	2.9	-
高校生のいる世帯	38	31	6	3	6	2	-	1	2
	100.0	81.6	15.8	7.9	15.8	5.3	-	2.6	5.3
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）のいる世帯	398	340	91	84	63	34	15	13	6
	100.0	85.4	22.9	21.1	15.8	8.5	3.8	3.3	1.5
65歳以上のいる世帯	484	424	125	113	74	24	18	16	9
	100.0	87.6	25.8	23.3	15.3	5.0	3.7	3.3	1.9
女性のいる世帯	612	526	143	140	95	42	24	19	10
	100.0	85.9	23.4	22.9	15.5	6.9	3.9	3.1	1.6
65歳以上だけの世帯	216	187	54	57	34	10	9	6	4
	100.0	86.6	25.0	26.4	15.7	4.6	4.2	2.8	1.9

3-4-32 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
問26 帰還しない場合に、今後、居住を希望する（既に居住している場合を含む）地域はどちらですか。（〇は1つ）

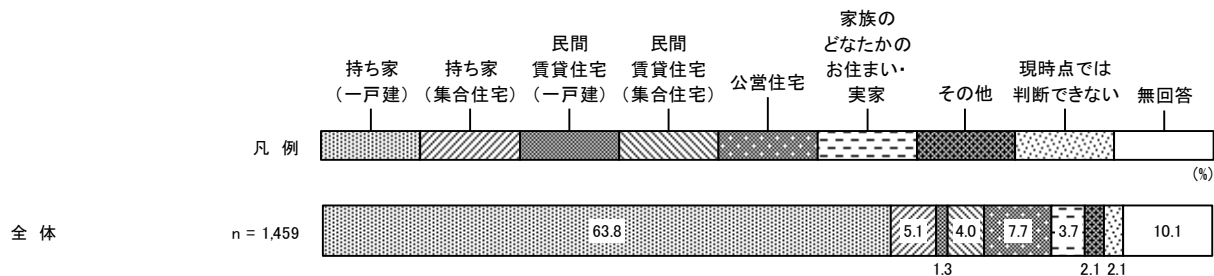
＜図表3-4-32 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域＞



3-4-33 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
問27 今後のお住まいとして、検討する（既に居住している場合を含む）住宅はどのような形態ですか。（〇は1つ）

＜図表3-4-33 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態＞



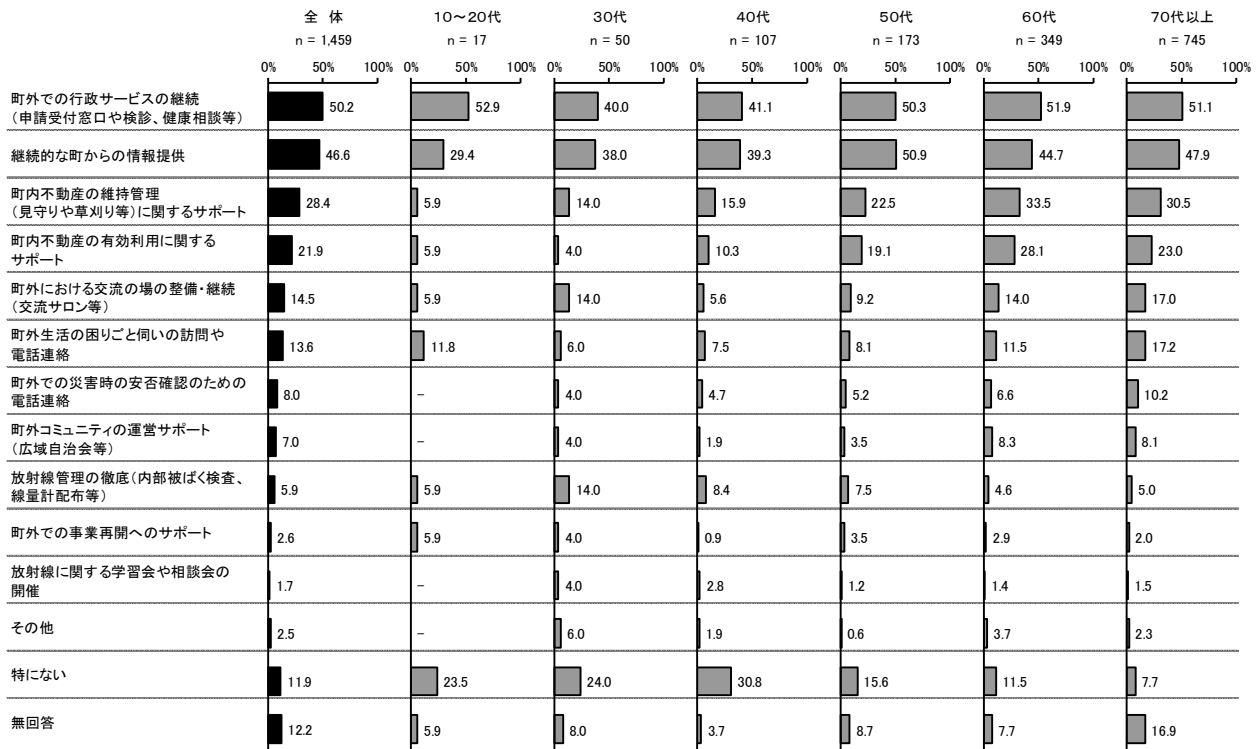
〔その他の内訳〕

給与住宅（社宅、公務員宿舎など）	0.1%
親戚・知人宅	0.5%
その他	1.5%

3-4-34 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
問28 町外で生活されている方に対するサポートとして、どのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-34-1 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策（年齢別）＞



Ⅲ 調査結果（全項目）

＜図表３－４－３４－２ 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策（現在の世帯構成別）＞

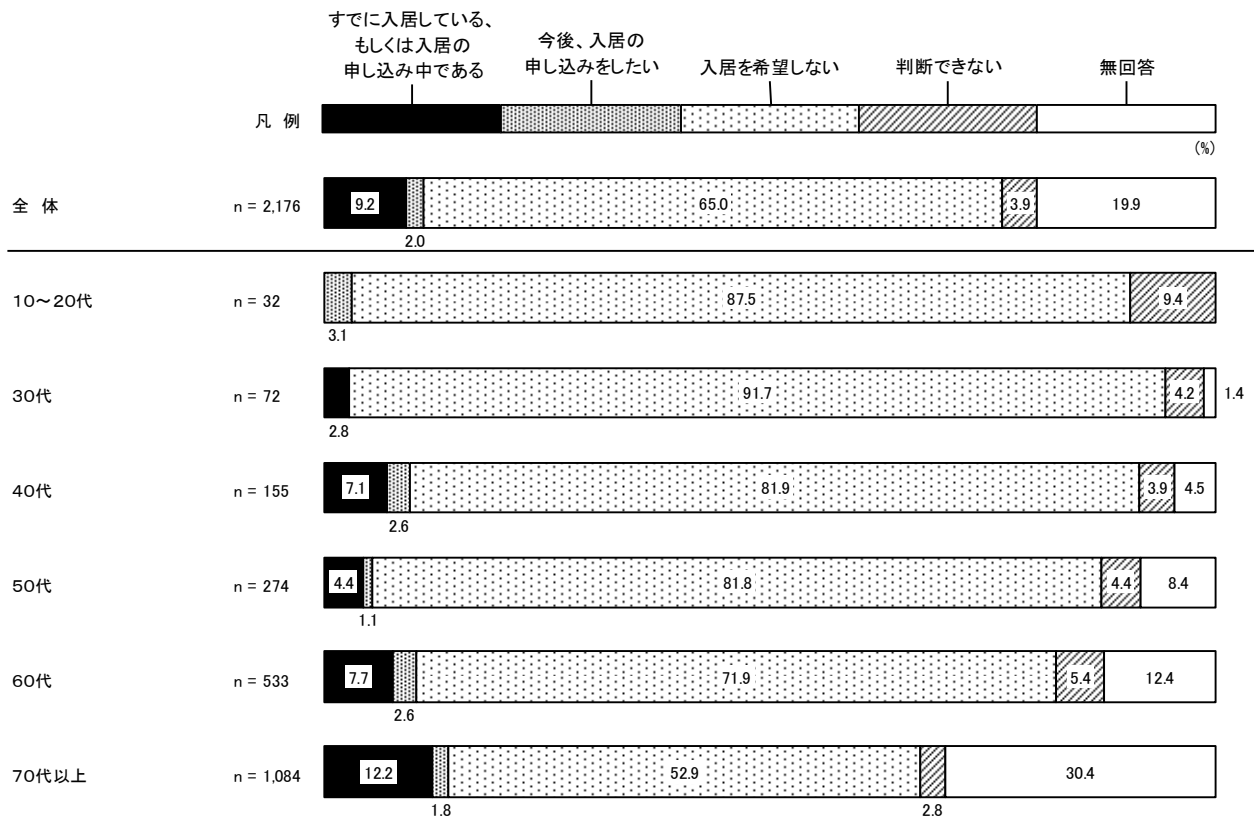
	調査数	健康相談等 （申請受付窓口や検診、 町外での行政サービスの継続	継続的な町からの情報提供	町内不動産の維持管理（見守り や草刈り等）に関するサポート	町内不動産の有効利用に関する サポート	町外における交流の場の整備・ 継続（交流サロン等）	町外生活の困りごと何いの 訪問や電話連絡	町外での災害時の安否確認の ための電話連絡	町外コミュニティの運営 サポート（広域自治会等）	放射線管理の徹底（内部被ばく 検査、線量計配布等）	町外での事業再開へのサポート	放射線に関する学習会や 相談会の開催	その他	特にない	無回答
全 体	1459 100.0	732 50.2	680 46.6	414 28.4	319 21.9	211 14.5	199 13.6	117 8.0	102 7.0	86 5.9	38 2.6	25 1.7	36 2.5	174 11.9	178 12.2
単身世帯:計	355 100.0	167 47.0	148 41.7	80 22.5	67 18.9	54 15.2	62 17.5	28 7.9	20 5.6	14 3.9	4 1.1	3 0.8	7 2.0	42 11.8	57 16.1
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	85 100.0	44 51.8	33 38.8	12 14.1	15 17.6	9 10.6	13 15.3	2 2.4	2 2.4	5 5.9	2 2.4	1 1.2	1 1.2	16 18.8	8 9.4
65歳以上	270 100.0	123 45.6	115 42.6	68 25.2	52 19.3	45 16.7	49 18.1	26 9.6	18 6.7	9 3.3	2 0.7	2 0.7	6 2.2	26 9.6	49 18.1
女性	220 100.0	101 45.9	94 42.7	48 21.8	43 19.5	42 19.1	39 17.7	16 7.3	11 5.0	10 4.5	4 1.8	1 0.5	2 0.9	22 10.0	39 17.7
2人以上の世帯:計	1103 100.0	565 51.2	532 48.2	334 30.3	252 22.8	157 14.2	137 12.4	89 8.1	82 7.4	72 6.5	34 3.1	22 2.0	29 2.6	132 12.0	120 10.9
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	68 100.0	30 44.1	26 38.2	14 20.6	8 11.8	7 10.3	3 4.4	3 4.4	4 5.9	7 10.3	4 5.9	1 1.5	3 4.4	16 23.5	4 5.9
小学生のいる世帯	89 100.0	42 47.2	37 41.6	17 19.1	7 7.9	10 11.2	4 4.5	4 4.5	6 6.7	8 9.0	5 5.6	3 3.4	1 1.1	19 21.3	4 4.5
中学生のいる世帯	66 100.0	30 45.5	32 48.5	12 18.2	10 15.2	6 9.1	4 6.1	3 4.5	3 4.5	6 9.1	2 3.0	1 1.5	2 3.0	11 16.7	6 9.1
高校生のいる世帯	71 100.0	29 40.8	33 46.5	14 19.7	10 14.1	3 4.2	2 2.8	3 4.2	1 1.4	5 7.0	1 1.4	－	2 2.8	16 22.5	8 11.3
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	739 100.0	364 49.3	350 47.4	207 28.0	156 21.1	94 12.7	79 10.7	54 7.3	49 6.6	52 7.0	23 3.1	14 1.9	20 2.7	104 14.1	69 9.3
65歳以上のいる世帯	804 100.0	434 54.0	401 49.9	277 34.5	200 24.9	132 16.4	122 15.2	78 9.7	72 9.0	47 5.8	25 3.1	17 2.1	20 2.5	67 8.3	102 12.7
女性のいる世帯	1089 100.0	557 51.1	524 48.1	330 30.3	250 23.0	152 14.0	135 12.4	88 8.1	81 7.4	70 6.4	34 3.1	21 1.9	29 2.7	130 11.9	119 10.9
65歳以上だけの世帯	354 100.0	194 54.8	175 49.4	126 35.6	95 26.8	60 16.9	57 16.1	34 9.6	32 9.0	20 5.6	10 2.8	8 2.3	9 2.5	27 7.6	49 13.8

3-5 復興公営住宅についての世帯の意見

3-5-1 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向

問29 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向について教えてください。（○は1つ）

＜図表3-5-1-1 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向（年齢別）＞



Ⅲ 調査結果（全項目）

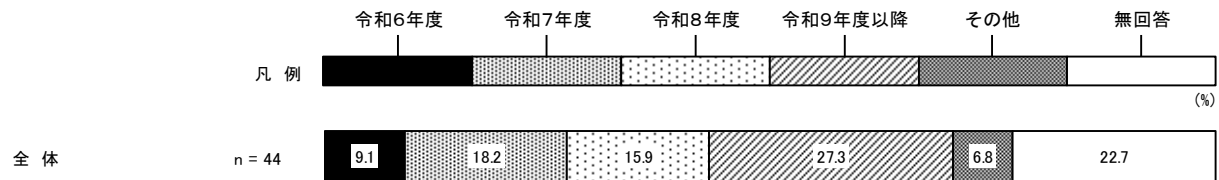
＜図表３－５－１－２ 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向（現在の世帯構成別）＞

	調査数	入居の申し込み中である、もしくは	今後、入居の申し込みをしたい	入居を希望しない	判断できない	無回答
全 体	2176 100.0	200 9.2	44 2.0	1414 65.0	85 3.9	433 19.9
単身世帯：計	557 100.0	125 22.4	16 2.9	271 48.7	22 3.9	123 22.1
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	147 100.0	25 17.0	5 3.4	97 66.0	10 6.8	10 6.8
65歳以上	410 100.0	100 24.4	11 2.7	174 42.4	12 2.9	113 27.6
女性	311 100.0	72 23.2	5 1.6	146 46.9	14 4.5	74 23.8
2人以上の世帯：計	1613 100.0	75 4.6	27 1.7	1141 70.7	62 3.8	308 19.1
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	95 100.0	2 2.1	2 2.1	81 85.3	3 3.2	7 7.4
小学生のいる世帯	123 100.0	2 1.6	－	100 81.3	4 3.3	17 13.8
中学生のいる世帯	96 100.0	2 2.1	－	68 70.8	6 6.3	20 20.8
高校生のいる世帯	100 100.0	5 5.0	1 1.0	72 72.0	5 5.0	17 17.0
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	1084 100.0	42 3.9	18 1.7	812 74.9	45 4.2	167 15.4
65歳以上のいる世帯	1153 100.0	61 5.3	18 1.6	751 65.1	39 3.4	284 24.6
女性のいる世帯	1585 100.0	74 4.7	27 1.7	1123 70.9	61 3.8	300 18.9
65歳以上だけの世帯	514 100.0	31 6.0	9 1.8	322 62.6	17 3.3	135 26.3

3-5-2 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期

【問29で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】
問30-1 入居を希望する時期について教えてください。(○は1つ)

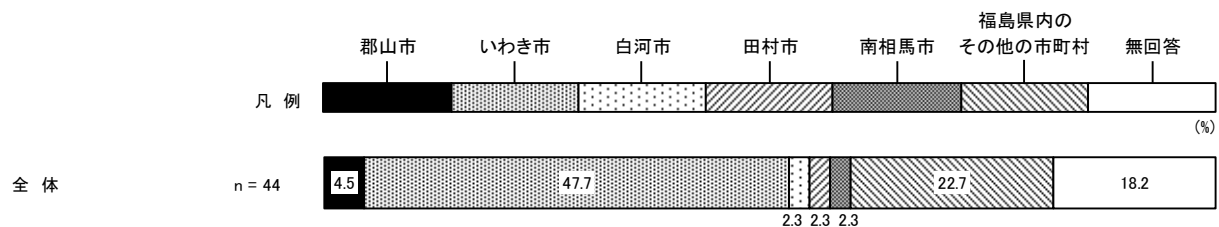
＜図表3-5-2 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期＞



3-5-3 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村

【問29で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】
問30-2 入居を希望する市町村について教えてください。(〇は1つ)

＜図表3-5-3 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村＞



〔福島県内のその他の市町村の内訳〕

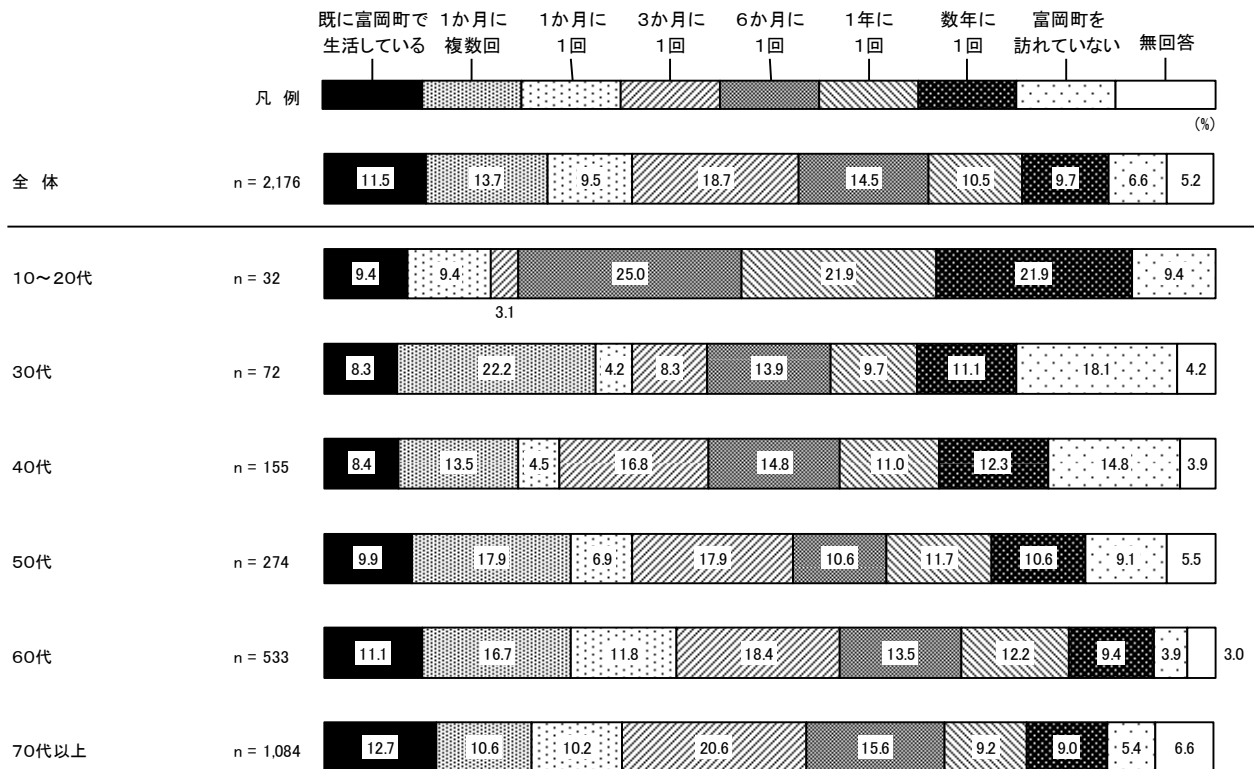
福島市	-
会津若松市	-
二本松市	-
本宮市	-
福島県内のその他の市町村	22.7%

3-6 訪問頻度・情報入手についての世帯の意見

3-6-1 富岡町に訪れる頻度

問31 富岡町に訪れる頻度を教えてください。（〇は1つ）

<図表3-6-1-1 富岡町に訪れる頻度（年齢別）>



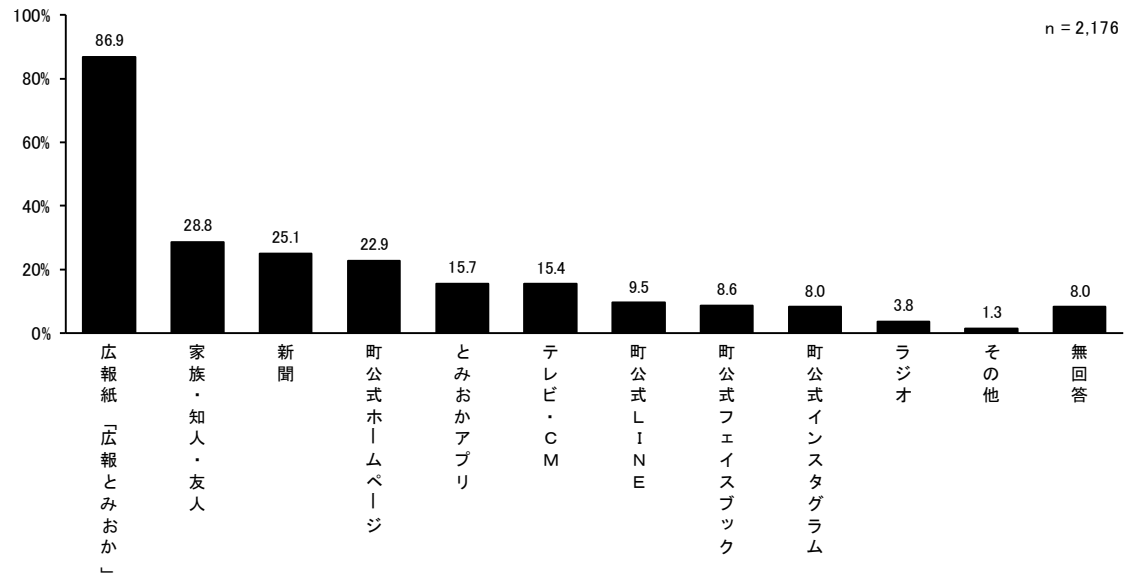
＜図表３－６－１－２ 富岡町に訪れる頻度（現在の世帯構成別）＞

	調査数	既に富岡町で生活している	1か月に複数回	1か月に1回	3か月に1回	6か月に1回	1年に1回	数年に1回	富岡町を訪れていない	無回答
全 体	2176 100.0	250 11.5	298 13.7	207 9.5	406 18.7	316 14.5	229 10.5	212 9.7	144 6.6	114 5.2
単身世帯：計	557 100.0	90 16.2	56 10.1	44 7.9	88 15.8	71 12.7	59 10.6	63 11.3	48 8.6	38 6.8
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	147 100.0	27 18.4	16 10.9	7 4.8	16 10.9	18 12.2	21 14.3	17 11.6	19 12.9	6 4.1
65歳以上	410 100.0	63 15.4	40 9.8	37 9.0	72 17.6	53 12.9	38 9.3	46 11.2	29 7.1	32 7.8
女性	311 100.0	39 12.5	25 8.0	23 7.4	46 14.8	44 14.1	39 12.5	42 13.5	31 10.0	22 7.1
2人以上の世帯：計	1613 100.0	158 9.8	241 14.9	162 10.0	318 19.7	245 15.2	169 10.5	148 9.2	96 6.0	76 4.7
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	95 100.0	10 10.5	21 22.1	5 5.3	13 13.7	22 23.2	8 8.4	6 6.3	6 6.3	4 4.2
小学生のいる世帯	123 100.0	10 8.1	24 19.5	7 5.7	21 17.1	20 16.3	12 9.8	8 6.5	17 13.8	4 3.3
中学生のいる世帯	96 100.0	5 5.2	20 20.8	8 8.3	19 19.8	13 13.5	10 10.4	6 6.3	10 10.4	5 5.2
高校生のいる世帯	100 100.0	6 6.0	12 12.0	6 6.0	20 20.0	13 13.0	12 12.0	12 12.0	12 12.0	7 7.0
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	1084 100.0	91 8.4	178 16.4	101 9.3	211 19.5	155 14.3	123 11.3	100 9.2	74 6.8	51 4.7
65歳以上のいる世帯	1153 100.0	130 11.3	156 13.5	126 10.9	246 21.3	178 15.4	105 9.1	97 8.4	57 4.9	58 5.0
女性のいる世帯	1585 100.0	149 9.4	237 15.0	159 10.0	313 19.7	245 15.5	168 10.6	145 9.1	95 6.0	74 4.7
65歳以上だけの世帯	514 100.0	64 12.5	62 12.1	61 11.9	103 20.0	87 16.9	45 8.8	47 9.1	21 4.1	24 4.7

3-6-2 富岡町に関する情報の入手経路

問32 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。
（〇はいくつでも）

＜図表3-6-2 富岡町に関する情報の入手経路＞

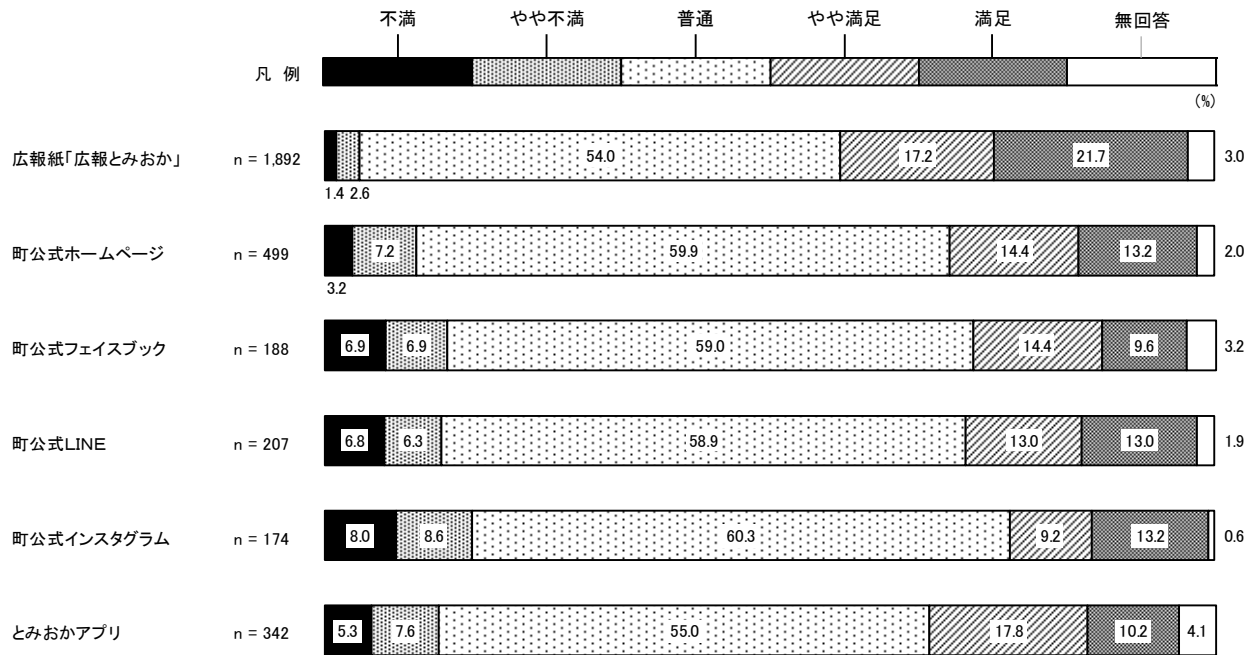


3-6-3 活用しているツールの満足度

問32 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。
また、※「1」から「6」に○をつけた方は、それぞれの満足度についてもお教えてください。
（○はそれぞれ1つずつ）

*問39： 1. 広報紙「広報とみおか」 2. 町公式ホームページ 3. 町公式フェイスブック
4. 町公式LINE 5. 町公式Instagram 6. とみおかアプリ

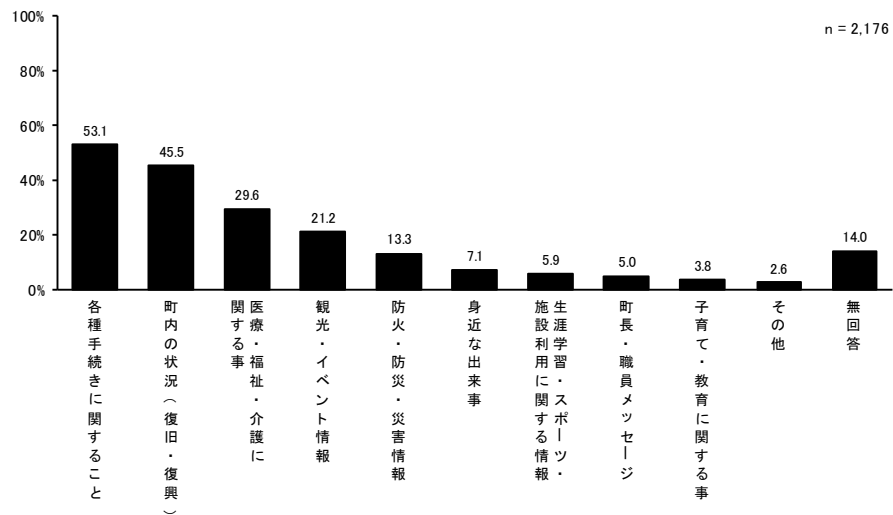
＜図表3-6-3 活用しているツールの満足度（ツール別）＞



3-6-4 行政からの情報で強い関心があるもの

問33 行政からの情報で強い関心があるものは何ですか。（〇は上位3つまで）

＜図表3-6-4 行政からの情報で強い関心があるもの＞



3-7 意見・要望

問34 町の復興に対して、日頃お感じになっているお気持ちや、今後の展望、国、県、町への要望などをご自由にお書き下さい。

国や自治体への要望、復興に対する展望や気持ちなどについて、540世帯から回答があった。ここでは、記入された回答を下記項目に分類し、代表的なものを抜粋して掲載する。

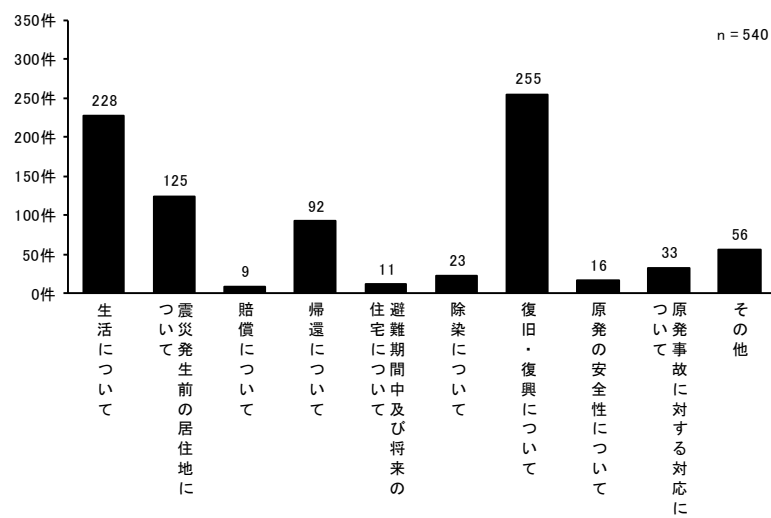
●生活について - 避難生活の長期化への不安 - 元の生活、安定した生活の回復 - 元の生活に戻ることにについてのあきらめ - 現在の生活について - 現在の生活の人間関係・コミュニティについて - 現在の生活の経済的な不安について - 現在の生活の健康に関する不安について - 現在の生活の仕事・学業に関する不安について - 現在の生活全般の不安について - 将来の生活に関する考えについて - 将来の生活の経済的な不安について - 将来の生活の健康に関する不安について - 将来の生活の仕事・学業に関する不安について - 将来の生活全般の不安について - 生活（再建）支援について - その他	●除染について - 除染作業の意識について - 除染作業の効果等について - 除染作業の実施箇所等について - 除染作業の早期・迅速・的確な実施について - 除染作業スケジュールの明確化について - 除染産廃物の処理について - 処理水（ALPS処理水）について - その他
●震災発生前の居住地について - 帰還困難区域等の設定について - 所有する住まい・土地の買取りについて - 自宅の再建・改築・解体について - 元の住居や土地等の管理・処分について - 元の住居や土地に対する税について - 所有する墓地の維持・管理・移転について	●復旧・復興について - 復旧・復興の遅れ、長期化について - 復旧・復興のスケジュールについて - 復旧・復興の進め方（地域の開発、再編、その他）について - 町村合併について - ライフライン・インフラの整備について - 社会福祉施設の整備について - 医療施設の復興・充実について - 学校の復興・充実について - 商業の復興・充実について - 住民の参加・自助努力について - 早期の原状回復・復興実現について - その他
●賠償について - 賠償内容・方法について - 所有する住まい・土地に対する賠償全般について - その他	●原発の安全性について - 廃炉作業の迅速な実施について - 廃炉作業全般について
●帰還について - 帰還への不安 - 帰還したい - 帰還しない - 現時点では帰還の判断ができない - 帰還に関する施策について - 帰還を望まない人への対応について - その他	●原発事故に対する対応について - 行政や東電の対応について - 対応の長期化、遅れについて - 情報の開示・発信について
●避難期間中及び将来の住宅について - 復興公営住宅の建設地・形態等について - 復興公営住宅に係る経済的負担について - 復興公営住宅への入居について - 居住場所の確保について - 住宅の購入について	●その他 - 今後のエネルギー政策について - 行政に対する謝意、励まし - その他

※掲載する文章は原文を基本とするが、固有名詞が含まれている場合や長文の場合などは、一部省略している。

※一世帯の回答の内容が、複数のテーマにわたる場合は、それぞれの項目へ分類している。

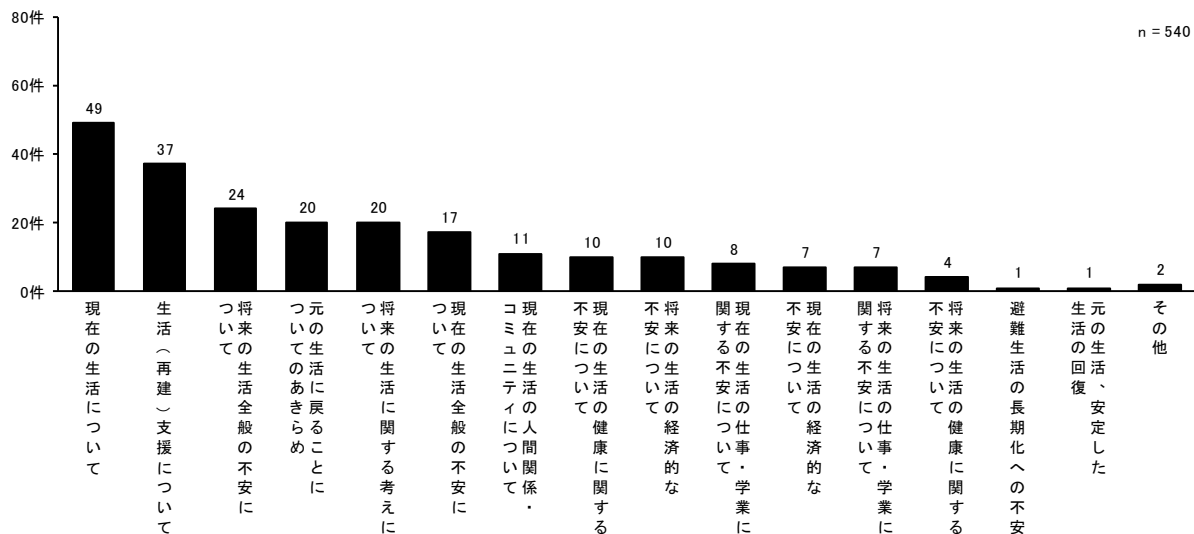
3-7-1 意見に係る記入内容の分類結果

＜図表3-7-1 意見に係る記入内容の分類結果＞



3-7-2 生活について

＜図表3-7-2 生活についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【現在の生活について】

- ・実家もなくなり友人などもないので、富岡に行くこともないです。桜まつりは行きたいと思います。（30代・男性）
- ・子ども達（今は成人したが）は、仕事で悩んだ時や心が疲れた時、「富岡に行ってくる」とドライブに行き、見慣れた風景を見て、自宅周辺を歩いて、少し元気になって帰ってきます。それは、町に帰って住んでいる人や、一生懸命町を支えている人達がいるからだと感じます。（50代・女性）
- ・町の中心に居住しており、買い物は子供がしてくれて、デマンドバスを利用して用事をしているので、不便はありません。（70代以上・女性）

【生活（再建）支援について】

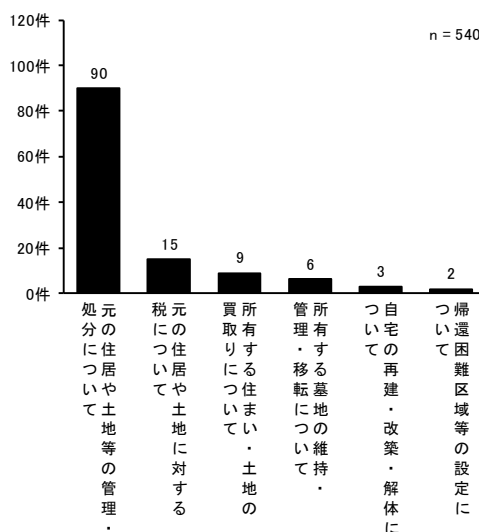
- ・子育て世帯、町外世帯へのサポートが足りない。（30代・男性）
- ・高齢者の見回りをお願いしたい。また、車の運転も心配なので、バス等の移動手段の手配をしてほしい。（50代・女性）
- ・墓参り、友達との交流等で定期的に富岡を中心に県内を訪れています。自動車移動のため、「ふるさと帰還通行カード」があるので、経済的にも大変助かっています。今後も継続を強く要望します。（60代・男性）

【将来の生活全般の不安について】

- ・まだまだ生活の基盤ができてない方や、生活に不自由を感じている方がいるようです。自分自身も今の生活になるまで大変でした。復興が進んでいるのは大変嬉しいことですが、今後の生活を少しでもいいので考えてほしいです。（30代・女性）
- ・会社定年後富岡に帰りたいが（富岡に自宅有）、生活に不安（防犯、交通、地域活動）があります。（50代・男性）
- ・若い頃は良かったが、子供がいないので全てで親戚を頼らなくてはいけない。現在は富岡町民ではなくても、親戚に頼むしかない人もいると思うので、手続き等を町民のようにできるようにしてもらいたい。（70代以上・女性）

3-7-3 震災発生前の居住地について

＜図表3-7-3 震災発生前の居住地についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【元の住居や土地等の管理・処分について】

- ・宅地、畑、田の管理（除草）が広すぎて出来ない。荒れ放題になっているので困っている。町で紹介を受けた事業所に見積ってもらったが、20～30万近くになり、とても負担出来る状態ではないので、補助等を検討して頂きたい。（50代・男性）
- ・富岡町にある自宅を将来は売って、富岡の中心地（買い物等便利なので）に住みたいと思っているが、不動産をどのようにしていいかわからない。勉強会等があれば参加したいです。築年数がものすごく古く（江戸時代と聞いてますが…）、どうしたらいいかわからないので、相談やその他の案を教えてください。（60代・男性）
- ・持ち家解体後の空地の今後について、行政としての情報について。戻らないと決めている人が多く、空地となった土地の処分について案じている人は、相当数いると思います。私もその件に関しては、何回か町の方にも相談しております。しかしながらその件に関しての情報は皆無です。難しい問題であることは重々承知しておりますが、この問題は時間が経つにつれ大変になってくると思います。世代交代が進んで、利用していない土地の負担が重荷になってくるからです。この問題は先送りするのではなく、ぜひ早急に対応して頂きたいと考えております（町の情報発信等が有っても良いのではないかと…）。（70代以上・男性）

【元の住居や土地に対する税について】

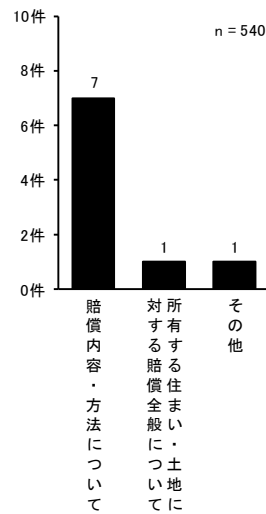
- ・すでに富岡町に戻らないと決めているが、実家があった土地（現在家は既に壊している）を使用する予定がないのに手放せず、税金だけ支払っていることに納得がいかない。土地だけになっているため、雑草は生えてくるので、自分たちで草刈りに行かないといけな。売るにしても買い手が見つかるはずもないので、戻らないと決めている世帯に対しては、自分たちで更地にした上で、町や県、国などが買い取るなど対策をしてほしい。（30代・女性）
- ・富岡の持ち家があったが、土地が今後どうなるのか不安でしかない。戻らないのに税金を払わなくてはいけない。（50代・女性）
- ・桜通り沿いにある所有地に、「太陽光の売り込み」がある。固定資産税を考えると、設置することも止むを得ないと考えている。町として何か見解を（有効な利活用）出すべきと考える。それを行わないと、桜通り沿い（夜の森北）は太陽光パネルだらけになってしまうと考える。町の見解を聞きたい。（70代以上・男性）

【所有する住まい・土地の買取りについて】

- ・富岡町の土地について、将来的には手放したい。町で買ってもらえるとありがたい。（60代・男性）
- ・富岡に土地があるから、他の土地に住んでいてもその事が心配でならない。個々の住民に、土地、家はどうか？どうしたいのか聞く事も大事。今、土地をどうしたらいいか悩む時がある。町で買い取ってくれる方法も考えていくべきと思う。（60代・男性）
- ・町に住めない人の土地などを、町がまとめて販売管理するような仕組みを考えてほしい。（60代・男性）

3-7-4 賠償について

＜図表3-7-4 賠償についての意見＞



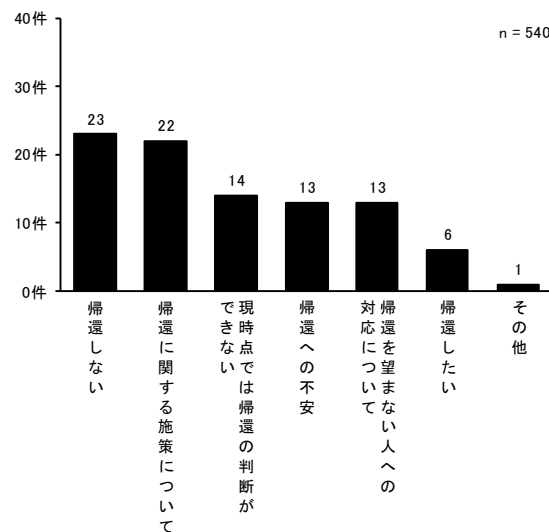
上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【賠償内容・方法について】

- ・避難区域を3つに分けて、賠償金に差が出ないようにするとの事で合意したのに詐欺だ！！早く差を無くすよう、東電と国と協力するように！（30代・男性）
- ・まだ精神病などが治らず、生活が苦しい状態がこれから続くのかと考えてしまう。様々な賠償が減ってきている状態で、日本各地でも災害などで苦しんでいる人々がいるのも理解出来るが、東電の方の考えをもっと知りたい（例：追加賠償でのあの金額、など）。これからも東電のサポートを、少しでもお願いしたい。どうしても国や東電に頼まないと、生活が苦しい…（仕事はドクターストップ）。（40代・女性）
- ・東電の賠償金は平等に支払ってもらいたい。震災当時、それぞれの家庭の事情で県外に避難したり、避難場所（アパート、その他にしても）を転々としたり、精神的な苦痛は人それぞれ。断続的な賠償を望みます。（60代・女性）

3-7-5 帰還について

＜図表3-7-5 帰還についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【帰還しない】

- ・大変申しわけないが、他の市で新しい家族と暮らしているため、富岡町に住むことはない。だが、土地、墓はあるので、ふるさと納税で庭木の剪定はしたいと思っている。（30代・男性）
- ・震災以前からの会社に継続して勤めているが、双葉郡の事業所は閉鎖され、福島県外の事業所に単身赴任している。定年まで単身赴任が継続することは確実。子会社から親会社への逆出向の状態、業務や精神的負担も大きい。食べていけて、家族と一緒に暮らせるのであれば富岡町に戻り穏やかに暮らしたいと思うが、そんな思い切ったことが出来るのか。年齢的に再就職は、収入は、住むところは、その費用の捻出はと考えると不可能と考えざるを得ないというのが実情。（50代・男性）
- ・自身の年齢や健康状態、家族の仕事の考えると、戻るという選択肢はないが、長年暮らした土地や関わった人とのつながりは断ち切り難い。ただ住民票を移さず暮らす中、不便、不自由さを感じ（各種手続や証明など）、このままではいけないとの葛藤もある。現在の住居からは距離もあり、行き来も大変になっている。（60代・男性）

【帰還に関する施策について】

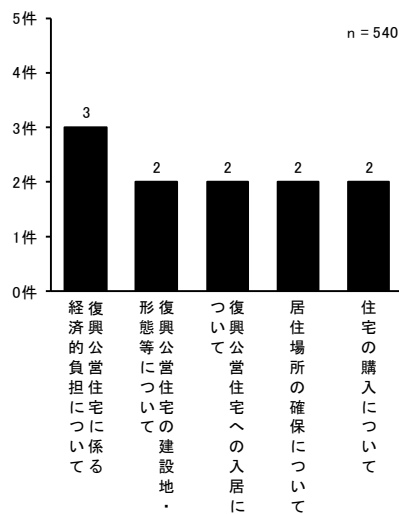
- ・もっと多くの人に帰町してもらうには、働く場所の創出が必要だと思う。富岡町として、企業誘致として来るもの拒まずにチャレンジして、これだ！と胸が張れる町にしてほしい。双葉郡で1番見劣りする。何をやっているのかももっと公にしてほしい。情報が足りない。町内の求人情報の周知に力を入れて下さい。（30代・女性）
- ・町に戻って来る方が良いと思われる政策や制度や行事を増やしてください。過去には原発事業にこだわり過ぎて、優秀な人材が流失していたように思います。子どもも大人も教育環境を充実させてもらいたい。（40代・女性）
- ・町内に戻りたい人達のために、外部からたくさんの人達が集まれる、やや大きめの楽しめるイベントが必要と考えます。観光であっても、宿泊施設との連動で安く楽しくなら、外部からの人達の受け入れが出来、富岡町の人達が働けて、安定して住めると考えて戻る人も増えると思います。お金がかかるスタート時に、国や県への支援を申請してはいいのでしょうか。私達も今は行っても楽しめなく、県外から戻ってからも足を向けていません。（60代・男性）

〔現時点では帰還の判断ができない〕

- 復興が進み住めるようにはなったが、買い物をする場所や働く場所が少ないと思います。また、富岡町に住みたいが、就職先も決まり、安定した生活を送っているので戻りづらい。小さな子どももいるため戻ることが難しい。（１０～２０代・女性）
- あと８年位で退職するが、その時に富岡町がどうなっているかで、最終的に戻ってくるか決めたい。富岡に戻っている人達ともまだつながっているので、それが失なわれないようにしたい。（５０代・男性）
- 年齢的に余命が少ない者ですが、人生の最後を富岡の自宅で閉じるのが私の望みです。しかしながら諸般の環境や事情により、この願いを叶えようか否か迷っています。このような迷いを心に抱きながら、日々の生活を過しております。（７０代以上・男性）

3-7-6 避難期間中及び将来の住宅について

＜図表3-7-6 避難期間中及び将来の住宅についての意見＞



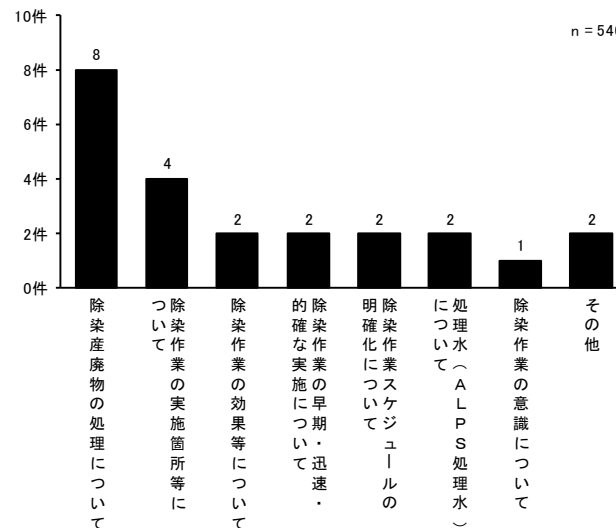
上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【復興公営住宅に係る経済的負担について】

- ・公営住宅の家賃が高すぎる。震災からだいぶ経ち、元の住民も新たな生活基盤があり、富岡に戻って来る人も少ない中、国や県や町は現在戻って来た住民を優遇してもいいのでは？特に家賃が高いので、もっと低くしてもらいたい。（40代・男性）
- ・復興住宅（一戸建）の家賃が分からない。家賃が高いと聞く。高いので引越した知人がいる。また、オール電化ではないので、光熱費が高く生活出来そうにない。（60代・女性）
- ・国、県、町に対しては、富岡町では一戸建てに住んでいて家賃は払っていなかったのに、現在は復興住宅とは言え毎月家賃をとられている。家賃を支払うだけで生活が苦しく、今の方針（家賃を支払う）には全く納得できないし理解ができない。（60代・男性）

3-7-7 除染について

＜図表3-7-7 除染についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

〔除染産廃物の処理について〕

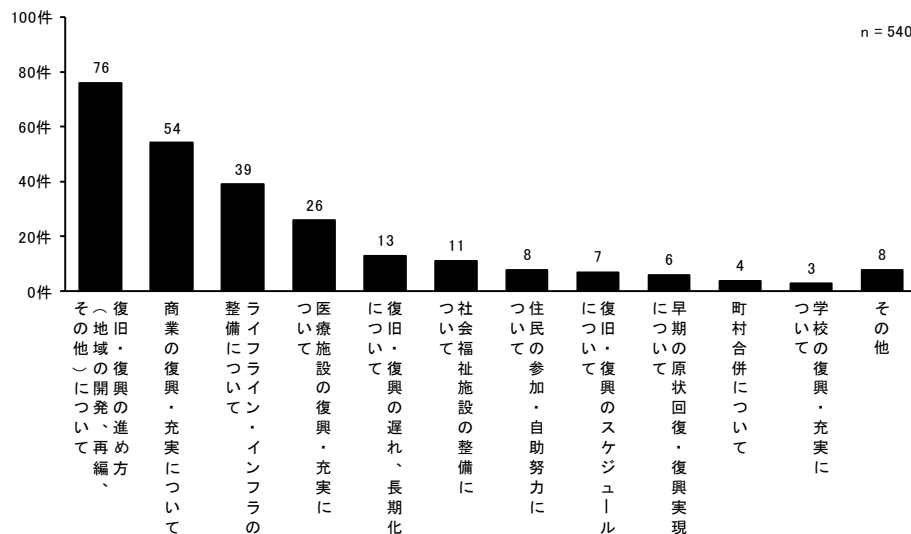
- そもそも原子力政策は国が主体となって行ってきたもの。それを民間企業に丸投げをし責任を逃れているところが問題だと思う。一度暴走してしまうと取り返しのつかないのが原子力発電。「核のゴミ」といわれる使用済核燃料を青森の六ヶ所村に運び、地中深く埋めることが安全といえるのでしょうか？（40代・男性）
- 汚染物質の県外搬出について、政治家や行政は、本気で県外搬出できていると考えているのでしょうか。私は、県外搬出は困難と感じています。時間稼ぎの政策を続けて良いのでしょうか。地球温暖化対策として原発推進の流れが出来つつありますが、自分達が受け入れて、その結果である現実を、将来にだらだらとつなぐことは正しい事でしょうか。「原発の安全」が疑わしいのであれば、その他の方法で温暖化対策に向かうべきと考えます。（60代・男性）
- 1Fは今後何十年もかけて廃炉作業を行っていきます。富岡町はその隣町です。人が居住するのにふさわしい環境とはとても思えません。何か別の活用方法、例えば放射性廃棄物の管理・保管エリア等を、広範囲に設置するなど一案かと思えます。反対者が多数だとは思いますが。（60代・男性）

〔除染作業の実施箇所等について〕

- 年に3～4回程、宅地の除草等で訪れているが、宅地周りや近隣の土地の手入れがされていない等で、年々住居としての環境状況が悪化しており、帰還意欲が低下している。宅地周りや山林などの広域的な除染、整備などを真面目に取り組んで頂きたい。（50代・男性）
- 年老いた両親は、富岡に戻り二人で生活しています。月に数回様子を見に行ってます。買い物は何とか出来ている様ですが、病院等が少なく、専門的な治療となると南相馬市又はいわき市まで診察を受けに行かなければなりません。県立大野病院の建て直し等の検討がありますが、除染等をして再開することはできないのでしょうか？（50代・無回答）
- 宅地、田畑、山の除染をお願いしたい。荒地になっている、宅地、田畑の草刈りを、東電の職員にお願いしたい。高齢者が富岡町の自宅まで帰宅して作業するのは難しいと思います。（60代・男性）

3-7-8 復旧・復興について

＜図表3-7-8 復旧・復興についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

〔復旧・復興の進め方（地域の開発、再編、その他）について〕

- ・コミュニティが分散している。特に夜ノ森地区はまだ何もない。サポートセンター裏に何か作って、コミュニティの場にするべき。大型商業施設や若い人でも遊べるようなものを作り、富岡にもっと足を運んでもらい、富岡を知ってもらう。移住、定住のサポートもっと充実が必要。他と同じことをしていてもダメ。魅力あるサポートを打ち出さないと、町内に戻る人も住もうという人もいなくなってしまい、作業員中心の町になってしまうと思う。（30代・男性）
- ・復興が進んでる様に見えない。戦後の町の様に更地は草がボーボーで、若物が住むのには住みづらいし、山だけで何もなくて怖い。あまり人を感じられない。大きい建物を作るだけではなく、今後住民が移動した時の事を考えてほしい。富岡に戻ってもメリットがないと感じ、逆に不便になってしまう気がする。（40代・女性）
- ・復興計画（第1～第3次）は順次出されるが、何が取り組まれ、何が達成したかが分らない。町の賑わいづくりを様々な角度で議論しているが、人がいない現状で何ができるのか。まずは雇用。子育て環境の充実のもとより、住める所、移住しやすい環境づくりと、ワーケーションやインフラの充実を図ることが必要であり、アピールしていくことが大事。住民同志、子供（中学生・高校生）のコミュニケーションや交流の場が無い。地域に生きる若者が未来を語り合える場がない。優れた学者が未来を語るが、責任は無い。この10年様々な教授や有識者が語るが、何一つ町の身になっていない。町は本当に新たな町づくりを考えているなら、移住しやすい環境とは何か、未来へ息づく町を作り上げるには何が必要か明確にし、必ず実行してほしい。檜葉町・浪江町ができて、なぜ富岡町はできないのか。（60代・男性）

〔商業の復興・充実について〕

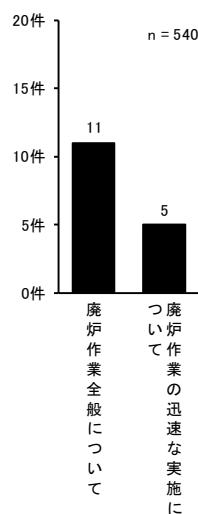
- ・さくらモールは19時、セブンイレブンは20時で営業が終了するということで、病院等で勤務する方々は生活が厳しいと思う。（世帯員一同）。
- ・商業施設や医療機関、娯楽施設なども含め、非常に苦労している。一般飲食店などの増加を第一に、その他衣料品、理髪店、書店、自動車店、クリーニング店なども含め、遠方の地域まで行かなくても富岡町でほぼ済ませる事が出来る、一般的な以前の街並みに復帰する事を希望している。（50代・男性）
- ・老人は車の移動もできなくなる。安心して楽しく生活できる場所が必要（例：老人にとってリフレッシュが最高）。さくらモールは開店が遅く、住民のためになっていない。人口増加につながる商業施設が必要。特に夜ノ森地区は商店街がないので、何やるにしても不便で困っています。食べ物のない所には人は集まらない。（70代以上・男性）

【ライフライン・インフラの整備について】

- 町のシンボルである桜やツツジの時期に雑草が生い茂っているところがあり、花が見頃なので残念な感じがする。桜の時期では富岡公園、ツツジの時期では夜ノ森駅や曲田を通る(地域交流館～駅に向かう)道路沿い。(50代・男性)
- 医療機関の拡充。公共交通機関の本数増加。コミュニティバス(JR)のルート、ダイヤの選択肢を広げる。防犯カメラ、街灯の増設。(60代・男性)
- 下郡山に住んでいましたが、町道の手入れが悪く、自宅の土地の除草に行きたいが行けない。町道も整備してほしい。(70代以上・男性)

3-7-9 原発の安全性について

＜図表3-7-9 原発の安全性についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【廃炉作業全般について】

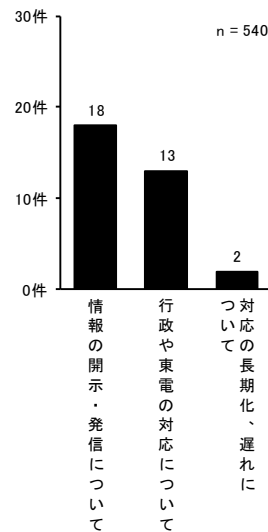
- 廃炉作業に従事する方々には感謝している。国は責任をもって最後まで実行していただきたい。（４０代・男性）
- 災害は増加しているが、廃炉への影響はどうなっているのか知りたい。大地震が起きた場合、第一原発はどうなるのか？津波や台風などの水害が起きた場合、想定した水位の高さを超えた場合、臨機応変に対応出来るのか？（５０代・女性）
- 東京電力第二原子力発電所の廃炉が決定しましたが、原子炉内には使用済核燃料が９５３２体、未使用核燃料５４４体、約１万体の核燃料が保管されていると言われています。東電は構内に新たに整備する保管施設で核燃料を保管すると発表しているが、何年保管するとは言っていません。廃炉作業が遅れて、何年も核燃料が保管されてしまうのではないかと危惧します。核燃料があることにより、安心して町内に戻ることができない。原子炉建屋などの解体撤去作業は２０５４年以降と発表しているが、核燃料の最終処分場が決まっていないために、作業を先延ばしていると思う。（７０代以上・男性）

【廃炉作業の迅速な実施について】

- １３年前に、「廃炉まで３０～４０年かかる」と報道されていて、昨年（１３年後に）「廃炉まで４０年かかる」と報道があった。おそらく１０年後も「廃炉まで４０年かかる」と報道されることでしょう。国は本気で原子力災害・廃炉に向き合っているのか問いたい（民間ではあり得ない対応である）。（６０代・男性）
- 意向調査の内容は幅広く意見を述べられる様になっております。が、まず一番大切な事は、放射線量がまだまだ残っている事が全ての復興を防げております。放射線に対する不安と原子力の廃炉の遅れが、帰還の時期を遅らせております。住民が帰還を考えるには、町の状況やインフラの整備よりも、地域全体の線量の低減と、原子力廃炉の安全性（信頼）が大切です。（６０代・男性）
- 廃炉作業が思うように進まなければ、帰還する人は高齢者と限られた年代層ばかり。若年層の人たちは、現時点では戻る選択肢はなく、時が経つにつれ、諦めて避難先へ移住する方たちが増加するばかりです。（７０代以上・男性）

3-7-10 原発事故に対する対応について

＜図表3-7-10 原発事故に対する対応についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【情報の開示・発信について】

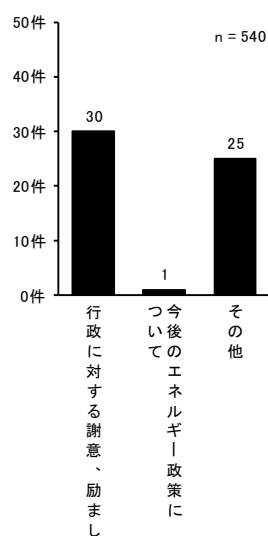
- ・情報が入るのは嬉しいが、紙だとかさばる為、WEB版などが欲しいです。（10～20代・女性）
- ・町の情報を、随時共有できるアプリが欲しい。（世帯員一同）
- ・町の現状を知るための広報紙とホームページは、このまま継続して欲しい。（60代・男性）

【行政や東電の対応について】

- ・復興は進んでいますが、住民の方はまだまだ戻っていない。自分は仕事をしていましたが、原発事故で出来なくなった。国や県や町は、障害者や高齢者や若い人達が、幸せで、安心・安全に暮らせる社会にしたい。この前テレビで原発のことをやっていましたが、ちゃんと計画していたのかと思いました。富岡町も東京電力ホールディングスに言ってもいいと思う。これからの小さい子供達のため、今生活している人の安心のため、もっと誠実に対応してもらいたい。（40代・男性）
- ・町は頼りになるが、県・国、東電は信用出来ない。町にはもっと頑張ってほしい。（60代・男性）
- ・私は富岡町に住んでいるが、他町と比べると最近では町の復興が進んでいるとは思えません。行政と議員は、どのような町作りを考えているのかを、現在居住している者に広報で発信してほしいものです。今後の事を考えたいと思います。（70代以上・男性）

3-7-11 その他

＜図表3-7-11 その他についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【行政に対する謝意・励まし】

- ・震災から13年経ちましたが、このように町外の町民の意見を聞く機会を定期的に設けてくださってありがたいです。（10～20代・女性）
- ・私自身は県外で生活基盤ができており、今後も帰還することはないですが、富岡町が以前のような町よりも、更に素晴らしい町に復興することを心から応援しています。（40代・男性）
- ・富岡町から委嘱されている復興支援員（埼玉県）の方々には、大変お世話になっています。色々とおしゃべりさせてもらったりして、ありがたいと思うばかりです。（60代・女性）

IV 參考資料

4-1 使用調査票

令和6年度 富岡町 住民意向調査

記入上の注意

●調査をお願いする方

- *震災発生時、富岡町に住民登録をしていた世帯（避難後の転出者を含む）が対象です。
- *ご回答は、**世帯の代表者の方**にお願いします。
- *現在、世帯が何か所かに分かれてお住まいになられている場合には、**それぞれの場所に調査票を送付しておりますので、本調査票の送付されたお住まいの代表者の方**に、ご回答をお願いします。

●ご回答方法

- *ご回答は、あてはまる番号を選び、**その番号に○をつけてください。**
「その他」に○をされた場合は、（ ）内に具体的な内容もご記入ください。
□の中に記入をお願いしている質問には、具体的な地名や数値などをご記入ください。
- ※調査票は無記名でお願いしております。

●WEBでのご回答

- *以下に記載のURL又はQRコードにパソコン、スマートフォン等でアクセスいただくことにより、オンラインで回答いただくことができます。

URL : https://src3.webcas.net/form/pub/src5/juuminikoutyousa_01

- *ご回答の際は、下記調査IDでログインしてください。

調査ID : 10001



●情報の取り扱いについて

- *回答はすべて統計的な処理を行い、個人の特定につながるような内容が公表されることはありません。

●ご提出方法

- *ご記入済みの調査票は、**9月23日（月）まで**に、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください（切手は不要です）。

※主に、住環境や雇用状況についてお伺いします。

【お問い合わせ先】 ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

復興庁
「住民意向調査」
問い合わせセンター

調査の趣旨、記入方法について

フリーダイヤル 0120-901-248

[設置期間：9月3日（火）～ 9月20日（金） 平日10時～17時]

福島県

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号
避難地域復興局 避難地域復興課
Tel 024-521-8436

富岡町

〒979-1192 福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚622番地の1
富岡町役場 企画課
Tel 0240-22-2111

【すべての方に伺います。】

問 5 震災発生当時にお住まいだった住宅の形態を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 持ち家(一戸建) | 7. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 2. 持ち家(集合住宅) | 8. 親戚・知人宅 |
| 3. 民間賃貸住宅(一戸建) | 9. その他 { 具体的に |
| 4. 民間賃貸住宅(集合住宅) | |
| 5. 公営住宅 | |
| 6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など) | |

【すべての方に伺います。】

問 6 震災発生当時の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。

(1) 震災発生当時の就業形態(○は1つ)

- | | | |
|---------------------------|-----------------|-----------------------------|
| 1. 自営業・会社経営者 | 7. 学生 | } ⇒ <u>問 7</u>
(3 ページ) へ |
| 2. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 8. 無職(職を探していない) | |
| 3. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 9. 無職(職を探していた) | |
| 4. 団体職員 | 10. その他 { 具体的に | |
| 5. 公務員 | | |
| 6. パート・アルバイト | | |

【就業していた方(問 6 (1) で「1」から「6」、「10」と回答した方)に伺います。】

(2) 震災発生当時の業種(○は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 |
| 2. 林業 | 9. 金融・保険業 |
| 3. 漁業 | 10. 医療・福祉 |
| 4. 建設業 | 11. 教育 |
| 5. 製造業 | 12. 公務 |
| 6. 電気・ガス・水道業 | 13. その他 { 具体的に |
| 7. 運輸業 | |

【就業していた方(問 6 (1) で「1」から「6」、「10」と回答した方)に伺います。】

(3) 震災発生当時の勤務先の場所(○は1つ)

- | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|
| 1. 杉 内 | 8. 新 町 | 15. 上 郡 | 22. 中 央 |
| 2. 仲 町 | 9. 赤 木 | 16. 太 田 | 23. 小 浜 |
| 3. 高津戸 | 10. 上本町 | 17. 下郡山 | 24. 深 谷 |
| 4. 下千里 | 11. 王 塚 | 18. 毛 萱 | 25. 小良ヶ浜 |
| 5. 大 菅 | 12. 本 町 | 19. 仏 浜 | 26. 栄 町 |
| 6. 夜の森駅前北 | 13. 岩井戸 | 20. 駅 前 | 27. 新夜ノ森 |
| 7. 夜の森駅前南 | 14. 清 水 | 21. 西 原 | 28. 富岡町外 |

現在のあなたの世帯の状況について教えてください。

【すべての方に伺います。】

問 7 現在お住まいの地域を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------------|---|---------------|
| 1. 富岡町 | 5. 福島県外 → 具体的にご記入ください。 | |
| 2. 浜通り(富岡町を除く) | <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> | (都・道・府・
県) |
| 3. 中通り | <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> | (市・区・町・村) |
| 4. 会津 | | |

【すべての方に伺います。】

問 8 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。

あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数を、性別ごとにご回答ください。

(性別ごとに人数で回答)

ア) 未就学児 (小学校入学前)	男性	人	エ) 高校生	男性	人
	女性	人		女性	人
イ) 小学生	男性	人	オ) 15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	男性	人
	女性	人		女性	人
ウ) 中学生	男性	人	カ) 65歳以上の方	男性	人
	女性	人		女性	人

【すべての方に伺います。】

問 9 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 富岡町営の災害公営住宅(有償) | 6. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 2. 福島県営(本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む)の復興公営住宅(有償) | 7. 親戚・知人宅 |
| 3. その他の公営住宅(「1」と「2」は除く。有償) | 8. 持ち家(ご本人またはご家族所有) |
| 4. 民間賃貸住宅(有償) | 9. その他 { 具体的に |
| 5. 給与住宅(社宅など) | } |

【すべての方に伺います。】

問 10 震災発生当時ご一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。
(○は1つ)

- | | |
|--|---------------|
| 1. 世帯でまとまって居住(一人暮らし含む) ⇒ <u>問 11(4 ページ)へ</u> | 3. 合計3か所に分散 |
| 2. 合計2か所に分散 | 4. 合計4か所以上に分散 |

【分散してお住まいになられている方（問10で「2」から「4」と回答した方）に伺います。】

問10-1 分散してお住まいにならざるを得なかった理由は何ですか。（○は上位3つまで）

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 仕事(勤務先)の関係 | 7. 親戚・知人・友人関係 |
| 2. 育児・学校教育の関係 | 8. 住居確保の関係 |
| 3. 医療環境の関係 | 9. 放射線に対する不安 |
| 4. 介護環境の関係 | 10. その他 |
| 5. 福祉環境の関係 | 具体的に |
| 6. 生活の利便性に関する関係 | |

【すべての方に伺います。】

問11 現在の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。

(1) 現在の就業形態(○は1つ)

- | | | |
|---------------------------|-----------------|---------------------------|
| 1. 自営業・会社経営者 | 8. 学生 | } ⇒ <u>問12</u>
(5ページ)へ |
| 2. 自営業・会社経営者(休業中) | 9. 無職(職を探していない) | |
| 3. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 10. 無職(職を探している) | |
| 4. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 11. その他 | 具体的に |
| 5. 団体職員 | | |
| 6. 公務員 | | |
| 7. パート・アルバイト | | |

【就業している方（問11(1)で「1」から「7」、「11」と回答した方）に伺います。】

(2) 現在の業種(○は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 |
| 2. 林業 | 9. 金融・保険業 |
| 3. 漁業 | 10. 医療・福祉 |
| 4. 建設業 | 11. 教育 |
| 5. 製造業 | 12. 公務 |
| 6. 電気・ガス・水道業 | 13. その他 |
| 7. 運輸業 | 具体的に |

将来に関するあなたの世帯のご意向についてお聞かせください。

【すべての方に伺います。】

問 12 富岡町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。「1」から「5」の中から1つ選び、それぞれの質問にお答えください。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 既に富岡町で生活している | ⇒ 問 13 へ |
| 2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む) | ⇒ 問 15(7 ページ) へ |
| 3. まだ判断がつかない | ⇒ 問 21(10 ページ) へ |
| 4. 戻りたいが、戻ることができない | } ⇒ 問 24(12 ページ) へ |
| 5. 戻らないと決めている | |

問 13～問 14-7 (5～6 ページ) は、
問 12 の富岡町への帰還について、「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

問 13 町内での生活を決めた判断材料は、どのようなことですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 放射線量が低減されたこと | 8. 医療機関が開院したこと |
| 2. 水道水等、生活用水の安全性が確認されたこと | 9. 役場機能が再開したこと |
| 3. 友人・知人等が町内に居住していること | 10. 双葉警察署及び富岡消防署が再開したこと |
| 4. 気持ちが安らぐこと | 11. 小・中学校の再開やこども園が開園したこと |
| 5. 自宅や公営住宅等が整備されたこと | 12. 近くに勤務先があること |
| 6. 商業施設が再開したこと | 13. 働く場・就業機会があること |
| 7. JRや路線バス等の公共交通機関が再開したこと | 14. その他 { 具体的に |

【問 12 で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

問 14 町内での今後の生活において、必要だと感じていることについて教えてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------|------------|---|
| 1. 防犯体制の強化 | ⇒ 問 14-1 へ | 8. 見守り活動の継続 |
| 2. 生涯学習機会の充実 | ⇒ 問 14-2 へ | 9. 公共交通機関(鉄道)の充実 |
| 3. 就業機会の創出 | ⇒ 問 14-3 へ | 10. 公共交通機関(バス)の充実 |
| 4. 商業施設の再開・充実 | ⇒ 問 14-4 へ | 11. 町内コミュニティ活動(行政区等の活動も含む) |
| 5. 医療機関(診療科)の拡充 | ⇒ 問 14-5 へ | 12. 継続的な健康管理等、放射線に対する不安解消への取り組み、放射線量低減対策 |
| 6. 介護・福祉施設の充実 | ⇒ 問 14-6 へ | 13. 有害鳥獣対策の強化 |
| 7. 保育・教育環境の充実 | ⇒ 問 14-7 へ | 14. その他 { 具体的に
＜記入例 移動販売車の運行(70 代・男性)＞ |

問 14 で「1」から「7」に○をつけなかった方は問 29(14 ページ) へ

【問 14 で「1. 防犯体制の強化」と回答した方に伺います。】

問 14-1 防犯体制で、強化してほしいものを教えてください。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 巡回車両を増やしてほしい | 3. ITや最新技術の活用 |
| 2. 防犯カメラを増やしてほしい | 4. その他(具体的に) |

【問 14 で「2. 生涯学習機会の充実」と回答した方に伺います。】

問 14-2 生涯学習機会で、充実させてほしいものを教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 文化・芸術活動を主としたサークル等の活動機会 | 3. 年齢層に応じた各種講座等の機会 |
| 2. スポーツ等を主とした活動機会 | 4. その他 [具体的に] |

【問 14 で「3. 就業機会の創出」と回答した方に伺います。】

問 14-3 就業機会の創出の支援として、どのような支援施策を希望されますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 町内の求人情報の広報・周知 | 4. 就業体験・就労環境を確認する機会 |
| 2. 町内立地企業等の説明会開催 | 5. その他 [具体的に] |
| 3. 相談窓口の広報・周知 | |

【問 14 で「4. 商業施設の再開・充実」と回答した方に伺います。】

問 14-4 町内に充実させてほしいものを教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 飲食店(酒類提供店含む) | 4. 娯楽施設 |
| 2. 衣類販売店 | 5. 電化製品販売店(携帯電話も含む) |
| 3. 理容・美容店 | 6. その他(具体的に) |

【問 14 で「5. 医療機関(診療科)の拡充」と回答した方に伺います。】

問 14-5 現在、町内には「内科」「外科」「眼科」「整形外科」「歯科」「精神科」「救急科」が開院していますが、医療機関の拡充として、どのような医療機関・診療科の開院を希望されますか。特に必要だと考える診療科に○をつけてください。(○は上位3つまで)

- | | | |
|---------|-------------|------------------|
| 1. 内科 | 5. 眼科 | 9. 整形外科 |
| 2. 外科 | 6. 耳鼻咽喉科 | 10. その他 [具体的に] |
| 3. 小児科 | 7. 皮膚科 | |
| 4. 産婦人科 | 8. 歯科(口腔外科) | |

【問 14 で「6. 介護・福祉施設の充実」と回答した方に伺います。】

問 14-6 介護・福祉施設として、どのような施設の立地・再開を希望されますか。(○は上位3つまで)

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 1. 養護老人ホーム | 6. 障がい者(児)支援施設(短期入所、児童発達支援等) |
| 2. 軽費老人ホーム(ケアハウス) | 7. 障がい者職業訓練施設(就労支援等) |
| 3. 老人デイサービスセンター | 8. 障がい者共同生活援助施設(グループホーム) |
| 4. 老人短期入所施設(ショートステイ) | 9. 障がい者相談支援事業所 |
| 5. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) | 10. その他 [具体的に] |

【問 14 で「7. 保育・教育環境の充実」と回答した方に伺います。】

問 14-7 保育・教育環境として、どのような支援や施設整備を希望されますか。(○は上位3つまで)

- | | |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1. 地域住民との交流イベント | 5. 共働きやひとり親家庭の子育て支援 |
| 2. 親子での農業体験や漁業体験 | 6. 小・中学生の学習サポートや学童保育の場 |
| 3. 子どもが安心して遊べる環境の整備(屋内運動場・公園遊び場等) | 7. 子育て世代のネットワークづくり |
| 4. 歴史・伝統継承の場・勉強会 | 8. スポーツを通じた交流と活動の場の整備 |
| | 9. その他(具体的に) |

➡ 問 29(14 ページ)へ

問 15～問 20 (7～9 ページ) は、問 12 の富岡町への帰還について、
「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】

問 15 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 家族全員での帰還を考えている | 3. 現在検討しているところ |
| 2. 家族一部での帰還を考えている | 4. 検討していない |

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】

問 16 帰還した場合の仕事の見通しはありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 仕事の見通しがある | ⇒ 問 16-1 へ |
| 2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい | ⇒ 問 17-1 へ |
| 3. 仕事はしない | ⇒ 問 18(8 ページ) へ |

【問 16 で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

問 16-1 見通しがたっている仕事の場所(勤務先)はどこですか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------------------|---|
| 1. 富岡町 | 2. 富岡町外(具体的な市町村名) |) |
|--------|-------------------|---|

【問 16 で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

問 16-2 見通しがたっている仕事の業種を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|-------------------|---------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業 | 11. 教育 |
| 2. 林業 | 7. 運輸業 | 12. 公務 |
| 3. 漁業 | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他 |
| 4. 建設業 | 9. 金融・保険業 | 【具体的に】 |
| 5. 製造業 | 10. 医療・福祉 | |

➡ 問 18(8 ページ) へ

【問 16 で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

問 17-1 仕事に就く場合、どのような業種を希望しますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|---------------|-------------------|---------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業 | 11. 教育 |
| 2. 林業 | 7. 運輸業 | 12. 公務 |
| 3. 漁業 | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他 |
| 4. 建設業 | 9. 金融・保険業 | 【具体的に】 |
| 5. 製造業 | 10. 医療・福祉 | |

【問 16 で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

問 17-2 どのような就労形態を希望しますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|--|---|
| 1. 正社員 | ⇒ 【就業を希望する時間帯をご記入ください】 <記入例 10:00～14:00> |) |
| 2. パート・アルバイト | | |
| 3. その他(具体的に) | | |

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

問 18 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望しますか。（○は1つ）

- | | |
|---|-------------------------|
| 1. 自宅(建て替える場合を含む) ⇒ <u>問 19(9 ページ)へ</u> | } ⇒ <u>問 18-1 へ</u> |
| 2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい | |
| 3. 自宅とは別の場所に中古物件を購入したい | |
| 4. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい | |
| 5. 町内の公営住宅 ⇒ <u>問 18-2 へ</u> | } ⇒ <u>問 19(9 ページ)へ</u> |
| 6. 民間賃貸住宅(一戸建) | |
| 7. 民間賃貸住宅(集合住宅) | |
| 8. 給与住宅(社宅など) | |
| 9. 家族のどなたかのお住まい・実家 | |
| 10. 親戚・知人宅 | |
| 11. その他 { 具体的に | |
| 12. 現時点では判断できない | |

【問 18 で「2」「3」「4」と回答した方に伺います。】

問 18-1 元の持ち家以外を希望される理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 自宅周辺の放射線量の高さが心配だから | 6. 自宅が荒廃しているから |
| 2. 自宅周辺に住む人が少ないと思うから | 7. 自宅を解体したから |
| 3. 富岡町内の新たな場所で生活を開始したいから | 8. その他 { 具体的に |
| 4. 今後、津波の被害を受けることが心配だから | } |
| 5. 自宅が帰還困難区域内にあるから | |

└─→ 問 19(9 ページ)へ

【問 18 で「5. 町内の公営住宅」と回答した方に伺います。】

問 18-2 町内の公営住宅のうち、最も希望する住宅はどこですか。（○は1つ）

※この質問への回答により、入居申し込み等に影響があるものではありません

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1. 曲田第1団地(一戸建の災害公営住宅) | 5. 王塚第3団地 |
| 2. 曲田第2団地(集合住宅タイプの災害公営住宅) | (1棟2戸タイプの町営住宅) |
| 3. 栄町団地(集合住宅タイプの災害公営住宅) | 6. 新田団地 |
| 4. 王塚第2団地(一戸建の町営住宅) | (集合住宅タイプの町営住宅) |

Ⅳ 参考資料

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

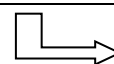
問 19 富岡町に戻る場合に、どのような施策が必要と考えますか。（○はいくつでも）

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 更なる放射線量の低減 | 10. 公共交通機関の充実 |
| 2. 更なる防犯・防火対策の強化 | 11. 雇用確保・就業サポート |
| 3. 子ども・高齢者等に対する見守り活動の充実 | 12. 放射線に関する学習会や相談会の開催 |
| 4. 帰還困難区域の早期復興 | 13. 町内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出 |
| 5. 商業施設の再開、充実 | 14. 有害鳥獣対策の強化 |
| 6. 医療機関（診療科）の拡充 | 15. その他（具体的に |
| 7. 介護・福祉施設の充実 | ） |
| 8. 保育・教育環境の充実 | |
| 9. 子育て支援策の充実 | |

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

問 20 富岡町に戻るまで（避難生活を継続している期間）に、どのような施策が必要と考えますか。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等） | |
| 2. 町外コミュニティの運営サポート（広域自治会等） | |
| 3. 町外における交流の場の整備・継続（交流サロン等） | |
| 4. 避難先での災害時の安否確認のための電話連絡 | |
| 5. 町外生活の困りごと伺いの訪問や電話連絡 | |
| 6. 放射線管理の徹底（内部被ばく検査、線量計配布等） | |
| 7. 放射線に関する学習会や相談会の開催 | |
| 8. 町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）に関するサポート | |
| 9. 町内不動産の有効利用に関するサポート | |
| 10. その他（具体的に | ） |
| 11. 特になし | |

 問 29(14 ページ)へ

問 21～問 23-1 (10～11 ページ) は、
問 12 の富岡町への帰還について「3. まだ判断がつかない」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 21 富岡町への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。(〇はいくつでも)

【健康に関わるもの】

1. 放射線量が低下せず不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【町内の復旧状況に関わるもの】

4. 自宅が帰還困難区域内だから
5. 富岡町に戻っても仕事がなさそうだから
6. 富岡町での事業の再開が難しいから
7. 営農などができそうにないから
8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
9. 公営住宅が不足しているから
10. 富岡町外への移動交通が不便だから
11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
12. 医療環境に不安があるから
13. 介護・福祉サービスに不安があるから
14. 保育・教育環境に不安があるから
15. 生活に必要な商業施設などが不足しているから

【今後の生活に関わるもの】

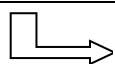
16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
17. 他の住民も戻りそうにないから
18. 津波被害を受ける可能性があるから
19. 鳥獣による被害が心配だから
20. 避難先で仕事を見つけているから
21. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
22. 避難先の方が、生活利便性が高いから
23. すでに生活基盤ができているから
24. その他

具体的に

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 22 富岡町へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。(〇はいくつでも)

1. 鉄道等公共交通機関の充実
2. 商業施設の充実
3. 医療機関(診療科)の拡充
4. 介護・福祉施設の充実
5. 保育・教育環境の充実
6. 働く場の確保の見通し ⇒ 問 22-1(11 ページ)へ
7. 放射線量の低下の見通し、除染成果の状況
8. どの程度の住民が戻るかの状況
9. 中間貯蔵施設の情報
10. 原子力発電所の安全性に関する情報(事故収束や廃炉の状況)
11. 放射線の人体への影響に関する情報
12. 帰還困難区域内の復旧・復興計画・「特定復興再生拠点区域復興再生計画」の進捗
13. 更なる公営住宅の整備
14. 住宅確保の支援に関する情報
15. 防犯・防火対策の強化
16. 有害鳥獣対策の強化
17. 町内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出
18. その他(具体的に)
19. 現時点ではどのような情報があれば判断できるかわからない



問 22 で「6」に〇をつけなかった方は問 23(11 ページ)へ

Ⅳ 参考資料

【問 22 で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 22-1 どのような業種の仕事を希望しますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|-------------------|-------------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業 | 11. 教育 |
| 2. 林業 | 7. 運輸業 | 12. 公務 |
| 3. 漁業 | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他 |
| 4. 建設業 | 9. 金融・保険業 | 〔 具体的に
〕 |
| 5. 製造業 | 10. 医療・福祉 | |

【問 22 で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 22-2 仕事の場所(勤務先)はどこを希望しますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------------------|---|
| 1. 富岡町 | 2. 富岡町外(具体的な市町村名) | 〕 |
|--------|-------------------|---|

【問 22 で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 22-3 どのような就労形態を希望しますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---|
| 1. 正社員 | ⇒ 〔 就業を希望する時間帯をご記入ください<記入例 10:00～14:00> 〕 |
| 2. パート・アルバイト | |
| 3. その他(具体的に | |

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 23 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------------|----------|-----------|
| 1. そう思う ⇒ 問 23-1 へ | 2. わからない | 3. そう思わない |
|--------------------|----------|-----------|

└─> 問 23 で「2」「3」を選んだ方は問 29(14 ページ)へ

【問 23 で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問 23-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------------------|---|-----------------------|
| 1. まちづくりへの参加機会の創出
〔 具体的に | 〕 | 4. 町内での宿泊施設・交流施設の充実 |
| 2. 住民参加行事の充実 | | 5. 継続的な町からの情報提供 |
| 3. 町内で働く場の積極的な情報提供 | 〕 | 6. 住民間交流機会の企画・実現・サポート |
| | | 7. その他〔 具体的に |

└─> 問 29(14 ページ)へ

問 24～問 28 (12～13 ページ) は、
問 12 の富岡町への帰還について「4. 戻りたいが、戻ることができない」、
「5. 戻らないと決めている」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 24 富岡町への帰還について「戻ることができない」、または「戻らない」理由を教えてください。(○はいくつでも)

【健康に関わるもの】

1. 放射線量が低下せず不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【町内の復旧状況に関わるもの】

4. 自宅が帰還困難区域内だから
5. 富岡町に戻っても仕事になさそうだから
6. 富岡町での事業の再開が難しいから
7. 営農などができそうにないから
8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
9. 公営住宅が不足しているから
10. 富岡町外への移動交通が不便だから
11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
12. 医療環境に不安があるから
13. 介護・福祉サービスに不安があるから
14. 保育・教育環境に不安があるから
15. 生活に必要な商業施設などが不足しているから

【今後の生活に関わるもの】

16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
17. 他の住民も戻りそうにないから
18. 津波被害を受ける可能性があるから
19. 鳥獣による被害が心配だから
20. 避難先で仕事を見つけているから
21. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
22. 避難先の方が、生活利便性が高いから
23. すでに生活基盤ができているから
24. その他

具体的に

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 25 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う ⇒ 問 25-1 へ

2. わからない

3. そう思わない

➡ 問 25 で「2」「3」を選んだ方は問 26(13 ページ)へ

【問 25 で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問 25-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。(○はいくつでも)

1. まちづくりへの参加機会の創出

具体的に

2. 住民参加行事の充実

3. 町内で働く場の積極的な情報提供

4. 町内での宿泊施設・交流施設の充実

5. 継続的な町からの情報提供

6. 住民間交流機会の企画・実現・サポート

7. その他

具体的に

Ⅳ 参考資料

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 26 帰還しない場合に、今後、居住を希望する(既に居住している場合を含む)地域はどちらですか。
(○は1つ)

- | | | |
|--------|--|---------------|
| 1. 浜通り | 4. 福島県外 → 具体的にご記入ください。 | |
| 2. 中通り | <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 30px;"></div> | (都・道・府・
県) |
| 3. 会津 | <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 30px;"></div> | (市・区・町・村) |

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 27 今後のお住まいとして、検討する(既に居住している場合を含む)住宅はどのような形態ですか。
(○は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 持ち家(一戸建) | 7. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 2. 持ち家(集合住宅) | 8. 親戚・知人宅 |
| 3. 民間賃貸住宅(一戸建) | 9. その他 { 具体的に |
| 4. 民間賃貸住宅(集合住宅) | |
| 5. 公営住宅 | |
| 6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など) | 10. 現時点では判断できない |

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 28 町外で生活されている方に対するサポートとして、どのような施策が必要と考えますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 町外での行政サービスの継続
(申請受付窓口や検診、健康相談等) | 8. 放射線に関する学習会や相談会の開催 |
| 2. 町外での事業再開へのサポート | 9. 町内不動産の維持管理(見守りや草刈り等)
に関するサポート |
| 3. 町外コミュニティの運営サポート(広域自治会等) | 10. 町内不動産の有効利用に関するサポート |
| 4. 町外における交流の場の整備・継続
(交流サロン等) | 11. 継続的な町からの情報提供 |
| 5. 町外での災害時の安否確認のための電話連絡 | 12. その他 { 具体的に |
| 6. 町外生活の困りごと伺いの訪問や電話連絡 | |
| 7. 放射線管理の徹底(内部被ばく検査、
線量計配布等) | 13. 特にない |

復興公営住宅について、あなたの世帯のご意見をお伺いします。

◆復興公営住宅とは◆

将来の帰還に向け、仮設住宅などから安定的な居住・生活環境に移っていただくためなど、原子力災害により避難の継続を余儀なくされている方々の居住の安定を確保するために、福島県が主体となり整備している公営住宅。

※富岡町が整備した町内の災害公営住宅とは異なりますのでご注意ください。

【すべての方に伺います。】

問 29 福島県営の復興公営住宅(富岡町外)への入居意向について教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------------------------------|-------------|----------|
| 1. すでに入居している、もしくは入居の
申し込み中である | 3. 入居を希望しない | 判断できない理由 |
| 2. 今後、入居の申し込みをしたい
⇒ 問 30-1 へ | 4. 判断できない | |

問 29 で「1」「3」「4」を選んだ方は問 31 へ(15 ページ)へ

【問 29 で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】

問 30-1 入居を希望する時期について教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|----------|------------|--------|------|
| 1. 令和6年度 | 3. 令和8年度 | 5. その他 | 具体的に |
| 2. 令和7年度 | 4. 令和9年度以降 | | |

【問 29 で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】

問 30-2 入居を希望する市町村について教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|---------|---|
| 1. 福島市 | 6. 二本松市 | 10. 福島県内のその他の市町村
→具体的にご記入ください |
| 2. 会津若松市 | 7. 田村市 | <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 30px; display: inline-block;"></div> (市・町・村) |
| 3. 郡山市 | 8. 南相馬市 | |
| 4. いわき市 | 9. 本宮市 | |
| 5. 白河市 | | |

※この質問への回答により、入居申し込み等に影響があるものではありません

◆ 福島県の整備する復興公営住宅に関するお問い合わせはこちらへ ◆

福島県 生活拠点課 TEL : 024-521-8306

富岡町への訪問頻度や、富岡町や行政からの情報収集について、あなたの世帯のご意見をお聞かせください。

【すべての方に伺います。】

問 31 富岡町に訪れる頻度を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|-----------------|-----------|---------------|
| 1. 既に富岡町で生活している | 4. 3か月に1回 | 7. 数年に1回 |
| 2. 1か月に複数回 | 5. 6か月に1回 | 8. 富岡町を訪れていない |
| 3. 1か月に1回 | 6. 1年に1回 | |

【すべての方に伺います。】

問 32 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。(○はいくつでも)

また、「1」から「6」に○をつけた方は、それぞれの満足度についてもお教えてください。

(○はそれぞれ1つずつ)。

	活用している (○はいくつでも) ↓	満足度				
		不満	やや不満	普通	やや満足	満足
広報紙「広報とみおか」	1	→				
町公式ホームページ	2	→				
町公式フェイスブック	3	→				
町公式LINE	4	→				
町公式Instagram	5	→				
とみおかアプリ	6	→				
テレビ・CM	7					
新聞	8					
ラジオ	9					
家族・知人・友人	10					
その他 (具体的に)	11					

【すべての方に伺います。】

問 33 行政からの情報で強い関心があるものは何ですか。(○は上位3つまで)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 身近な出来事
〔具体的に〕 | 6. 防火・防災・災害情報 |
| 2. 各種手続きに関すること | 7. 医療・福祉・介護に関する事 |
| 3. 町内の状況(復旧・復興) | 8. 子育て・教育に関する事 |
| 4. 観光・イベント情報 | 9. 生涯学習・スポーツ・施設利用に関する情報 |
| 5. 町長・職員メッセージ | 10. その他〔具体的に〕 |

【すべての方に伺います。】

問 34 町の復興に対して、日頃お感じになっているお気持ちや、今後の展望、国、県、町への要望などをご自由にお書き下さい。

＜記入例＞

- ・復興が進んできたことはうれしいが、自身の歳を考えると買い物環境に不安があり、見回りも兼ねた移動販売車などの運行をお願いしたい。(70代・女性)
- ・学校を卒業した後、就職先の候補として富岡町を考えているが、どのような募集があるのか知りたい。(10代・男性)
- ・町の情報を随時共有いただけるアプリが欲しい。(世帯員一同)

以上でご回答いただく内容は終わりです。
ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にご記入済み調査票を入れて、
9月23日（月）までに郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。

**富岡町 住民意向調査
報告書**

令和7年3月

復興庁 福島県 富岡町

調査機関:株式会社サーベイリサーチセンター